平 成 27 年 度

事 務 報 告 書

【第一分冊】

大 山 崎 町

平成27年度大山崎町事務報告書

地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第5項の規定に基づき、平成27年度決算に係る主要な施策の成果を報告します。

平成28年8月29日

大山崎町長　山本　圭一

目　次

【第一分冊】

大山崎町役場の組織図		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1

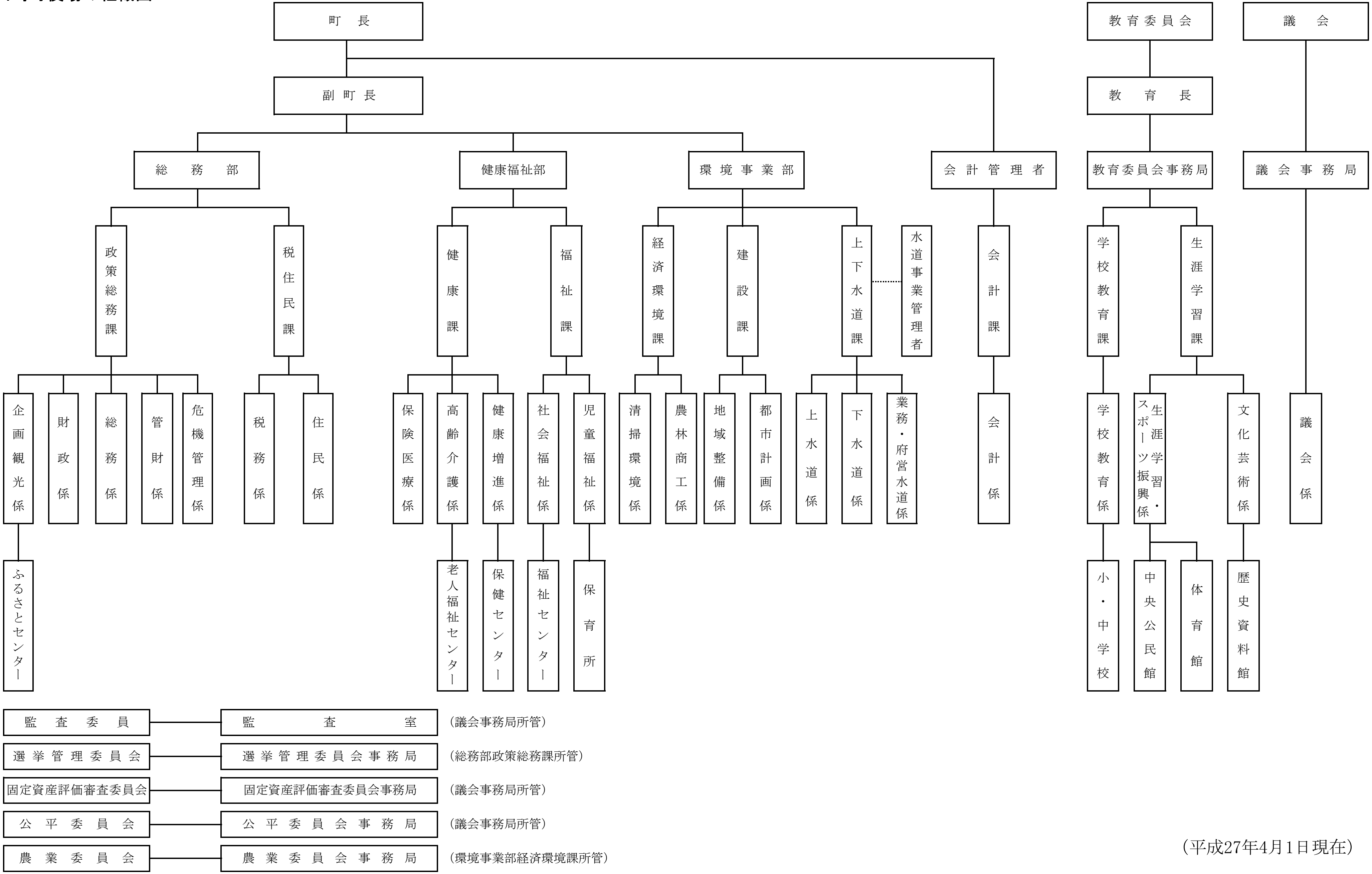
○ 一般会計

平成27年度 一般会計決算の状況		・・・・・・・・・・・・・・・・	2
議会費	議会費	・・・・・・・	9
総務費	総務管理費	・・・・・・・	17
	徴税費	・・・・・・・	41
	戸籍住民基本台帳費	・・・・・・・	47
	選挙費	・・・・・・・	51
	統計調査費	・・・・・・・	52
	監査委員費	・・・・・・・	53
民生費	社会福祉費	・・・・・・・	55
	児童福祉費	・・・・・・・	65
衛生費	保健衛生費	・・・・・・・	75
	清掃費	・・・・・・・	92
労働費	労働費	・・・・・・・	95
農林水産業費	農業費	・・・・・・・	99
	林業費	・・・・・・・	105
商工費	商工費	・・・・・・・	107
土木費	土木管理費	・・・・・・・	113
	道路橋りょう費	・・・・・・・	118
	都市計画費	・・・・・・・	121
消防費	消防費	・・・・・・・	125
教育費	教育総務費	・・・・・・・	135
	小学校費	・・・・・・・	141
	中学校費	・・・・・・・	141
	社会教育費	・・・・・・・	144
	保健体育費	・・・・・・・	157
公債費	公債費	・・・・・・・	163

【第二分冊】

○ 国民健康保険事業特別会計	・・・・・・・	169
○ 下水道事業特別会計	・・・・・・・	183
○ 介護保険事業特別会計	・・・・・・・	191
○ 後期高齢者医療保険事業特別会計	・・・・・・・	201

大山崎町役場の組織図



(平成27年4月1日現在)

決 算 収 支 の 状 況

一般会計決算の状況

（単位：千円）

区分	平成23年度	増減率(%)	平成24年度	増減率(%)	平成25年度	増減率(%)	平成26年度	増減率(%)	平成27年度	増減率(%)
歳入総額	5,740,000	▲ 1.1	5,264,783	▲ 8.3	5,600,367	6.4	5,594,247	▲ 0.1	5,566,598	▲ 0.5
歳出総額	5,620,269	▲ 0.4	5,060,391	▲ 10.0	5,350,178	5.7	5,479,077	2.4	5,483,840	0.1
歳入歳出差引	119,731	▲ 25.5	204,392	70.7	250,189	22.4	115,170	▲ 54.0	82,758	▲ 28.1
翌年度へ繰り越すべき財源	2,663	▲ 81.1	54,300	1939.1	142,745	162.9	19,405	▲ 86.4	17,784	▲ 8.4
実質収支	117,068	▲ 20.2	150,092	28.2	107,444	▲ 28.4	95,765	▲ 10.9	64,974	▲ 32.2
単年度収支	▲ 29,547	▲ 142.6	33,024	211.8	▲ 42,648	▲ 229.1	▲ 11,679	72.6	▲ 30,791	▲ 163.6
積立金(財調)	116,517	▲ 16.8	340	▲ 99.7	358	5.3	81,997	22804.2	54,270	▲ 33.8
積立金取崩し額(財調)	0	―	0	―	85,371	皆増	0	皆減	0	―
実質単年度収支	86,970	▲ 58.5	33,364	▲ 61.6	▲ 127,661	▲ 482.6	70,318	155.1	23,479	▲ 66.6
基準財政需要額	2,609,982	5.0	2,610,571	0.0	2,687,869	3.0	2,693,317	0.2	2,778,867	3.2
基準財政収入額	2,136,879	2.8	2,026,871	▲ 5.1	2,249,448	11.0	2,244,375	▲ 0.2	2,277,625	1.5
標準財政規模	3,604,286	1.4	3,639,704	1.0	3,705,473	1.8	3,706,497	0.0	3,768,665	1.7
財政力指数(3年平均)	0.860	▲ 0.038	0.814	▲ 0.046	0.814	0.000	0.819	0.005	0.830	0.011
経常収支比率	109.7	4.5	101.5	▲ 8.2	108.2	6.7	109.3	1.1	107.5	▲ 1.8
	97.1	4.5	90.5	▲ 6.6	97.0	6.5	99.2	2.2	96.0	▲ 3.2
公債費比率	6.4	0.0	6.5	0.1	6.1	▲ 0.4	5.4	▲ 0.7	5.0	▲ 0.4
実質公債費比率(3年平均)	10.8	1.6	13.0	2.2	14.0	1.0	9.8	▲ 4.2	7.1	▲ 2.7
将来負担比率	86.9	▲ 14.7	71.4	▲ 15.5	62.3	▲ 9.1	52.1	▲ 10.2	49.2	▲ 2.9
積立金現在高(財調)	326,709	55.4	327,049	0.1	242,035	▲ 26.0	324,032	33.9	378,302	16.7
地方債現在高	4,941,207	3.1	4,997,679	1.1	4,990,581	▲ 0.1	5,022,313	0.6	5,212,875	3.8

（注）財政力指数、経常収支比率、公債費比率、実質公債費比率、将来負担比率の増減率(%)欄は対前年度数値との差引である。
経常収支比率の上段は減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債を除いた経常一般財源のみの数値、下段は減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債を経常一般財源に加えた数値である。標準財政規模は臨時財政対策債発行可能額を含んだ数値である。

収 入 の 状 況

（単位：千円）

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度					
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)	経常一般財源	構成比(%)	増減率(%)
1 町税	2,647,059	▲ 2.0	2,600,371	▲ 1.8	2,505,019	45.0	▲ 3.7	2,505,019	73.1	▲ 3.7
2 地方譲与税	28,898	▲ 4.3	27,502	▲ 4.8	28,776	0.5	4.6	28,776	0.8	4.6
3 利子割交付金	7,064	▲ 9.5	6,066	▲ 14.1	5,621	0.1	▲ 7.3	5,621	0.2	▲ 7.3
4 配当割交付金	11,064	82.5	20,368	84.1	16,767	0.3	▲ 17.7	16,767	0.5	▲ 17.7
5 株式等譲渡所得割交付金	17,400	1074.9	11,494	▲ 33.9	16,303	0.3	41.8	16,303	0.5	41.8
6 地方消費税交付金	145,818	▲ 0.9	177,901	22.0	293,185	5.3	64.8	293,185	8.6	64.8
7 自動車取得税交付金	10,716	▲ 14.1	5,795	▲ 45.9	8,460	0.2	46.0	8,460	0.2	46.0
8 地方特例交付金	9,955	▲ 3.2	8,666	▲ 12.9	8,701	0.2	0.4	8,701	0.3	0.4
9 地方交付税	511,710	▲ 21.7	521,559	1.9	598,923	10.8	14.8	528,991	15.4	17.8
10 交通安全対策特別交付金	3,050	3.6	2,496	▲ 18.2	2,423	0.0	▲ 2.9	2,423	0.1	▲ 2.9
11 分担金及び負担金	103,918	0.0	108,093	4.0	98,243	1.8	▲ 9.1	0	0.0	—
12 使用料及び手数料	50,283	▲ 1.4	62,017	23.3	70,282	1.3	13.3	13,327	0.4	426.3
13 国庫支出金	553,969	43.1	534,406	▲ 3.5	515,186	9.3	▲ 3.6	—	—	—
14 府支出金	297,531	2.7	311,796	4.8	382,973	6.9	22.8	—	—	—
15 財産収入	18,157	▲ 83.9	184,992	918.8	17,931	0.3	▲ 90.3	0	0.0	—
16 寄附金	43,843	81.1	31,112	▲ 29.0	34,216	0.6	10.0	—	—	—
17 繰入金	125,865	562.4	25,352	▲ 79.9	36,654	0.7	44.6	—	—	—
18 繰越金	204,392	70.7	250,189	22.4	115,171	2.1	▲ 54.0	—	—	—
19 諸収入	93,075	▲ 10.5	106,972	14.9	110,364	2.0	3.2	99	0.0	11.2
20 町債	716,600	49.6	597,100	▲ 16.7	701,400	12.6	17.5	—	—	—
歳入合計	5,600,367	6.4	5,594,247	▲ 0.1	5,566,598	100.0	▲ 0.5	3,427,672	100.0	2.8

※端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。

目的別経費の状況

（単位：千円）

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度					
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)	一般財源	構成比(%)	増減率(%)
1 議会費	102,282	▲ 2.0	104,480	2.1	125,706	2.3	20.3	125,706	3.1	20.3
2 総務費	869,083	▲ 4.7	791,077	▲ 9.0	822,004	15.0	3.9	656,865	16.1	1.2
3 民生費	1,746,020	1.3	1,997,775	14.4	1,909,716	34.8	▲ 4.4	1,157,370	28.3	3.9
4 衛生費	435,134	▲ 2.3	468,444	7.7	469,760	8.6	0.3	442,023	10.8	▲ 1.7
5 労働費	27,358	▲ 0.8	27,350	0.0	27,351	0.5	0.0	2,351	0.1	0.0
6 農林水産業費	29,985	11.3	26,065	▲ 13.1	20,496	0.4	▲ 21.4	2,083	0.1	▲ 23.1
7 商工費	28,657	11.8	23,637	▲ 17.5	42,172	0.8	78.4	40,778	1.0	74.0
8 土木費	391,835	5.3	439,642	12.2	425,936	7.8	▲ 3.1	293,268	7.2	13.9
9 消防費	364,193	▲ 10.5	361,963	▲ 0.6	445,683	8.1	23.1	348,750	8.5	▲ 2.5
10 教育費	557,458	7.9	609,583	9.4	626,935	11.4	2.8	445,202	10.9	1.5
11 災害復旧費	2,616	皆増	0	皆減	0	—	—	—	—	—
12 公債費	795,557	59.1	629,062	▲ 20.9	568,081	10.4	▲ 9.7	568,081	13.9	▲ 9.7
13 前年度繰上充用金	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—
歳出合計	5,350,178	5.7	5,479,077	2.4	5,483,840	100.0	0.1	4,082,477	100.0	1.4

※端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。

性 質 別 経 費 の 状 況

（単位：千円）

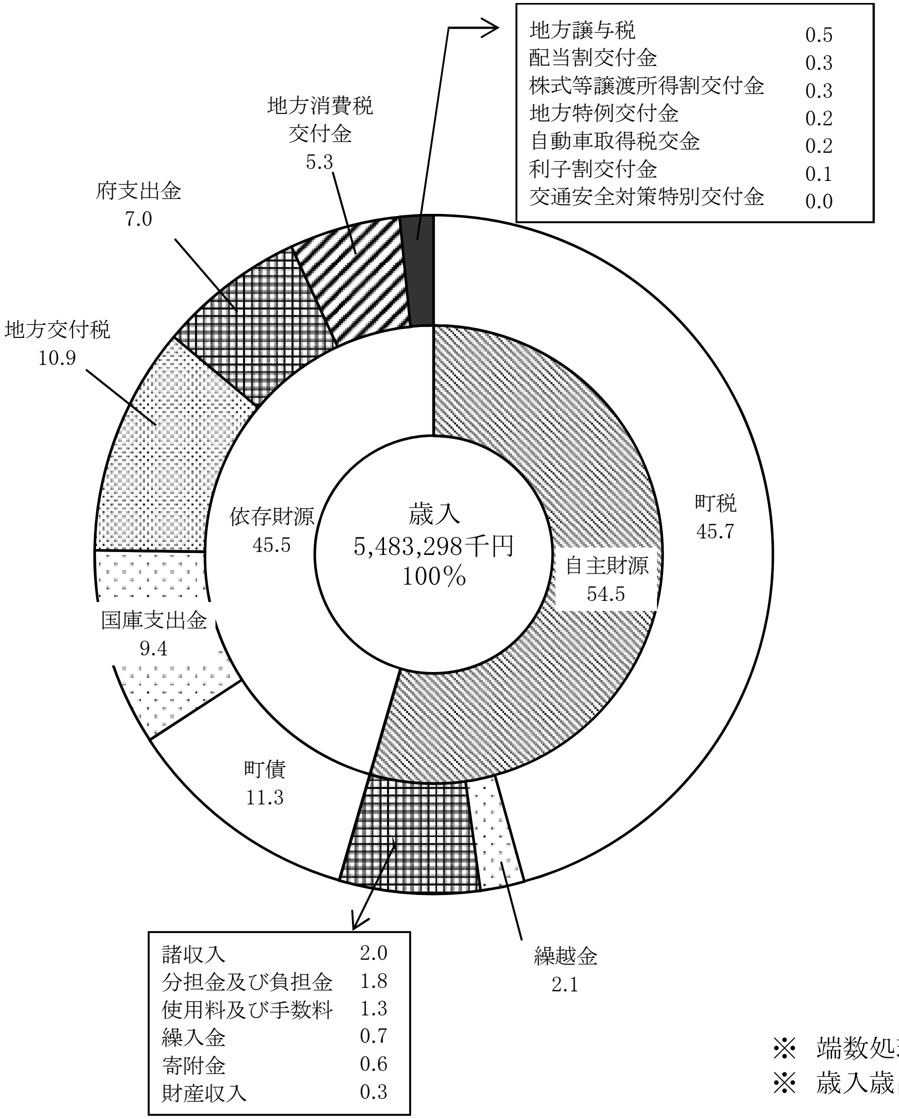
区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度					
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)	経常一般財源	構成比(%)	増減率(%)
人件費	1,153,895	0.9	1,192,335	3.3	1,208,124	22.4	1.3	1,122,517	30.5	3.1
扶助費	814,439	3.4	900,067	10.5	905,770	16.8	0.6	346,740	9.4	3.8
公債費	526,257	5.2	515,162	▲ 2.1	484,781	9.0	▲ 5.9	484,781	13.2	▲ 5.9
小計（義務的経費）	2,494,591	2.6	2,607,564	4.5	2,598,675	48.1	▲ 0.3	1,954,038	53.1	0.8
物件費	846,111	1.4	901,524	6.5	903,862	16.7	0.3	613,785	16.7	▲ 2.9
維持補修費	47,983	5.1	46,553	▲ 3.0	46,471	0.9	▲ 0.2	45,202	1.2	29.0
補助費等	723,538	1.1	801,844	10.8	759,918	14.1	▲ 5.2	572,106	15.5	▲ 1.8
積立金	43,884	79.6	117,363	167.4	91,619	1.7	▲ 21.9	0	—	—
投資及び出資金・貸付金	25,350	▲ 1.0	25,200	▲ 0.6	25,000	0.5	▲ 0.8	0	—	皆減
繰出金	537,961	▲ 13.6	516,735	▲ 3.9	597,023	11.1	15.5	498,242	13.5	14.8
普通建設事業費	358,844	▲ 0.4	348,394	▲ 2.9	376,624	7.0	8.1	—	—	—
うち補助事業費	119,231	34.8	253,351	112.5	195,495	3.6	▲ 22.8	—	—	—
うち単独事業費	239,613	▲ 11.8	95,043	▲ 60.3	181,129	3.4	90.6	—	—	—
災害復旧費	2,616	皆増	0	皆減	1,348	0.0	皆増	—	—	—
うち補助事業費	900	皆増	0	皆減	0	—	—	—	—	—
うち単独事業費	1,716	皆増	0	皆減	1,348	0.0	皆増	—	—	—
前年度繰上充用金	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—
歳出合計	5,080,878	0.4	5,365,177	5.6	5,400,540	100.0	0.7	3,683,373	100.0	1.7

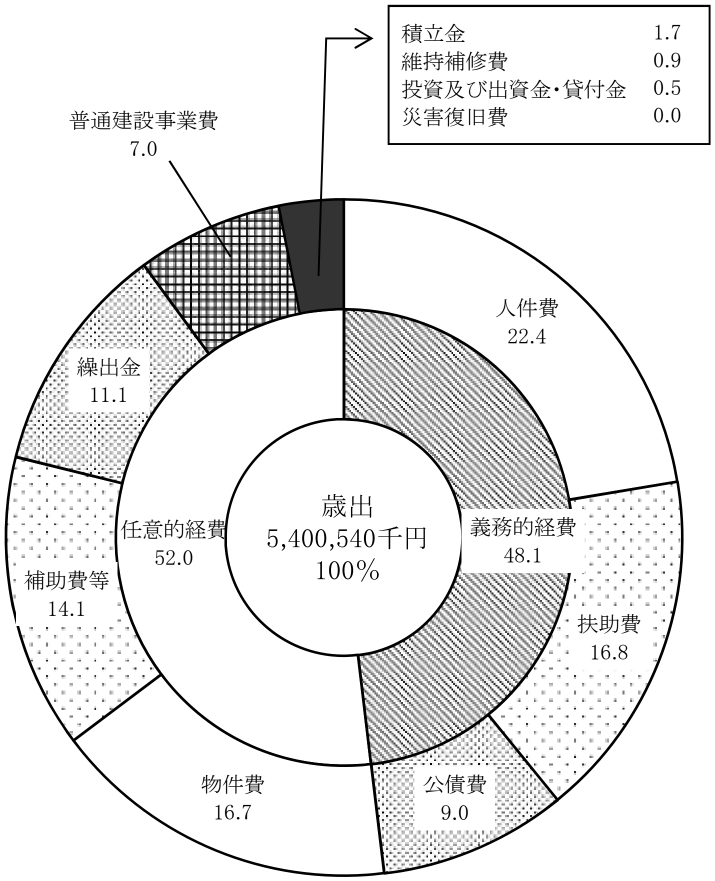
※端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。　（地方財政状況調査をもとに作成）

※平成25年度は借換債269,300千円を、平成26年度は借換債113,900千円を、平成27年度は借換債83,300千円を、歳入歳出からそれぞれ除いています。

○歳入歳出決算構成比表

（単位：％）





※ 端数処理のため各構成比の合計が100％にならない場合があります。
※ 歳入歳出とも借換債83,300千円を除いています。

人 件 費 の 状 況

（単位:千円）

区　　分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)
1 議員報酬手当	77,330	▲ 3.0	75,487	▲ 2.4	83,033	10.0
2 委員等報酬	37,587	8.6	35,978	▲ 4.3	39,682	10.3
3 町長等特別職の給与	28,778	▲ 7.0	21,239	▲ 26.2	29,649	39.6
4 職員給	701,626	▲ 1.3	755,846	7.7	746,251	▲ 1.3
(1)基本給	473,274	▲ 3.1	504,443	6.6	500,665	▲ 0.7
(ア)給料	442,353	▲ 3.6	474,119	7.2	470,496	▲ 0.8
(イ)扶養手当	11,950	9.5	10,920	▲ 8.6	10,910	▲ 0.1
(ウ)地域手当	18,971	1.0	19,404	2.3	19,259	▲ 0.7
(2)その他の手当	228,352	2.6	251,403	10.1	245,586	▲ 2.3
(ア)時間外勤務手当	34,684	23.3	44,880	29.4	38,215	▲ 14.9
(イ)管理職手当	12,272	▲ 10.9	12,150	▲ 1.0	12,070	▲ 0.7
(ウ)特殊勤務手当	3,499	▲ 3.2	6,892	97.0	3,121	▲ 54.7
(エ)宿日直手当	0	—	0	—	0	—
(オ)期末勤勉手当	163,843	▲ 0.3	171,952	4.9	174,589	1.5
(カ)通勤手当	7,433	6.9	8,461	13.8	9,232	9.1
(キ)住居手当	6,621	13.7	7,068	6.8	8,359	18.3
(ク)その他	0	—	0	—	0	—
(3)臨時職員給与	0	—	0	—	0	—
5 地方公務員共済組合負担金	166,863	2.3	160,697	▲ 3.7	157,848	▲ 1.8
6 退職手当組合負担金	134,324	15.5	132,803	▲ 1.1	140,344	5.7
7 市町村職員厚生会負担金	3,684	1.1	3,345	▲ 9.2	3,269	▲ 2.3
8 その他	3,703	▲ 9.7	6,940	87.4	8,048	16.0
合　　計	1,153,895	0.9	1,192,335	3.3	1,208,124	1.3

（地方財政状況調査をもとに作成）

議　　　　　会　　　　　費

・議会費

議　会　費　　議会事務局

1. 議会の状況

(1) 議員報酬及び期末手当等

・議員報酬月額

適用年月日 / 役職名	昭和59年6月1日～	昭和63年6月1日～	平成2年10月1日～	平成4年10月1日～	平成8年4月1日～	平成14年10月24日～(現行)
議長	270,000円	310,000円	340,000円	380,000円	400,000円	380,000円
副議長	220,000円	250,000円	280,000円	315,000円	330,000円	315,000円
議員	190,000円	220,000円	250,000円	280,000円	310,000円	290,000円

(委員長は5,000円、副委員長は2,000円加算)

・期末手当の額

6月期　算定基礎額×100分の150

12月期　算定基礎額×100分の165

算定基礎額　報酬月額＋加算額(報酬月額の100分の12)

・議員共済会負担金及び事務費の額

給付費負担金　年間の標準報酬月額総額の100分の63.7

事務費　1人　15,000円

(2) 議会の構成

・議員定数と現員数及び党派・会派別議員数

条例定数	現員数
12人	12人

(平成28年3月31日現在)

党派別議員数	
日本共産党	3
自由民主党	2
公明党	1
民進党	1
無所属	5

(平成28年3月31日現在)

会派別議員数	
大山崎クラブ	4
日本共産党議員団	3
民主フォーラム	1
公明党	1
のぞみ	1
清新	1
光会	1

(平成28年3月31日現在)

(3) 定例会及び臨時会の開催状況

回　数	1	2	3	4	5	計
会議の種別	定例	定例	臨時	定例	定例	
開会月日	6/1	8/25	10/23	12/1	2/24 (平成28年)	
閉会月日	6/17	9/18	10/23	12/18	3/22 (平成28年)	
会　期	17日間	25日間	1日間	18日間	28日間	89日間
本会議日数	4日	4日	1日	4日	4日	17日

(4) 委員会等の開催日数

区　分		定例会	臨時会	閉会中	計
常任委員会	総務産業	4	0	0	4
	建設上下水道文教厚生	5	1	0	6
	予算決算	12	0	0	12
	広報	4	0	6	10
特別委員会	議会改革	5	0	0	5
	総合計画策定調査	2	0	2	4
議会運営委員会		10	0	15	25
全員協議会		2	0	1	3
計		44	1	24	69

(5) 付議事件の件数

種別	条例	予算	決算	専決処分	契約	人事案件	請願	陳情	意見書	決議	その他	合計
定例会	20	25	9	9	3	5	3	2	9	3	16	104
臨時会	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
計	20	25	9	9	4	7	3	2	9	3	16	107

(6) 付議事件審議方法別件数

区分			条例	予算	決算	専決処分	契約	人事案件	請願	陳情	意見書	決議	その他	合計
委員会付託	常任	総務産業	16	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	21
		建設上下水道文教厚生	4	0	0	4	4	0	2	1	0	0	10	25
		予算決算	0	23	9	3	0	0	0	0	0	0	0	35
		広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別	議会改革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		総合計画策定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	議会運営		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本会議即決			0	2	0	0	0	7	0	0	9	3	3	24
計			20	25	9	9	4	7	3	2	9	3	16	107

(7) 一般質問の状況

第 2 回 定 例 会 (6月)	質問項目数	24
	質 問 者 数	7
第 3 回 定 例 会 (8月～9月)	質問項目数	27
	質 問 者 数	7
第 4 回 定 例 会 (12月)	質問項目数	37
	質 問 者 数	9
平成28年第1回定例会 (平成28年2月～3月)	質問項目数	33
	質 問 者 数	10
計	質問項目数	121
	質 問 者 数	33

(8) 傍聴者数の状況

区 分	傍聴者数
第2回定例会	17
第3回定例会	25
第1回臨時会	0
第4回定例会	15
平成28年第1回定例会	26
計	83

※傍聴者数は各会期中の延べ人数

(9) 議会広報発行及び会議録調製・公開の状況

・議会広報

「議会だより」として発行。

発 行 日	ページ数	発行部数	紙面形態	配 布 先
第72号 平成27年6月1日	12	6,750部	A4版	「広報おおやまざき」に折り込み全世帯に配布
第73号 〃 9月1日	8	6,770部		
第74号 〃 12月1日	12	6,770部		
第75号 平成28年3月1日	12	6,770部		

・会議録

年5回（定例会4回・臨時会1回）調製。

〔公開方法〕 町ホームページに掲載のほか、役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑に常備。

(10) 議員研修の状況

区　　分	実施日	研　　修　　名　　称	場　　所	参加人数
乙訓関係	平成28年2月4日	乙訓市町議会議長会議員研修会	ホテル京都エミナース	12名
京都府関係	平成27年7月27日	町村議会議員研修会	ルビノ京都堀川	11名
	平成27年8月7日	広報編集委員長等研修会	京都府自治会館	1名
	平成27年10月26日	市町村議会委員長研修会	ルビノ京都堀川	2名
	平成28年1月15日	市町村トップセミナー	ANAクラウンプラザホテル京都	2名
	平成28年2月19日	町村議会議長等特別研修会	京都府自治会館	2名
	〃	府議会・市町村議会正副議長合同研修会	京都平安ホテル	2名

2. 議場の整備

(1) 議場音響・映像システムの更新

庁舎建設当時導入した議場の音響・映像システムも20年を経過し、老朽化のため故障等が頻繁に生じ修理部品も調達不能のため、システム機器の更新を行った。

事業費　10,184,400円

総　　　務　　　費

・総務管理費
・徴税費
・戸籍住民基本台帳費
・選挙費
・統計調査費
・監査委員費

一　般　管　理　費

政 策 総 務 課

1. 職員研修

平成27年度の職員研修は、職員が主体性を持ち職務に必要とされる能力を養成することに重点をおき、かつ厳しい財政事情にも考慮し、研修を実施した。

主　　催	研　　修　　名	受研者数	研修期間
京都府市町村振興協会	10年目職員研修	2人	1日
	新任係長研修	5人	2日
	「条例・規則の読み方・作り方」	3人	2日
	「法制執務の応用（実践編）」	1人	2日
	5年目職員研修A	6人	1日
	5年目職員研修B	2人	1日
	新規採用職員研修	4人	2日
	自治体における訴訟実務	2人	2日
	貴重な情報としてのクレーム活用法	1人	1日
	会議進行、協議促進のスキル向上	1人	1日
	エクセル基礎・応用（表計算・関数、データベース入門）	1人	3日
	農業所得に係る収支計算研修会	1人	1日
	手話研修	1人	4日
	市町村トップセミナー	3人	1日
	議会運営実務研修	1人	2日
日本経営協会	土地の課税と評価実務	1人	2日
	住民税の課税実務【第1部】個人住民税	1人	2日
	事例演習による住民税課税の実務（中級）	1人	2日
	職員研修をめぐる法律実務	1人	1日

主催	研修名	受研者数	研修期間
日本水道協会	水道技術者ブロック別研修会	1人	2日
	「下水道用設計積算要領-管路施設（開削工法）編-」説明会	1人	1日
京都府府民生活部 男女共同参画課	京都府女性の船	1人	6日
日本速記協会	会議録作成講座	1人	通信講座
JIAM	災害発生後の市町村の役割～復旧から復興～	1人	3日
	児童虐待への対応	1人	5日

２. 福利厚生

(1) 保健事業(職員健康診断)

事　　業　　名	実 施 年 月 日	受　検　者　数
職員定期健康診断	平成27年11月12日・13日	125人
胃部検診	平成27年11月12日・13日	20人
大腸がん検診	平成27年11月12日・13日	32人
特殊健康診断	平成28年1月26日	35人

(2) その他(大山崎町職員厚生会事業)

事　　業　　名	実 施 年 月 日	参　加　者　数
総会・懇親会	平成27年7月2日	41人
スポーツ事業(ソフトバレーボール大会)	平成27年11月13日	44人
文化事業(和菓子作り)	平成28年1月24日	12人

３. 条例等制定件数(平成27年1月1日～12月31日)

区　　分	制　　定	全 部 改 正	一 部 改 正	廃　　止	計
条　　例	9	0	26	1	36
規　　則	5	1	9	0	15
規　　程	1	0	1	0	2
計	15	1	36	1	53

4. 情報公開事務

町が保有する情報を公開することにより、町民参加による、より公正で開かれた町政を実現するとともに、町行政の説明責任を全うし、町民と町との信頼関係を深めることを目的に、平成12年12月に「大山崎町情報公開条例」を制定し、翌平成13年4月から施行している。

(1) 平成27年度　情報公開制度運用状況

実施機関	情報公開決定内訳件数						不服申立	情報任意的公開回答内訳件数						不服申立	請求件数
	公開	部分公開	非公開	不存在	請求拒否	取下げ		公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	請求拒否		
町長	7	5				1									13
教育委員会	11	1		1											13
選挙管理委員会															0
公平委員会															0
監査委員															0
固定資産評価審査委員会															0
農業委員会															0
水道事業管理者															0
議会															0
合計	18	6	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	26

備考1　1件の情報公開請求に対し複数の請求用件が含まれている場合があるため、請求件数と内訳件数は合致しない。

備考2　情報任意的公開回答とは、条例施行日(平成13年4月1日)前における公文書(情報)についての請求に対する回答をいう。

備考3　空欄は、「0」を示す。

(2) 平成27年度　情報公開審査会

委員の改選による情報公開審査会を開催した。　　開催回数　1回

5. 個人情報保護事務

個人の人格尊重の理念のもとに、町が保有する個人情報の適正な取り扱いの確保を図るとともに、町政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護することを目的に、平成16年6月に「大山崎町個人情報保護条例」を制定し、翌平成17年4月から施行している。

(1) 平成27年度　個人情報保護制度運用状況

実施機関	決定内訳				不服申立	請求件数
	開示	部分開示	不開示	不存在		
町長	3	2				5
教育委員会	1					1
選挙管理委員会						0
公平委員会						0
監査委員						0
固定資産評価審査委員会						0
農業委員会						0
水道事業管理者						0
議会						0
合計	4	2	0	0	0	6

備考1　空欄は、「0」を示す。

(2) 平成27年度　個人情報保護審査会

委員の改選による情報公開審査会を開催した。　開催回数　1回

(3) 平成27年度　個人情報保護運営審議会

委員の改選及び番号法施行に伴う大山崎町個人情報保護条例の一部改正について審議するため、個人情報保護運営審議会を開催した。　開催回数　2回

文　書　広　報　費　　政策総務課

1. 文書広報活動経費

(1) 広報誌発行事業

町の方針、施策を住民に伝える手段として、「広報おおやまざき」を毎月1日に発行し、シルバー人材センターの手配りにより各戸に配付した。紙面形態はA4版の一色刷り(表紙・裏表紙のみカラー)。発行部数は6,750部。主な内容は次のとおり。

発行日	ページ数	主な内容
平成27年 4月1日(567号)	20ページ	▼京都府議会議員一般選挙　▼平成27年度わくわくクラブおおやまざき会員を募集　▼人間ドッグの利用助成を行っています　▼公園サポーター制度　▼町内会・自治会に加入しましょう！　▼狂犬病集合予防注射のお知らせ
5月1日(568号)	28ページ	▼平成27年度大山崎町当初予算　▼新しく職員が加わりました　▼新しい公園の名称が「天王山夢ほたる公園」に決定しました　▼京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金のご案内　▼水道料金改定のお知らせ　▼5月12日は民生委員・児童委員の日です　▼「天王山プレミアム商品券」取扱店募集のお知らせ　▼嘱託員(学童保育指導員、保健師)を募集します　▼お琴を弾いてみませんか　▼個人番号(マイナンバー)カードを交付します　▼サントリーウイスキー山崎TVコマーシャルの舞台を訪ねて　▼天下分け目の天王山・山崎合戦の地を歩く　▼情報公開・個人情報保護制度　▼お知らせします。投開票結果
6月1日(569号)	20ページ	▼Survive　拡大版　▼国民健康保険のお知らせ　▼至宝探訪(大山崎魅力発見ツアー)　▼「天王山プレミアム商品券」を発行します　▼"助け愛隊"サポーター養成講座の参加者を募集します　▼公サ連まつり　▼子育て世帯臨時特例州付近のお知らせ　▼ふるさと案内人養成講座のご案内
7月1日(570号)	24ページ	▼キラリ　輝く　▼いざ！天王山　▼後期高齢者医療制度のお知らせ　▼もの忘れ検診のお知らせ　▼"助け愛隊"サポーターになりませんか？▼大山崎町出前講座　▼自転車運転者安全講習の受講が義務化されました　▼今夏の節電のご協力について　▼「巡回更生相談」と「交流会・相談会」　▼防災体験教室の参加者を募集します
8月1日(571号)	20ページ	▼美術館にいってきたよ！　▼天王山のぼる君の「大山崎町の歴史を学習するぞ」　▼秋のまつりの名前を大募集！　▼臨時福祉給付金のお知らせ　▼若者就労支援相談会　▼雨水タンク設置時の助成金が増額されます　▼介護保険サービスのお知らせ　▼アートフェスタin大山崎町2015
9月1日(572号)	32ページ	▼平成27年国勢調査がはじまります　▼平成27年広島平和祈念式典　▼町長懇談会を開催しました　▼平成28年度大山崎町職員採用試験案内　▼町職員の任免・勤務条件・服務の状況など　▼第54回大山崎町民体育祭を開催します　▼天王山プレミアム商品券を販売！　▼歴史街道推進協議会　西国街道リレーウォーク　▼平成27年度民俗芸能鑑賞の夕べ　▼マイナンバーの「通知カード」が届きます　▼臨時福祉給付金　▼ファミサポを利用しませんか　▼子育て支援医療費助成制度が拡充　▼9月10日は世界自殺予防デー、10日～16日は自殺予防週間です
10月1日(573号)	24ページ	▼さわやかに、挑んだ夏　▼秋のおまつり―11月1日は役場周辺へ！―　▼パブリックコメントを募集しています　▼あなたの力を『消防団』で生かしませんか　▼回答はお済みでしょうか？　平成27年国勢調査　▼マイナンバーの「通知カード」が届きます　▼第2回天王山プレミアム商品券を販売します

11月1日(574号)	28ページ	▼いざ！天王山　▼大山崎町の選手が全国大会で活躍　▼第26回　乙訓ふるさとふれあい駅伝　▼平成26年度決算　▼ファミサポ講習会を開催します　▼11月は児童虐待防止推進月間です　▼電子証明書付き住基カードをお持ちの方へ　▼マイナンバーの「通知カード」が届きます　▼12月3日～9日は障がい者週間
12月1日(575号)	24ページ	▼大山崎から日本チャンピオン誕生　▼放課後児童クラブの4月入会申込開始　▼12月3日～9日は障がい者週間　▼町立保育所の新規入所者申込を受付　▼「個人番号カード」を交付します
平成28年 1月1日(576号)	20ページ	▼新年のごあいさつ　▼平成27年　秋の叙勲、褒章　▼「聴こえの教室」のご案内　▼旧役場の発掘調査をしました　▼大山崎町公園アンバサダー制度の参加者を募集しています　▼木造住宅耐震化事業のご案内　▼嘱託職員、臨時職員を募集
2月1日(577号)	20ページ	▼祝！成人式2016　▼「いざ天王山！」ロゴマークをご利用ください　▼『人生最期の過ごし方』シンポジウムのご案内　▼税のお知らせ　もうすぐ確定申告　▼ご存知ですか？マイナンバーのこと　▼臨時福祉給付金のお知らせ
3月1日(578号)	20ページ	▼成人式をつくった4人　▼いざ！天王山　▼アサヒビール大山崎山荘美術館20周年　▼国民健康保険のお知らせ　▼「命のカプセル」配布、更新のお願い　▼各種相談窓口を紹介します　▼町職員の給与・定員

2. ホームページ運営事業

平成19年度末に導入したCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を用い、町のウェブサイトの充実に努めた。

3. 町歌・音頭普及事業

町の催しや各地域の盆踊りの際に、音頭指導員の派遣を行った(11回、延べ140名)。

財　産　管　理　費　　**政策総務課**

1．財産の取得・処分の状況

(1) 土地の取得

用　途　別	面　積	備　考
消防団　詰所	103.71 ㎡	消防団第二分団詰所の新築工事による取得
公園	2,977.19 ㎡	天王山夢ほたる公園整備による取得
ごみ集積所(6箇所)	17.96 ㎡	民間開発事業による帰属等による取得

(2) 建物の取得

用　途　別	面　積	備　考
消防団　詰所	84.96 ㎡	消防団第二分団詰所の新築工事による取得
公園	8.06 ㎡	天王山夢ほたる公園整備による取得
留守家庭児童保育舎	304.09 ㎡	なかよしクラブの改築工事による取得
自動車駐車場	1,949.53 ㎡	JR山崎駅自転車等駐車場の贈与による取得
集会所	28.98 ㎡	鏡田集会所の寄付による取得

2. 自動車の管理状況

(1) 管理状況

各事業所に車両台数に応じて安全運転管理者等を選任する事になっており、現在役場に安全運転管理者・副安全運転管理者を各1名選任し、運転日誌の作成・定期点検整備の実施・安全運転教育の推進等を指導している。

(2) 事故の状況

平成27年4月1日～平成28年3月31日までの公用車の事故は、2件である。

(3) 自動車の保有状況

平成28年3月31日現在の公用車保有台数は36台である。各課の車両内訳は、次のとおりである。

（単位:台）

所属＼車種	普通乗用自動車	小型乗用自動車	普通貨物自動車	小型貨物自動車	乗合自動車	特殊用途自動車	軽四輪車	原動機付自転車	計
政策総務課	1	2					3		6
経済環境課			2	1		3	2		8
福祉課							1	2	3
健康課								5	5
建設課		1					1	1	3
生涯学習課	1		1	1				2	5
消防団						6			6
計	2	3	3	2	0	9	7	10	36

3. 町所有物件建物災害共済加入状況

加　入　数	保　険　総　額	保　険　料	保　険　期　間
49件	11,769,873,000円	1,803,208円	平成27年7月19日～平成28年7月19日

4. 財産管理工事概要

施設の補修事業等を下表のとおり実施した。

工　事　名	金　額	工　事　箇　所	工　事　の　概　要
電動コミュニティーポール改修工事	2,161,080 円	大山崎町役場庁舎敷地内	懸垂幕掲示を目的とした工作物の巻上機等の修繕

企　　画　　費　　**政 策 総 務 課**

1. 広域連携事業

(1) 京都都市圏自治体ネットワーク会議

広域的な生活圏として一定のまとまりをもつ京都都市圏の発展を図るため、圏域住民や企業等のニーズに対応した京都都市圏自治体ネットワークの形成に取り組むことを目的に参画している。

・「自治体職員おすすめ京都都市圏おでかけ情報　おもてなし編」を発行した。

・自治体間の連携を強化する取組みとして、広域連携担当職員研修及び研究会を行った。

・京都都市圏自治体ネットワーク会議のウェブページ(http://www.kyoto-toshiken.jp/)をリニューアルし、情報提供を行っている。

(2) NHK大河ドラマ誘致推進協議会

明智光秀と細川ガラシャを中心とする大河ドラマを関係者が協働して誘致することにより、細川ガラシャ、明智光秀、細川幽斎及び細川忠興ゆかりの地域の自然や歴史文化を全国に発信し、ゆかりの地域、さらには京都府全体の観光振興と地域経済の活性化に寄与することを目的に平成23年4月27日設置。

・構成市町は福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、向日市、長岡京市、京丹後市、大山崎町、篠山市、丹波市、若狭町。

・大山崎町では、ゲーム「戦国無双」とのコラボ企画としてゲームに登場する武将キャラクター明智光秀・豊臣秀吉の等身大パネルを作製、展示。

・東京渋谷区NHK放送センターにて、NHK放送協会へNHK大河ドラマ誘致推進協議会より大河ドラマ化への要望書を提出した。

・NHK大河ドラマ誘致推進協議会のウェブページ(http://www.taiga-dorama.com/)にて情報提供を行っている。

2. まちづくり推進事業

(1)「大山崎町総合計画策定」事業

大山崎町第3次総合計画「大山崎町まちづくりプラン　2015」が平成27年度で終了することから、新たな総合計画の策定のため、下記の取組を行った。

①「大山崎町総合計画審議会」を開催

「大山崎町総合計画」の「基本構想」及び「基本計画」を策定するために、「大山崎町総合計画審議会」を開催した。　開催回数: 9回

②「大山崎町第4次総合計画」の策定

「大山崎町総合計画審議会」の諮問を受け、「大山崎町まちづくりビジョン2025(基本構想)」及び「大山崎町まちづくりビジョン2025・前期基本計画」を策定した。

「大山崎町第4次総合計画」とその概要版の冊子の製本印刷を行った。

③「大山崎町第4次総合計画(実施計画)」の策定

「大山崎町まちづくりビジョン2025・前期計画」に基づき、平成28年度から平成30年度までの実施計画を策定した。

(2) 出前講座の実施

平成19年3月30日に制定した大山崎町出前講座実施要綱に基づき出前講座を実施。

平成27年度においては、次のとおり16件実施した。

実施日	テーマ	担当課
4月17日	介護保険制度について	健康課
5月19日	介護保険制度の概要	健康課
6月28日	災害にそなえて	政策総務課
7月21日	健康づくり(介護予防)	健康課
7月26日	防災及び防災組織に関する講座	政策総務課
9月3日	高齢者への健康講座	健康課
9月30日	栄養の話	健康課
10月7日	災害にそなえて	政策総務課
10月22日	介護保険制度の概要と介護保険について	健康課
11月6日	行財政改革について	政策総務課
11月19日	マイナンバー制度について	税住民課
11月23日	災害にそなえて	政策総務課
12月16日	マイナンバーについて	税住民課
1月12日	マイナンバーについて	税住民課
1月27日	マイナンバーについて	税住民課
2月20日	災害にそなえて	政策総務課

(3) 住民との協働を進める事業

京都府地域力再生プロジェクト支援事業に採択された団体に、大山崎町地域力再生事業補助金を交付した。

補助団体数　7団体　　補助金額合計　484,000円

(4) JR山崎駅バリアフリー化調査業務

JR山崎駅をバリアフリー化するにあたり、関係機関の協議に必要な資料作成を行った。

(5) 大山崎町地域公共交通会議

大山崎町における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図るため、大山崎町地域公共交通会議を開催した。

①7月30日　役場周辺公共施設利用者送迎バス試験運行の結果報告及び公共交通に係る町の課題と今後の検討事項について議論

(6) 大山崎町バスロケーションシステム導入補助事業

町内を運行する路線バスの利用促進を図るため、阪急バス株式会社にバスロケーションシステム導入補助金を交付した。 補助金額: 113,000円

(7) 宝寺踏切交通対策協議会

宝寺踏切周辺の交通安全に関する協議等を行うため、宝寺踏切と関係のある機関及び団体で構成する協議会を開催した。

2月18日　春及び秋の行楽シーズンの踏切周辺の交通安全、とりわけ土日祝日を中心とした警備員の配置の年間計画の協議、観光振興の取組みの情報交換

(8) まちづくり懇談会

町の課題やこれからのまちづくりについて、企業・団体及び住民と共有できるように、まちづくり懇談会を実施した。

①まちづくり懇談会(5月、9回)　参加者延べ人数:53人

②小中学生との懇談会(6～7月、各校1回計3回)　参加者延べ人数:児童15人・生徒5人

(9) 「大山崎町総合戦略策定」事業

まち・ひと・しごと創生法に基づき、「大山崎町人口ビジョン」及び「大山崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のため、下記事業等を行った。

①「大山崎町地域創生有識者会議」を開催

「人口ビジョン」及び「地域創生総合戦略」の策定について有識者の意見を聴取するために、「大山崎町地域創生有識者会議」を開催した。　　開催回数: 5回

②「大山崎町人口ビジョン」及び「大山崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定

「大山崎町地域創生有識者会議」での審議を経て、「大山崎町人口ビジョン」及び「大山崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

「大山崎町人口ビジョン」及び「大山崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の冊子の印刷製本を行った。

3. 平和施策推進事業

本町では、平成7年に「大山崎町非核平和宣言」を宣言し、平和施策推進の事業を実施している。

(1) 広島市平和記念式典派遣事業

8月6日に開催された広島市平和記念式典に町民3名、町職員2名が出席し、町民等から託された約45,000羽の折り鶴を原爆の子の像に捧げるなど、平和への願いを新たにした。

(2) 平和に関するパネル展事業

8月13日～8月24日の間において、役場1階町民ロビーにおいて、平和に関するパネル「原爆と人間」の展示を行った。また、平和に関する絵本も展示した。

公平委員会費

議会事務局（監査室）

1．定例会

内　　　　容	開催日	開催場所	出席人数
大山崎町公平委員会員定例会（第１回）	平成28年2月8日	大山崎町役場　第2会議室	7人

2．臨時会

内　　　　容	開催日	開催場所	出席人数
大山崎町公平委員会臨時会（第１回）	平成27年6月30日	大山崎町役場　第1会議室	5人
大山崎町公平委員会臨時会（第２回）	平成27年9月7日	大山崎町役場　中会議室	5人
大山崎町公平委員会臨時会（第３回）	平成27年9月17日	大山崎町役場　中会議室	5人

基　　　　　金

政策総務課
会　計　課

1. 基金の運用状況

(1) 基金の現在高　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位 ： 円)

区分		財政調整基金	減債基金	公共施設整備基金	社会福祉事業基金	緑の保全基金	水資源保全基金	自転車等駐車場基金	合計
平成26年度末現在高 A		324,032,264	634,582	50,071,500	23,644,313	10,618,199	2,539,921	4,265,000	415,805,779
積立金	新規積立	54,024,000	0	23,334,000	0	7,880,655	1,348,865	4,700,000	91,287,520
	利子積立	245,907	645	44,755	24,043	9,594	2,174	3,907	331,025
	計 B	54,269,907	645	23,378,755	24,043	7,890,249	1,351,039	4,703,907	91,618,545
取崩し額 C		0	0	11,788,000	0	5,100,000	1,733,400	0	18,621,400
増減額 (B－C) D		54,269,907	645	11,590,755	24,043	2,790,249	▲ 382,361	4,703,907	72,997,145
平成27年度末現在高 A+D		378,302,171	635,227	61,662,255	23,668,356	13,408,448	2,157,560	8,968,907	488,802,924

※上記金額は、当該年度に係る出納整理期間内の積立等を含めたものであり、「財産に関する調書」(決算書)中の基金の現在高とは異なる

交通安全対策費　**経済環境課**

1. 交通安全対策事業

推進項目	実施事項	実施内容
関係機関・団体等との連絡調整と活動の推進	総会等において活動重点等の決定	○平成27年度 大山崎町交通対策協議会総会の開催（H27.5.27水曜日）
	関係機関・団体等との連絡調整	○乙訓交通安全対策事務担当者会議への出席 （H27.4.15水曜日、H27.8.24月曜日、H27.10.14水曜日）
交通安全啓蒙活動の展開	広報活動の推進	○各種広報媒体（広報おおやまざき・ポスター・町ホームページ等）を活用して推進
	幼児に対する交通安全教育の展開	○向日町幼児交通事故防止対策連絡会・研修会への出席（H27.7.8水曜日、H28.2.17水曜日）
	子どもの交通事故なくそう府民運動	○子どもの交通事故防止推進日に係る啓発活動の実施。（H27.4.13月曜日、H27.9.7月曜日）
	高齢者に対する交通安全教育の展開 ＜11月1日（日）から11月30日（月）までの1箇月間は強化月間＞	○スローガン「思いやり　みんなでなくそう　高齢者事故」 ○第四期シニアドライバーズクラブ発足式を長岡自動車教習所で開催（H27.5.18月曜日） ○第二回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催（H27.9.14月曜日、9.15火曜日） ○第三回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催（H28.1.18月曜日） ○高齢者の交通事故防止強化月間に係る啓発活動として町敬老会会場、大山崎町体育館で参加者へ啓発物品の配布（H27.9.11金曜日） ○高齢者二輪実地運転指導　シニアグッドライダーサークルを長岡京市西山体育館で開催（H27.9.29火曜日） ○高齢者の交通事故防止に係る啓発活動の実施（H27.10.8木曜日、H27.11.27金曜日、11.30月曜日、H28.2.12金曜日）
	暴走行為等悪質・危険な運転の追放活動の展開	○スローガン「暴走は　しない　させない　見に行かない」
	期間を定めて実施する交通安全運動の推進	○関係機関と連携し、運動を組織的に展開

推進項目	実施事項	実施内容
交通安全啓蒙活動の展開	春の全国交通安全運動の展開 ＜5月11日(月)～5月20日(水)＞	○スローガン「目を合わそう それが無事故の 合ことば」 ○一日警察署長による交通安全スタート式・パレードの実施（H27.5.10日曜日） ○早朝街頭啓発活動を阪急大山崎駅前、JR山崎駅前で実施（H27.5.11月曜日） ○関係機関と二市一町の共催で「なるほどなっとく交通安全"2015"」を長岡自動車教習所で開催（H27.5.18月曜日） ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載 ○町内事業所への運動推進依頼 ○町内スーパーマーケットへの初日店内放送依頼（大国屋、ラブリー円明寺 H27.5.1金曜日） ○ポスターの掲示依頼
	夏の交通事故防止府民運動の展開 ＜7月21日(火)～8月20日(木)＞	○スローガン「待つゆとり 笑顔で過ごす 古都の夏」 ○夏の交通事故防止府民運動街頭啓発をラブリー円明寺前で実施（H27.7.28 火曜日） ○町内事業所への運動推進依頼 ○町内スーパーマーケットへの店内放送依頼（大国屋、ラブリー円明寺（H27.7.16木曜日） ○ポスターの掲示
	秋の全国交通安全運動の展開 ＜9月21日(月)～9月30日(水)＞	○スローガン「京の秋 早めのライトと 反射材」 ○一日警察署長による交通安全スタート式・パレードの実施（H27.9.20日曜日） ○早朝街頭啓発キャンペーンを阪急大山崎駅前及びJR山崎駅前で実施（H27.9.18金曜日） ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載 ○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布 ○町内スーパーマーケットへの初日店内放送依頼（ラブリー円明寺、H27.9.15火曜日） ○町内公共施設でのポスターの掲示 ○夜の危険を見つけよう体験ツアーを大山崎町多目的広場で、目立つ服の色と反射材の有効性、蒸発現象の実験を行った。その後、バスで乙訓管内の交通死亡事故現場を回った（H27.9.30水曜日）
	年末の交通事故防止府民運動の展開 ＜12月11日(金)～31日(木)＞	○スローガン「ゆずりあい 心もあったか 京の暮れ」 ○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布 ○町内スーパーマーケット(ラブリー円明寺)への店内広報啓発放送を依頼（H27.12.14月曜日） ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載 ○ポスターの掲示 ○年末交通安全街頭啓発をラブリー円明寺前で実施（H27.12.15 火曜日）
	府域一斉交通安全街頭啓発日	○府域一斉交通安全街頭啓発日に係る啓発活動の実施。（H27.5.20水曜日、H27.7.2木曜日、H27.10.20火曜日、H28.3.1火曜日）
	年間を通じて実施する交通安全運動の推進	○関係機関と連携し、運動を組織的に展開 ○自転車安全利用啓発活動の実施（H27.4.17金曜日、H27.6.15月曜日）

推　進　項　目	実　　施　　事　　項	実　　　　　施　　　　　内　　　　　容
交通安全啓蒙活動の展開	シートベルト・チャイルドシート着用推進府民運動の展開	○スローガン 「みんなの命　シートベルトが　守ります」 ○交通事故死ゼロを目指す日、街頭啓発を大山崎町国道171号線沿い、小字斗加坪の国土交通省大山崎計量所で実施（H27.5.20水曜日　H27.9.30水曜日）
	交通マナーを高めよう府民運動の展開	○スローガン 「思いやりで　高めよう！　京都の交通マナー」 ○府立西乙訓高校で早朝街頭通学指導を実施（H27.6.16火曜日、6.17水曜日、H27.9.15火曜日、H28.1.13水曜日） ○大山崎町PTA連合登校指導の実施（H27.6.25木曜日、H27.9.25金曜日） ○西乙訓高校PTA役員等による交通安全指導（H27.6.25木曜日） ○広報おおやまざきへの啓発記事掲載
道路環境整備の推進	迷惑駐車をなくそう府民運動の展開	○スローガン 「しない　させない　迷惑駐車」 ○道路パトロールの実施 ○啓発看板の設置
	他団体との合同事業の実施	○主に乙訓地域の連携を強化し、合同活動を実施 ○自転車安全利用推進日に係る府域一斉交通安全街頭啓発の実施（H27.5.20水曜日、H27.10.20火曜日）
	地域に応じた要望箇所への対応	○町内会・自治会・育友会等からの要望に対して、関係機関と協力して対策を推進
	その他の道路環境の整備	○交通安全啓発の看板・横断幕等を設置及び更新

2. 阪急大山崎駅自転車等駐車場利用状況

（単位:台）

	定期利用						一時利用	備考
	自転車			バイク			バイクのみ	
	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	契約台数	率(%)		
平成27年 4月	216	201	93.1	82	59	72.0	384	
5月	216	203	94.0	82	60	73.2	386	
6月	216	197	91.2	82	58	70.7	381	
7月	216	196	90.7	82	61	74.4	408	
8月	216	181	83.8	82	52	63.4	494	
9月	216	187	86.6	82	56	68.3	398	
10月	216	189	87.5	82	58	70.7	438	
11月	216	182	84.3	82	56	68.3	417	
12月	216	181	83.8	82	55	67.1	372	
平成28年 1月	216	180	83.3	82	53	64.6	323	
2月	216	174	80.6	82	52	63.4	361	
3月	216	174	80.6	82	48	58.5	442	
合計	2,592	2,245	86.6	984	668	67.9	4,804	

3. JR山崎駅自転車等駐車場利用状況

（単位:台）

	定期利用						一時利用						備考
	自転車			バイク			自転車			バイク			
	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	日平均台数	率(%)	収容台数	日平均台数	率(%)	
平成27年 4月	1,033	254	24.6	267	110	41.2	98	98	100.0	59	19	32.2	
5月	1,033	258	25.0	267	118	44.2	98	103	105.1	59	18	30.5	
6月	1,033	262	25.4	267	119	44.6	98	103	105.1	59	18	30.5	
7月	1,033	263	25.5	267	117	43.8	98	96	98.0	59	18	30.5	
8月	1,033	252	24.4	267	95	35.6	98	107	109.2	59	23	39.0	
9月	1,033	270	26.1	267	107	40.1	98	100	102.0	59	21	35.6	
10月	1,033	269	26.0	267	112	41.9	98	118	120.4	59	23	39.0	
11月	1,033	270	26.1	267	116	43.4	98	96	98.0	59	20	33.9	
12月	1,033	262	25.4	267	118	44.2	98	95	96.9	59	18	30.5	総台数:1,457台
平成28年 1月	578	250	43.3	281	117	41.6	146	90	61.6	49	16	32.7	総台数:1,054台 自転車駐車ｽﾍﾟｰｽの幅を40cmから60cmと、1.5倍にし、ゆったりと駐車出来るようにした。
2月	578	241	41.7	281	104	37.0	146	90	61.6	49	16	32.7	
3月	578	242	41.9	281	102	36.3	146	92	63.0	49	16	32.7	
合計	11,031	3,093	28.0%	3,246	1,335	41.1%	1,320	1,188	90.0%	678	226	33.3%	
平均値	919	258	28.0%	271	111	41.1%	110	99	90.0%	57	19	33.3%	

※平成11年10月1日に完成し、15年経過後の平成26年10月1日に町に贈与して貰い、町直営の経営となった。

自　治　振　興　費

政 策 総 務 課

１．自治振興事業

自治組織の育成を図るため、「行政協力員の報償金等の支給に関する規程」に基づき、報償金及び補助金を支出した。

(1) 報償金

①区長 3名	合計　114,000円
②代議員 20名	合計　200,000円

(2) 町内会･自治会事務費補助金

町内会･自治会 60団体	合計　1,407,850円

(3) 集会施設等管理補助金

集会施設 8か所	合計　80,000円

ふるさとセンター費　政策総務課

1. 大山崎ふるさとセンター部屋別利用状況

年間開館日数	使用時間帯	使用室名							合計	時間帯別利用率(%)	稼働率(%)
		会議室1・2	会議室3	和室1	和室2	小会議室1	小会議室2	ホール南北			
366	あさ	366	70	50	32	64	138	76	796	31.1%	31.2%
	ひる	366	91	79	54	116	129	123	958	37.4%	
	よる	366	55	46	27	43	41	69	647	25.3%	
	計	1,098	216	175	113	223	308	268	2,401		
部屋別利用率		100.0%	19.7%	15.9%	10.3%	20.3%	28.1%	24.4%			

注:利用率の計算については、下記のとおりです。

部屋別利用率・・・・・・・ 部屋毎の使用合計÷(年間開館日数×3)　　3:朝、昼、夜の3区分を指す

時間帯別利用率・・・・・ 使用時間帯別合計÷(年間開館日数×7)　　7:部屋の数

稼働率・・・・・・・・・・・・・ 使用室総合計÷(年間開館日数×3×7)

税 務 総 務 費
賦 課 徴 収 費

税 住 民 課

議 会 事 務 局 （ 監 査 室 ）

1. 委員会開催状況

平成27年度 大山崎町固定資産評価審査委員会　平成27年11月4日　大山崎町役場 第2会議室　出席人数　8人

2. 研修会

名　　　　称	開 催 日	開 催 場 所	参加者数	研 修 内 容
平成27年度　固定資産評価審査委員会運営研修会	平成27年7月24日	ドーンセンター(大阪市)	4人	・固定資産税制度の現状と課題 ・審査委員会の運営について ・評価関係判例解説

3. 町税決算の状況

（単位：千円）

区　分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)
1　町　民　税	897,196	▲ 11.9	1,180,176	31.5	1,134,076	▲ 3.9	1,061,471	▲ 6.4	966,066	38.57	▲ 9.0
(1)　個人均等割	24,428	7.1	24,783	1.5	24,609	▲ 0.7	29,459	19.7	29,804	1.19	1.2
(2)　個人所得割	752,541	▲ 5.3	774,556	2.9	775,539	0.1	780,074	0.6	799,861	31.93	2.5
(3)　法人均等割	48,865	▲ 1.6	57,775	18.2	45,743	▲ 20.8	47,083	2.9	41,920	1.67	▲ 11.0
(4)　法人税割	71,362	▲ 52.7	323,062	352.7	288,185	▲ 10.8	204,855	▲ 28.9	94,481	3.77	▲ 53.9
2　固定資産税	1,476,630	▲ 1.7	1,407,582	▲ 4.7	1,392,646	▲ 1.1	1,427,803	2.5	1,438,699	57.43	0.8
(1)　純固定資産税	1,474,079	▲ 1.7	1,405,031	▲ 4.7	1,390,095	▲ 1.1	1,425,252	2.5	1,436,117	57.33	0.8
ア　土　地	630,031	▲ 1.1	629,568	▲ 0.1	635,560	1.0	649,574	2.2	649,920	25.94	0.1
イ　家　屋	436,345	1.7	397,210	▲ 9.0	405,496	2.1	421,428	3.9	405,613	16.19	▲ 3.8
ウ　償却資産	407,703	▲ 5.9	378,253	▲ 7.2	349,039	▲ 7.7	354,250	1.5	380,584	15.19	7.4
(2)　交納付金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,582	0.10	1.2
ア　交付金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,551	0.0	2,582	0.10	1.2
イ　納付金		―		―		―		―		―	―
3　軽自動車税	15,535	▲ 0.6	16,026	3.2	16,092	0.4	16,658	3.5	17,068	0.68	2.5
4　市町村たばこ税	104,315	19.6	98,500	▲ 5.6	104,245	5.8	94,439	▲ 9.4	83,186	3.32	▲ 11.9
合　計	2,493,676	▲ 4.9	2,702,284	8.4	2,647,059	▲ 2.0	2,600,371	▲ 1.8	2,505,019	100.00	▲ 3.7

4. 賦課の状況

(1) 町民税の課税実績（平成27年度調定分）

ア. 個　人

種　別	均 等 割 のみ	所 得 割	計		備　考
	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	課税額（千円）	
普通徴収	556	2,357	2,913	183,483	（退職所得分含む）
特別徴収	307	5,397	5,704	646,721	
計	863	7,754	8,617	830,204	

イ. 法　人

均　等　割		法　人　税　割		計	
納税義務者数（社）	課税額（千円）	納税義務者数（社）	課税額（千円）	納税義務者数（社）	課税額（千円）
234	41,838	96	94,293	234	136,131

(2) 固定資産税

ア. 土　地

区分 / 地目	平成27年度			平成26年度		
	地　積(㎡)	評価額（千円）	課税標準額（千円）	地　積(㎡)	評価額（千円）	課税標準額（千円）
一　般　田	43,579	4,985	4,985	23,939	2,739	2,739
市街化区域田	106,941	5,550,198	1,329,929	131,726	6,837,802	1,552,438
一　般　畑	62,971	3,562	3,562	63,785	3,629	3,629
市街化区域畑	74,662	3,515,972	664,845	78,815	3,708,650	653,797
宅　地	1,421,289	107,490,007	37,912,828	1,409,322	106,833,554	37,268,142
池　沼	495	7	7	495	7	7
一般山林	478,924	13,375	13,375	481,067	13,506	13,506
介在山林	93,237	478,521	296,739	92,074	447,922	277,531
雑　種　地	231,516	9,556,156	6,294,786	233,215	9,498,987	6,315,306
計	2,513,614	126,612,783	46,521,056	2,514,438	127,346,796	46,087,095
納税義務者数	4,369人			4,340人		

但し、免税点以上のものとする。　固定資産概要調書より

イ. 家 屋

区分 / 構造	床 面 積（㎡）	決 定 価 格（千円）	1㎡当たりの平均価格（千円）	備 考
木 造	325,687	8,649,006	26,556	
非 木 造	676,993	21,476,383	31,723	
計	1,002,680	30,125,389	30,045	

但し、免税点以上のものとする。なお、納税義務者は5,251人。

固定資産概要調書より

○平成26年中新増築・滅失分（平成26年1月2日～平成27年1月1日）

区 分	構 造	棟 数（棟）	床 面 積（㎡）	総評価額（千円）	1㎡当りの平均価格（円）
新 築 分	木 造	56	5,683	556,430	97,911
	非 木 造	15	5,026	511,832	101,837
	計	71	10,709	1,068,262	99,754
増 築 分	木 造	1	42	3,352	79,810
	非 木 造	0	0	0	0
	計	1	42	3,352	79,810
滅 失 分	木 造	21	2,147	15,199	7,079
	非 木 造	6	922	14,655	15,895
	計	27	3,069	29,854	9,728

固定資産概要調書より

ウ. 償却資産

種別＼区分		平成27年度				平成26年度			
		決定価格(千円)		課税標準額(千円)		決定価格(千円)		課税標準額(千円)	
町長が価格を決定したもの	構築物	2,347,520		2,342,084		2,541,376		2,535,344	
	機械装置	11,574,012		11,573,104		10,486,825		10,485,771	
	工具器具及び備品	2,965,705		2,965,087		2,072,892		2,072,112	
	その他	131,893		131,893		77,395		77,395	
	小計	17,019,130		17,012,168		15,178,488		15,170,622	
総務大臣が価格を決定したもの		10,332,507		10,172,899		10,297,851		10,128,981	
合計		27,351,637		27,185,067		25,476,339		25,299,603	
納税義務者		法人	132	個人	1	法人	129	個人	1

固定資産概要調書より

(3) 軽自動車税

(単位:台、千円)

種別	原動機付自転車				軽自動車						農耕用	小型特殊(その他)	小型二輪	合計
							四輪							
	50cc	90cc	125cc	ミニカー	二輪車	三輪車	乗用営業	乗用自家	貨物営業	貨物自家				
台数	1,908	84	427	8	218			1,617	22	377	13	2	155	4,831
課税額	1,908	101	683	20	523			11,643	66	1,508	21	9	620	17,102

(4) 市町村たばこ税

課税額(千円)	83,186
売上本数(千本)	16,187

5. 徴収の状況

町税の現年分については、徴収率の向上を図るため督促状の発送及び口座振替制度のPRに努めた。

(1) 町税の徴収実績

区分 / 税目別	調定済額(千円)			収入済額(千円)			徴収率(%)			
	現年課税分 A	滞納繰越分 B	合計 C	現年課税分 D	滞納繰越分 E	合計 F	D÷A ×100	E÷B ×100	F÷C ×100	前年度における徴収率 F÷C ×100
1 町民税	966,533	21,942	988,475	958,061	8,005	966,066	99.1	36.5	97.7	97.9
(1) 個人均等割	29,862	641	30,503	29,570	234	29,804	99.0	36.5	97.7	97.8
(2) 個人所得割	800,540	19,613	820,153	792,700	7,161	799,861	99.0	36.5	97.5	97.4
上記のうち退職所得分	8,617	0	8,617	8,617	0	8,617	100.0	―	100.0	100.0
(3) 法人均等割	41,838	519	42,357	41,733	187	41,920	99.7	36.0	99.0	96.6
(4) 法人税割	94,293	1,169	95,462	94,058	423	94,481	99.8	36.2	99.0	99.8
2 固定資産税	1,440,229	21,562	1,461,791	1,432,536	6,163	1,438,699	99.5	28.6	98.4	98.5
(1) 純固定資産税	1,437,647	21,562	1,459,209	1,429,954	6,163	1,436,117	99.5	28.6	98.4	98.5
ア 土地	650,924	13,060	663,984	646,187	3,733	649,920	99.3	28.6	97.9	98.0
イ 家屋	406,139	8,502	414,641	403,183	2,430	405,613	99.3	28.6	97.8	98.0
ウ 償却資産	380,584	0	380,584	380,584	0	380,584	100.0	―	100.0	100.0
(2) 交納付金	2,582	0	2,582	2,582	0	2,582	100.0	―	100.0	100.0
3 軽自動車税	17,102	717	17,819	16,862	206	17,068	98.6	28.7	95.8	95.6
4 市町村たばこ税	83,186	0	83,186	83,186	0	83,186	100.0	―	100.0	100.0
合計	2,507,050	44,221	2,551,271	2,490,645	14,374	2,505,019	99.3	32.5	98.2	98.3

戸籍住民基本台帳費　税住民課

(1) 月別窓口申請手数料件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1,461	1,194	1,527	1,437	1,440	1,196	1,384	1,144	1,182	1,373	1,477	1,814	16,629

(2) 窓口申請手数料事務内容

種別	区分		請求件数(件) 総数	(うち公用等)	金額(円)
戸籍	謄本(全部)	戸籍	1,937	270	750,150
		除籍・原戸籍	1,079	317	571,500
	抄本(一部)	戸籍	570	7	253,350
		除籍・原戸籍	10	0	7,500
	諸証明	受理	56	0	19,600
		身分	119	0	35,700
		記載事項	13	0	4,550
		附票	639	390	74,700
		閲覧	0	0	0
		その他	5	5	0
住民票	謄本(全部)	住民票	3,311	240	921,300
	抄本(一部)	住民票	3,748	340	1,022,400
		除住民票	843	188	196,500
	住民基本台帳カード		45	0	22,500
	諸証明	記載事項	416	0	124,800
		閲覧	14	0	690
		不在住	6	0	1,800
		その他	26	3	6,900

種別	区分	請求件数（件） 総数	請求件数（件） （うち公用等）	金額（円）
広域交付住民票	全部	10	0	3,000
	一部	6	0	1,800
マイナンバー	通知カード（再発行）	10	0	5,000
	マイナンバーカード（再発行）	0	0	0
印鑑	登録証	626	1	187,500
	諸証明	4,916	15	1,470,300
計		18,405	1,776	5,681,540

(3) マイナンバーカード交付数

（単位：枚）

交付数
365

(4) 戸籍事務件数

（単位 本籍数：戸、 本籍人口：人）

本籍数	本籍人口
5,132	13,104

（単位：件）

出生	認知	養子縁組	養子離縁	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
194	1	8	8	180	42	173	31	110	43	790

注）本籍数、本籍人口は、平成28年3月31日現在

(5) 住民基本台帳等窓口届出件数・人口

	人	口	届	出		件			数
	人口 （人）	世帯数 （世帯）	転入等 （人）	転出等 （人）	転居 （人）	出生 （人）	死亡 （人）	印鑑登録 （件）	合計 （件）
4月	15,471	6,434	111	80	14	17	13	60	295
5月	15,499	6,459	71	45	22	11	9	40	198
6月	15,491	6,454	56	64	17	12	12	55	216
7月	15,502	6,457	65	47	20	14	21	66	233
8月	15,515	6,458	57	36	21	7	15	59	195
9月	15,527	6,468	64	44	30	10	18	47	213
10月	15,530	6,471	55	46	26	10	16	43	196
11月	15,536	6,486	52	51	25	11	6	40	185
12月	15,559	6,505	84	61	34	5	5	49	238
1月	15,551	6,499	37	44	7	17	18	49	172
2月	15,565	6,506	54	44	9	13	9	65	194
3月	15,525	6,498	112	149	36	12	15	52	376
計			818	711	261	139	157	625	2,711

注）人口、世帯数は、各月末現在

(6) 住民基本台帳法に基づく人口移動

（単位：人）

	自然増減数			社会増減数			自然社会増減	人口（年度末現在）
	出生	死亡	増減	転入等	転出等	増減		
平成18年度	132	110	22	633	709	▲ 76	▲ 54	15,245
平成19年度	128	109	19	847	703	144	163	15,408
平成20年度	149	97	52	679	678	1	53	15,461
平成21年度	128	102	26	603	693	▲ 90	▲ 64	15,397
平成22年度	131	118	13	587	661	▲ 74	▲ 61	15,336
平成23年度	132	124	8	605	618	▲ 13	▲ 5	15,331
平成24年度	114	158	▲ 44	645	651	▲ 6	▲ 50	15,379
平成25年度	144	114	30	654	610	44	74	15,453
平成26年度	146	149	▲ 3	635	649	▲ 14	▲ 17	15,436
平成27年度	139	157	▲ 18	818	711	107	89	15,525

注）平成24年7月9日から、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったため、前年度末人口に自然社会増減を加算しても当該年度末人口と一致しない。

(7) 外国人住民国籍別人口及び世帯

（単位：人）

	国籍						総数	世帯数
	韓国・朝鮮	ベトナム	中国	フィリピン	米国	その他		
人口	67	25	11	7	5	13	128	72

（平成28年3月31日現在）

選挙管理委員会費　政策総務課

選挙人名簿登録者数　(単位:人)

投票区	男	女	計
第1投票区	1,270	1,319	2,589
第2投票区	1,664	1,783	3,447
第3投票区	2,375	2,673	5,048
第4投票区	701	753	1,454
合計	6,010	6,528	12,538

(平成27年9月2日現在)

選挙啓発費　政策総務課

成人式出席者に対して、啓発冊子を配布した。

小学生の作品を、京都府明るい選挙推進協議会の明るい選挙ポスターコンクールに応募した。

府議会議員選挙費　政策総務課

(単位:人、%)

選挙名	性別	当日有権者数	投票者数	投票率
京都府議会議員一般選挙(平成27年4月12日)	男	5,879	2,682	45.62
	女	6,428	2,828	44.00
	計	12,307	5,510	44.77

統　計　調　査　費　　政策総務課

1. 基幹統計

調査名	調査期日	実施主体	備考
学校基本調査	平成27年5月1日	文部科学省	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得る。 【調査対象校:小学校　2校、中学校　1校、幼稚園　1園】
国勢調査	平成27年10月1日	総務省	国内の人口と世帯の実態を把握する統計調査。 【指導員12名、調査員　91名】

(1)統計調査員確保対策事業

町の登録調査員が、調査に関する知識を増やし、調査の技量を上達させられるよう、また積極的に調査へ協力できるよう、定期的に調査員だよりの郵送を行った。

(2) 準備事務

平成28年7月1日を調査期日として実施される「平成28年経済センサス-活動調査」の準備事務を行った。

2. 統計書発行

(1)平成27年版「大山崎町統計書」

大山崎町の人口、産業、社会、文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的、体系的に収録し、町勢の現状と推移を明らかにするため、平成27年版「大山崎町統計書」を刊行した。

(2) 平成27年版「乙訓の統計」

乙訓二市一町(向日市、長岡京市、大山崎町)の行政の基本的な統計資料を収録した平成27年版「乙訓の統計」を刊行した。

監査委員費

議会事務局（監査室）

1. 監査の業務状況

(1) 監査の内容

①例月出納検査

対象	一般会計 特別会計　（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計　水道	
検査日	平成27年　4月24日　5月28日　6月26日　9月25日　10月27日　11月25日　12月24日	
	平成28年　1月26日　2月26日　3月29日	

②定期監査

対象	議会事務局、政策総務課（各区財産管理）、学校教育課（各小学校・中学校）、生涯学習課（中央公民館・体育館・歴史資料館）、福祉課（各保育所）、健康課（国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療保険事業・保健センター）、税住民課、会計課、経済環境課、建設課、上下水道課（下水道事業・水道事業）
監査日	平成27年4月24日　5月28日　9月25日　10月27日　11月25日　12月24日　平成28年1月26日　2月26日　3月29日

③決算審査

対象	一般会計 特別会計　（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計　水道	
審査日	平成27年　6月22日～25日	企業会計及び資金不足比率に関する書類の事前審査
	6月26日	企業会計及び資金不足比率に関する書類の監査委員による審査
	6月30日～7月7日	一般会計・特別会計及び財政健全化判断比率等の事前審査
	7月8日～13日	一般会計・特別会計及び財政健全化判断比率等の監査委員による審査
	7月15日～8月7日	一般会計・特別会計・企業会計及び財政健全化判断比率等の監査委員による意見書調整
	8月10日	一般会計・特別会計・企業会計及び財政健全化判断比率等の監査委員意見書提出
内容	係数・資産確認、財務状況、財政健全化、予算執行状況、事業成果の確認並びに企業会計の財政状態と経営成績、経営健全化について	

(2) 監査委員等の事務研修

実　　施　　日	平成27年　10月7日　10月8日　10月16日　11月17日
	平成28年　2月1日
研　修　内　容 及　び　場　所	・平成27年度「第25回町村監査委員全国研修会」東京都
	・平成27年度「京都府町村代表監査委員会議」京都市
	・平成27年度「市町村監査委員研修会」京都市
	・平成27年度「京都府町村監査委員協議会第17回定期総会」京都市

民　　　生　　　費

・社会福祉費
・児童福祉費

社会福祉総務費　　福祉課

1. 低所得者対策等

(1) 生活保護の状況　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(各年3月31日現在)

区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
被保護世帯数	53	49	51	49	51	62	70	70	72	75	71	72
被保護人員	98	97	93	92	91	112	118	112	115	120	114	110
保護率(‰)	6.4	6.4	6.1	6.1	6.0	7.4	7.8	7.5	7.7	8.0	7.6	7.3

※ 平成21年以降、保護停止を含む。

(2) 助成金・貸付金

①くらしの資金貸付

・生活不安定な世帯に対し、くらしのための緊急に必要とする資金を貸し付ける事業。　　貸付金　　0 円

2. 障害者福祉

(1) 障害者の状況

①身体障害者手帳所持者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(平成28年3月31日現在　単位:人)

障害程度	視覚	聴覚・平衡	音声・言語そしゃく	肢体	心臓	腎臓	呼吸器	膀胱・直腸	肝臓	免疫	小腸	合計
1　級	10	2	0	70	88	27	2	0	2	1	0	202
2　級	11	13	0	72	1	0	0	0	0	2	0	99
3　級	5	8	1	72	27	7	5	3	0	1	0	129
4　級	2	8	5	99	38	0	3	29	0	0	0	184
5　級	4	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0	40
6　級	3	15	0	13	0	0	0	0	0	0	0	31
合計	35	46	6	362	154	34	10	32	2	4	0	685

②療育手帳所持者

障害程度	A	B	合計
人数	51	60	111

③精神保健福祉手帳所持者

障害程度	1級	2級	3級	合計
人数	4	33	40	77

(2) 施設運営補助等

①乙訓福祉施設事務組合

・「乙訓若竹苑」「乙訓ポニーの学校」を運営する乙訓福祉施設事務組合の運営費を負担した。　負担金　32,138,000 円

②障害者施設運営補助

・乙訓圏域で障害者施設を運営する社会福祉法人等の運営費等を補助した。　補助金　2,501,589 円

③共同作業所等運営補助

・心身障害者共同作業所等の運営費を補助した。　補助金　2,502,100 円

(3) 各種助成制度

①心身障害者扶養共済制度補助

・心身障害者に終身一定の年金を給付する制度で、加入した保護者に対し掛金の一部を補助した。　14件　扶助費　528,400 円

②障害者福祉推進事業

・障害者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図るため、タクシー料金の一部を補助した。　280件　扶助費　2,321,400 円

③身体障害者等診断書料助成

・身体障害者手帳の申請時に要する診断書料の全部又は一部を助成した。　81件　扶助費　165,000 円

④障害者福祉サービス等利用助成事業

・障害福祉サービス等を利用したときにかかる利用者負担を軽減した。　226件　扶助費　967,756 円

(4) 障害者等医療助成

①福祉医療

・重度心身障害者、ひとり親家庭児童及びその親に医療費の自己負担分の助成を行った。　障害　140人　ひとり親　340人　扶助費　29,237,956 円

②重度心身障害老人健康管理事業

・後期高齢者医療保険の被保険者である重度心身障害老人に、高齢者の医療の確保に関する法律に規定する医療費一部負担金に相当する額を給付した。　受給者数　161人　補助金　14,211,003 円

③自立支援医療（更生医療）

・身体障害者の障害を除去・軽減して、職業能力増進、日常生活を容易にするため医療給付を行った。　54件　扶助費　11,747,873 円

④自立支援医療（育成医療）

・身体に障害のある児童の障害を除去・軽減して、生活能力を得られるよう医療給付を行った。　5件　扶助費　451,101 円

⑤自立支援医療（精神通院）

・通院による精神医療を継続的に要する病状にある方に対し、受給者証の交付を行った。
（医療給付は京都府が支弁）　受給者数　198人

⑥自立支援医療（特別対策事業）

・身体障害者手帳3級の在宅酸素療法患者等に対し医療給付を行った。　4件　扶助費　613,247 円

(5) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等

・介護・訓練給付費等を給付した　扶助費　297,620,519 円

(6) 児童福祉法に基づく障害児給付費等

・障害児給付費等を給付した。　扶助費　13,516,016 円

(7) 自立支援給付費（補装具）

・失われた身体機能を補うための補装具の交付・修理を行った。　交付14件　修理14件　扶助費　1,937,094 円

(8) 地域生活支援事業

①日常生活用具給付、移動支援、日中一時支援等の事業を実施した。

日常生活用具374件　移動支援　延5,775時間　日中一時　延利用209回　扶助費　30,322,584 円

②コミュニケーション支援事業

・中央公民館において手話教室（入門課程）を実施した。	実施回数	12回	受講者	7名	報償費	138,000 円
・乙訓二市一町共同で手話奉仕員養成講座（基礎課程）を実施した。	実施回数	12回	受講者	6名	報償費	59,500 円
・聴覚障害者の社会参加等に対して、手話通訳者・要約筆記者を派遣した。	派遣回数	162回	派遣時間	352時間25分	報償費	342,459 円

(9) 障害者啓発事業等

・街頭啓発を11月24日に町内各所で実施した。

(10) 相談支援事業

・障害のある方の生活相談を偶数月は第2木曜日、奇数月は第2水曜日に実施した。（相談員：大山崎町社会福祉協議会、アンサンブル）

・京都府の身体障害者巡回更生相談（耳鼻科）を7月14日に「中央公民館」で実施した。

3. 福祉団体等支援

(1) 団体支援

・各種福祉団体に対して補助した。

〔社会福祉協議会〕	補助金	16,947,668 円
〔民生児童委員協議会〕	補助金	3,628,000 円
〔三つ和母子会〕	補助金	95,000 円
〔遺族会〕	補助金	108,000 円
〔遺族会特別研修補助金〕	補助金	300,000 円
〔身体障害者協会〕	補助金	160,700 円
〔原爆被災者の会〕	補助金	35,000 円
〔知的障害者育成会〕	補助金	65,400 円

(2) 団体事業支援

①障害者スポーツ大会（10月24日）

・実行委員会に対して補助した。　補助金　60,000 円

②戦没者追悼式（5月15日）

・遺族会が主催する戦没者追悼式に対して補助した。　補助金　270,000 円

4. その他の福祉事業

健康福祉まつり

・「第7回大山崎町健康福祉まつり」を11月1日に開催した。

5. 国民健康保険事業

国民健康保険事業特別会計に保険基盤安定繰入金として繰出した。　繰出金　69,103,162 円

国民年金事務費　　健　康　課

国民年金制度は、これまで数々の改善が行われ、公的年金制度の土台としての役割を担っている。また急速な少子・高齢化が進み、公的年金の収入が住民の老後生活を支え、欠くことのできない存在となっている。
今後とも納付に関する奨励の強化、無年金者の解消を図り、年金受給権の確保と行政サービスの向上に努め、加入者が将来の年金制度に不安を抱くことなく、健康で明るく豊かな老後の生活を営めるよう住民の理解を得ていく。

(1) 拠出制国民年金関係

① 被保険者数及び異動状況　（単位：人）

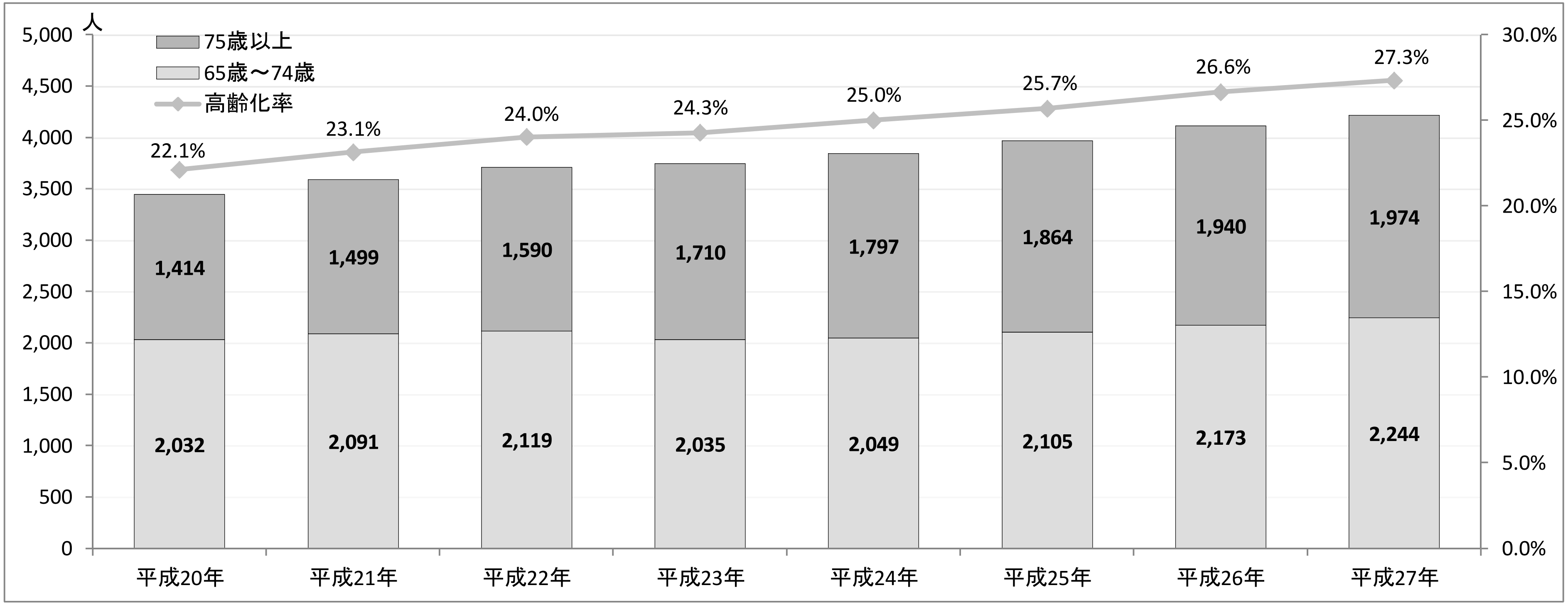
26年度末被保険者数	27年度中の異動状況					27年度末被保険者数
	資格取得	転　入	転　出	資格喪失	増　減	
3,177	662	159	156	756	▲ 91	3,086

② 被保険者の種類別内訳　（単位：人）

第1号	任　意	第3号	計	法定免除	申請免除				納付猶予	学生納付特例	付加保険料加入者	
					全額	3/4	半額	1/4			任　意	強　制
1,806	38	1,242	3,086	107	204	26	15	12	50	211	84	0

老人福祉費　　健　康　課

1. 高齢者人口の推移



（各年4月1日現在）

		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
人口総数		15,530		15,577		15,512		15,441		15,430		15,379		15,453		15,436	
高齢者人口	65歳以上	3,446	22.1%	3,590	23.1%	3,709	24.0%	3,745	24.3%	3,846	25.0%	3,969	25.7%	4,113	26.6%	4,218	27.3%
高齢者人口 うち	65歳～74歳	2,032	13.0%	2,091	13.5%	2,119	13.7%	2,035	13.2%	2,049	13.3%	2,105	13.6%	2,173	14.1%	2,244	14.5%
高齢者人口 うち	75歳以上	1,414	9.1%	1,499	9.7%	1,590	10.3%	1,710	11.1%	1,797	11.7%	1,864	12.1%	1,940	12.6%	1,974	12.8%

2. 在宅福祉事業

事　業　名	内　　　容	区 分	決算額	内　　訳
①給食サービス	ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯等で調理が困難な者に対し、給食(昼食)を宅配するとともに、安否確認を行った。	委託料	1,560,650円	利用者数 48人 発注数 4,449食
②寝具丸洗い乾燥サービス	ひとり暮らし高齢者、要介護の高齢者等に寝具の丸洗い乾燥サービスを実施した。	委託料	143,800円	申請件数 45件
③緊急通報装置事業	ひとり暮らし高齢者等で、緊急通報装置の設置が必要な者に機器の給付をした。また、概ね5年を経過した機器について保守を実施した。	委託料	117,180円	機器保守 7台
		扶助費	437,400円	新規設置者 10人

3. 施設福祉事業

養護老人ホーム	身体上、精神上、環境上、経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者の入所を措置した。	扶助費	2,315,018円	長生園 1人

4. 老人福祉事業

①敬老会(9月11日)	大山崎町立体育館において70歳以上の高齢者を対象として開催した。	報償費	477,186円	参加者 約400人
		委託料	1,283,888円	
		使用料及び賃借料	183,600円	
②老人クラブ助成	老人クラブ活動費を助成した。	補助金	716,000円	9クラブ、401人
③生きがい対策事業	高齢者が充実した高齢期を過ごすための生きがいづくりに対する活動費を助成した。	補助金	200,000円	
④シルバー人材センター運営補助	高年齢労働能力活用の推進を図るため、シルバー人材センターの運営費を補助した。	補助金	2,500,000円	
⑤老人福祉センター指定管理	平成19年4月より指定管理者施設として大山崎社会福祉協議会に委託し、高齢者の健康と生きがいの場・やすらぎの場として、運営を行っている。	委託料	17,640,000円	

5. 介護保険関連事業

①介護保険社会福祉法人利用者負担軽減補助	社会福祉法人が利用者負担減免を行った場合に補助した。	補助金	0円	※対象支出なし
②介護予防安心住まい改修助成	介護保険の認定を受けていない高齢者を対象に住宅改修費用を一部助成した。	補助金	133,200円	1件
③介護予防・システム構築プロジェクト事業	大学・社協と協働で、介護予防に住民が主体となって取り組める「仕組み」を構築するため、啓発事業やサポーター講座を実施した。	委託料	957,097円	
④もの忘れ検診	認知症の早期発見と早期支援に結びつけるために40歳から70歳の5歳きざみの対象者に実施した。	報償費	9,960円	
		需用費	50,153円	
		役務費	79,743円	
		委託料	74,304円	
⑤介護保険事業特別会計への繰出	介護保険事業特別会計繰出金	繰出金	184,321,000円	

6. 老人医療事業

①老人医療助成	65歳以上70歳未満のひとり暮らし高齢者、所得税非課税世帯高齢者等の医療費の一部を助成した。	扶助費	7,656,058円	受給者数 170人 (平成27年8月1日現在)

7. 後期高齢者医療制度関連事業

①後期高齢者医療療養給付費負担金	後期高齢者医療被保険者の療養給付費に係る市町村負担金を支出した。	負担金	144,205,576円	
②後期高齢者医療人間ドック補助金	後期高齢者医療制度被保険者が人間ドックを受診される場合の受診費用の一部を補助した。	補助金	859,800円	補助人数29人
③後期高齢者医療保険事業特別会計への繰出	後期高齢者医療保険事業特別会計繰出金	繰出金	36,124,670円	事務費繰出金 10,617,252円 保険基盤安定繰出金 25,507,418円

臨時福祉給付金給付事業費

福 祉 課

1. 臨時福祉給付金給付事業

①臨時福祉給付金	一定の要件を満たす低所得者を対象に、臨時福祉給付金を給付した。	扶助費	9,342,000円	受給者数1,557人

児童福祉総務費

福祉課

1. 認可外保育所助成事業

(1) 認可外保育所等入所乳幼児補助金

保育所の入所要件を満たしていながら、保育所へ入所できない生後57日以上満3歳未満の乳幼児を対象に、その乳幼児の保育を認可外保育所等に委託する保護者に対して、補助金を支給する。

受給者数	2人	支給総額	230,000円

2. 児童手当支給事業

(1) 児童手当

次代を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、子どもを養育する保護者に対して手当を支給する。
6月に2月～5月分、10月に6月～9月分、2月に10月～1月分をそれぞれ支給する定時払いと、転出などによる受給資格消滅者に対して消滅月までの手当を支給する随時払いがある。

（受給者数は、平成28年2月末現在）

区分		受給者数（兄弟姉妹の重複あり）	手当月額	児童手当の額の基礎となる延べ児童数			支給額
				第1子	第2子	第3子以降	
3歳未満	被用者	307 人	15,000 円	1,854 人	1,436 人	484 人	56,610,000 円
	非被用者	62 人	15,000 円	385 人	244 人	38 人	10,005,000 円
3歳以上小学校修了前	被用者	1,042 人	10,000円 第3子以降は15,000円	5,980 人	4,630 人	1,455 人	127,925,000 円
	非被用者	210 人	10,000円 第3子以降は15,000円	1,337 人	920 人	310 人	27,220,000 円
中学生以上	被用者	266 人	10,000 円	1,989 人	1,150 人	52 人	31,910,000 円
	非被用者	71 人	10,000 円	498 人	323 人	42 人	8,630,000 円
特例給付	被用者	119 人	5,000 円	603 人	620 人	127 人	6,750,000 円
	非被用者	6 人	5,000 円	14 人	32 人	26 人	360,000 円
合計		2,083 人		12,660 人	9,355 人	2,534 人	269,410,000 円

３．母子等福祉対策事業

(1) 児童扶養手当

父母の離婚等により児童を養育している父と母のいずれかと、父母に代わって児童を養育している方に、児童の福祉の増進を目的として支給される。
父または母が重度障害の状態にある児童を養育している方も対象となる。
ただし、一定の所得限度額を超えたり、事実婚である場合等は支給されない。

受 給 者 数	123人

(平成28年3月末現在)

(2) 特別児童扶養手当

心身に障害のある児童を家庭で養育している父や母、あるいは父母にかわってその児童を養育している方に、児童の福祉の増進を目的として支給される。
ただし、一定の所得限度額を超えたり、児童が施設等に入所している場合は支給されない。

受 給 者 数	28人

(平成28年3月末現在)

(3) 大山崎町児童育成支援手当

平成27年度住民税非課税世帯(生活保護を受けている世帯を除く)で、以下のア、イのいずれかに該当する方に支給する。

ア. ひとり親家庭　　両親またはどちらか一方が欠けている児童を養育している方。児童1人につき月額1,500円。

イ. 障害児扶養家庭　心身に障害のある児童を養育している方。 児童1人につき月額1,500円。

世 帯 類 型	受給者数	支 給 額
ひ と り 親 家 庭	62人	1,635,000円
障害児扶養家庭	2人	45,000円
計	64人	1,680,000円

(受給者数は、平成28年3月末現在)

(4) 京都府母子家庭奨学金

母子世帯の乳幼児・小学生・中学生・高校生の母に支給される。京都府が実施する他の奨学金との併給制限がある。

受 給 者 数	148世帯

乳 幼 児	25人	小 学 生	72人	中 学 生	45人	高 校 生	71人	専 修 学 校	

(5) 交通遺児奨学金

交通事故により親等を失った児童に支給される。京都府が実施する他の奨学金との併給制限がある。

受 給 者 数	0人

4. 児童福祉推進事業

(1) 子育て支援医療費助成制度

この制度は、医療機関での保険診療に係る医療費自己負担分に対する助成制度である。府制度として、平成27年9月診療分から、3歳到達月までの通院と中学校修了前(拡充前は小学校修了前)までの入院について、1ヶ月1医療機関ごとに200円の自己負担額を控除した額を助成、及び中学生(拡充前は小学生)の通院1ヶ月3,000円を超える医療費の自己負担額を助成する制度に拡充した。それに伴い、町単独制度も府制度の途切れる3歳到達月翌月から小学校修了前(拡充前は小学校就学前)までの通院に対して、1ヶ月1医療機関ごとに200円の自己負担額を控除した額を助成する制度に拡充した。

○受給者

満３歳未満	405人
3歳以上小学校修了前	1,310人
中学生	365人
計	2,080人

(平成28年2月末現在)

○医療費

府制度	7,715件	19,763,536円
町単独制度	10,525件	15,397,558円
医療費支給総額	18,240件	35,161,094円

(2) 大山崎町要保護児童対策地域協議会

児童福祉法に基づき、虐待を受ける児童等の適切な保護を図るため関係機関により構成される「大山崎町要保護児童対策地域協議会」を平成19年1月に設置。平成27年度には、代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース検討会議を18回開催した。

(3) 子育て短期支援事業

児童の保護者が疾病等の健康上の事由等により、家庭で養育することが一時的に困難となった児童や緊急一時的に保護する必要がある母子について、児童福祉施設等を利用する事業を行う。

事業名	対象事由	延べ利用日数
ショートステイ事業	児童の保護者が疾病等の健康上の事由等により、家庭で養育することが一時的に困難である場合等(短期入所生活援助事業)	9日
トワイライトステイ事業	児童の保護者が仕事等の理由により、平日の夜間又は休日に不在になることにより家庭で養育することが一時的に困難になる場合(夜間養護等事業)	4日
計		13日

(4) 養育支援育児・家事援助事業

子育てに困難を抱える家庭に対して、町から訪問支援者を自宅に派遣し、育児・家事の援助を行い、子どもの養育環境の改善を図る。

訪問世帯数	1世帯	延べ訪問件数	20件

(5) ファミリー・サポート・センター事業

地域で安心して子育てできる環境をつくるため、町内において子育ての援助を行いたい者（提供会員）と子育ての援助を受けたい者（依頼会員）との相互援助活動に関する連絡・調整をする事業を行う。

○登録会員数

依　頼　会　員	8人
提　供　会　員	9人
両　方　会　員	3人
計	20人

（平成28年3月末現在）

○活動状況

内　　　容	件　数
保育所・幼稚園の迎え	23件
放課後児童クラブ終了後の預かり	52件
その他	3件
計	78件

(6) 児童福祉施設管理事業

国庫補助、または他の府補助に係る公園等設置事業の対象とならない小規模な遊び場を設置している。

山　寺　簡　易　児　童　公　園	555㎡

5. 子育て支援センター事業

(1) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター「ゆめほっぺ」）

平成21年10月、町立中央公民館内に大山崎町子育て支援センター「ゆめほっぺ」を設置、オープンした。「ゆめほっぺ」は、小学校入学前の乳幼児とその保護者が気軽に集い、交流を行う場としての機能はもとより、育児に関する相談や子どもの健康に関する相談なども実施している。

○月別来場組数

平成27年4月	392組	7月	364組	10月	540組	平成28年1月	439組
5月	351組	8月	346組	11月	495組	2月	399組
6月	439組	9月	470組	12月	326組	3月	544組
						年　間　平　均	425組

○開催行事

通年開催 ： みんなでランチ、絵本の読み聞かせ、ベビーマッサージ

随時開催 ： プレママさんプチママさんソーイング（スタイを手作り）、天の川の飾り付け、年初めの記念手形つくり、親子でダンス、消しゴムハンコ作り等

保　育　所　費　　**福祉課**

現在、保育所では、乳児保育、延長保育、障害児保育、子育てサポートセンター事業、さらに第2保育所における一時保育の実施など、保育サービスの充実に努めている。しかし、保育ニーズは多岐多様化しており、今後も引き続き新たなニーズに応えうる保育サービスのあり方を検討する必要がある。また、増加傾向にある保育需要に対し、待機児童を生じさせない体制の確保も課題である。

なお、平成16年度から公立保育所の運営費負担金が一般財源化され、国庫並びに府費負担金が皆減となっていることから、町負担は増大している。今後は保育所運営における安心・安全の確保と必要な体制整備を図りつつ、より一層の効率的運営が求められている。

(1) 定員および月平均保育人員・年間月延べ保育人員

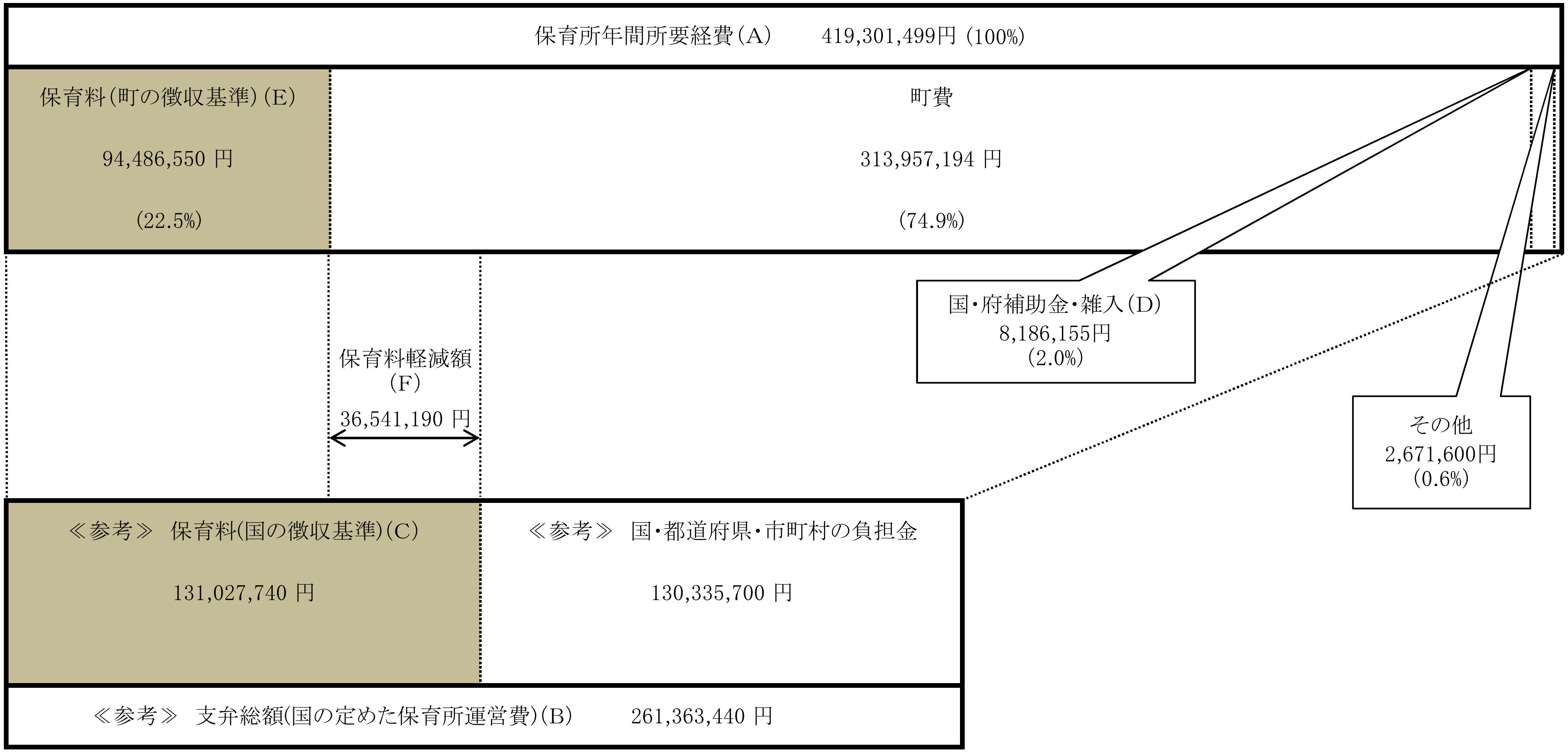
	開所	定員	月平均保育人員	年間月延べ保育人員		
				乳児	幼児	合計
町立大山崎町保育所	昭和32年(同57年移転)	120人	129人	550人	996人	1,546人
町立第2保育所	昭和48年	100人	112人	563人	776人	1,339人
町立第3保育所	昭和51年	90人	118人	500人	910人	1,410人
合計		310人	359人	1,613人	2,682人	4,295人

(2) 保育所運営経費総計表

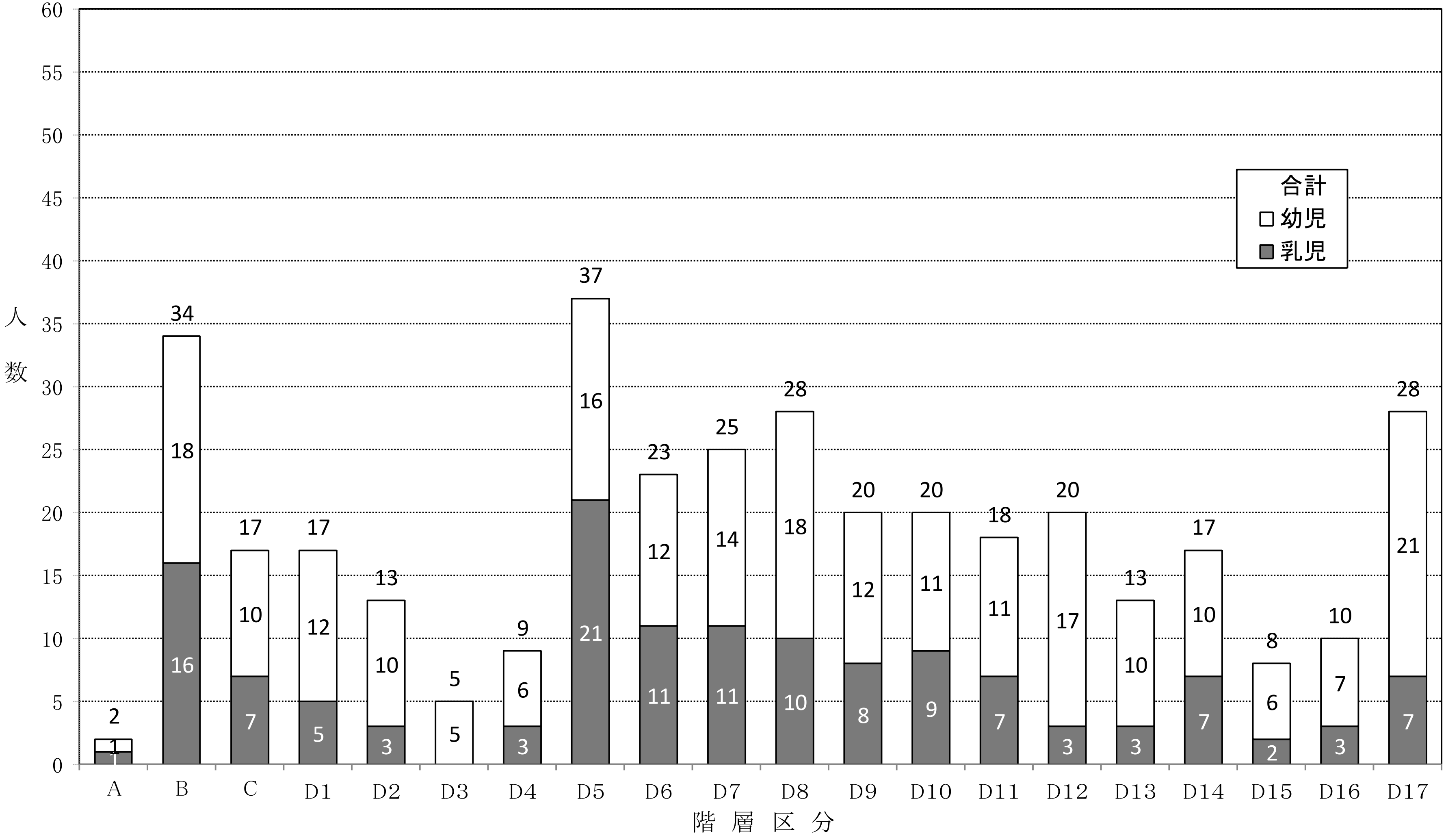
区分 ＼ 年度		平成27年度決算額	参考 平成26年度決算額	参考 平成25年度決算額
保育所数・定員・保育料徴収年間月延べ人員		3カ所・310人・4295人	3カ所・310人・4204人	3カ所・310人・4072人
年間所数・定員・保育料徴収年間月延べ人員	A	419,301,499円	414,702,483円	397,438,613円
支弁総額	B	261,363,440円	255,574,330円	246,760,280円
保育料(国の徴収基準)	C	131,027,740円	131,336,410円	122,962,490円
国・府補助金・雑入等	D	8,186,155円	6,408,375円	7,220,985円
保育料(町の徴収基準)	E	94,486,550円	100,480,790円	96,694,400円
保育料(国の徴収基準と町の徴収基準との差額)(C−E)	F	36,541,190円	30,855,620円	26,268,090円
乳幼児1人当たりの年間平均所要経費	〔A / 保育人員〕	1,171,233円	1,184,864円	1,172,385円
乳幼児1人当たりの年間平均保育料軽減額	〔F / 保育人員〕	102,070円	88,159円	77,487円
乳幼児1人当たりの年間平均保育料(国の基準)	〔C / 保育人員〕	365,999円	375,247円	362,721円
乳幼児1人当たりの年間平均保育料(町の基準)	〔E / 保育人員〕	263,929円	287,088円	285,234円

(3) 保育所運営経費のしくみ

(　　)内は構成比



(4) 保育料階層別人数(町の基準)



(平成28年3月1日現在)

(5) 一時保育事業

家庭における保育が一時的に困難な時に乳幼児の保育を行う。第2保育所で実施。

事　業　名	対　象　事　由	利　用　日　数	延　べ　利　用　日　数
非定型的保育サービス	保護者の短時間就労、職業訓練、就学などにより、家庭での保育が断続的に困難となるため、一時的に保育が必要となる場合	週3日間を限度	866日
緊急保育サービス	保護者の傷病、入院、災害、事故、出産、看護、介護、冠婚葬祭など社会的にやむを得ない理由により、緊急、一時的に保育が必要となる場合	継続25日間を限度	65日
私的理由による保育サービス	保護者の育児に伴う心理的、肉体的負担を解消(リフレッシュ)するためなど、私的な理由により一時的に保育を希望される場合	月2日間を限度	270日
計			1,201日

※保護者とともに町内に住所を有し居住している、保育所入所要件に該当しない、健康で集団保育が利用可能な満1歳以上(利用日現在の満年齢)から就学前までの乳幼児が対象。

(6) 子育てサポートセンター事業

保育所が、保育に関する専門性を生かして、地域の子育て相談事業を実施することにより、地域に最も密着した児童福祉施設としての役割を果たすとともに、地域における子育て支援をより一層推進するため、子育てサポートセンターを保育所に設置する。

保　育　所　名	事　業　内　容		年間開催回数	延べ来場組数
大山崎町保育所	子育て相談事業	平成27年5月から28年3月まで、毎週火曜日9時から16時まで	42回	53組
	子育てサポート事業	「園庭開放」「プール開放」 保育所での行事3回(七夕祭り、クリスマス会、節分)に参加してもらい、子どもの様子を見てもらいながら、保育士との気軽なミーティングにより、子育てを共に考えあった。	51回	
第2保育所	子育て相談事業	平成27年5月から28年3月まで、毎週火曜日9時から16時まで	42回	78組
	子育てサポート事業	「園庭開放」「プール開放」 保育所での行事3回(七夕祭り、クリスマス会、節分)に参加してもらい、子どもの様子を見てもらいながら、保育士との気軽なミーティングにより、子育てを共に考えあった。	51回	
第3保育所	子育て相談事業	平成27年5月から28年3月まで、毎週火曜日9時から16時まで	42回	43組
	子育てサポート事業	「園庭開放」「プール開放」 保育所での行事3回(七夕祭り、クリスマス会、節分)に参加してもらい、子どもの様子を見てもらいながら、保育士との気軽なミーティングにより、子育てを共に考えあった。	51回	

子育て世帯臨時特例給付金給付事業費　福 祉 課

平成27年6月分の児童手当の受給者を対象に、対象児童1人につき3,000円を支給した。

受 給 者 数	1,183世帯	児　童　数	2,006人	支　給　額	6,018,000円

衛　　　生　　　費

・保健衛生費
・清掃費

予　　防　　費	健 康 課

予防接種法に基づき、A類疾病・B類疾病の予防注射を実施している。平成26年10月1日より水痘がA類疾病、高齢者の肺炎球菌感染症がB類疾病の対象として追加された。

1. 定期予防接種

【A類疾病】

(1) ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎（ポリオ）・破傷風

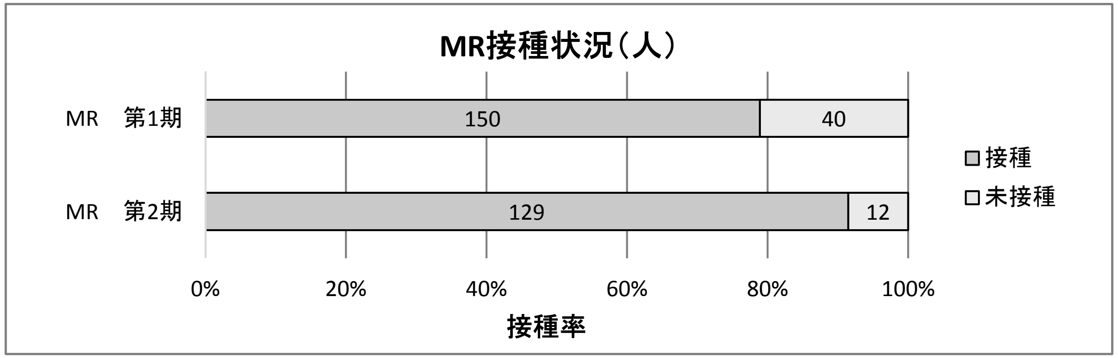
平成24年9月1日から経口生ポリオワクチン接種による麻痺等の副反応のため、不活化ポリオワクチン接種に変更し、個別接種にて実施する。

平成24年11月1日からジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎及び破傷風ワクチンが使用開始となる。

平成26年12月をもってジフテリア・百日咳及び破傷風ワクチンの販売が中止となる。

・ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎（ポリオ）及び破傷風ワクチン（DPT-IPV）（第1期）接種者数	550回	280人	
・ジフテリア・百日咳及び破傷風ワクチン（DPT）（第1期）接種者数	0回	0人	
・急性灰白髄炎（不活化ポリオ）ワクチン（IPV）接種者数	17回	13人	6,375,594円（委託料）
・ジフテリア及び破傷風ワクチン（DT）（第2期）	87回	138人	

(2) 麻しん・風しん（MR）



第1期	150人	接種率	78.9%
第2期	129人	接種率	91.5%

第1期　1,664,550円（委託料）
第2期　1,407,132円（委託料）

平成20年4月1日予防接種法施行令の一部改正が施行され「麻しん及び風しん予防接種第3期・第4期」を開始する(5か年計画)。

平成25年3月31日をもって、3期・4期の接種を終了する。

(3) 日本脳炎

平成17年度、ワクチンによる副反応のため、日本脳炎予防接種の積極的勧奨が中止となる。

新ワクチンの供給体制が整い、平成22年度第1期対象者(3歳児)積極的勧奨を再開する。

平成27年度は、第1期通知を平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれに通知する。第2期対象者の平成17年度生まれは第1期の接種が十分でない可能性があるため勧奨せず。

接種回数	451回	325人	3,309,214円（委託料）

(4) 結核(BCG)

結核をめぐる状況の変化に伴い「結核予防法」が廃止となり、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合された。

平成19年4月からBCG予防接種は「予防接種法」に規定された。

集団接種は乳児前期健診と同時実施。

接種回数	集団	143回	143人

(5) 小児用肺炎球菌感染症

接種回数	560回	299人	6,310,436円（委託料）

(6) Hib(ヒブ)感染症

接種回数	548回	295人	4,361,015円（委託料）

(7) ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防ワクチン)

接種回数	0回	0人	0円（委託料）

平成25年6月、ワクチンとの因果関係を否定できない副反応が特異的に見られたことから、積極的勧奨が差し控えられた。

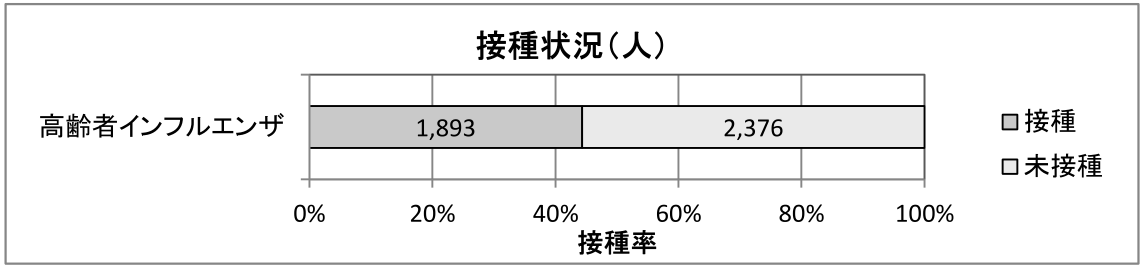
(8) 水痘

接種回数	308回	267人	2,893,968円（委託料）

生後12ヶ月から36ヶ月に至るまでの間にある者を対象として実施。

【B類疾病】

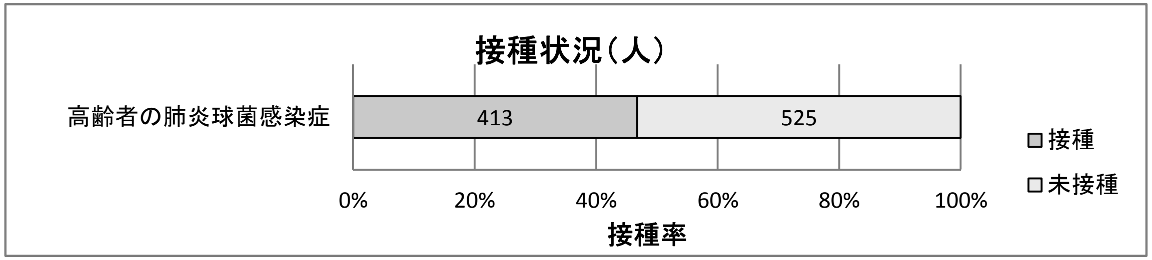
(1) 高齢者インフルエンザ



1,893人　　接種率　44.3%

7,790,504円（委託料）

(2) 高齢者の肺炎球菌感染症



413人　　接種率　44.0%

2,402,100円（委託料）

65歳を対象者として実施。平成26年度から5年間は経過措置として100歳までの5歳ごとに段階的に実施（ただし26年度のみ100歳以上も含む）。

2．任意接種

風しんワクチン任意接種費用助成

風しん流行にともない、妊婦の風しん罹患による“風しん症候群”発生防止のため、「風しん抗体価が低いと認められた妊娠を希望する女性」及び「風しん抗体価が低い妊婦と同居している風しん抗体価が低い者」を対象者として接種費用を助成する。

申請件数　15件（内訳：妊娠を希望する女性　15人　妊婦の配偶者　0人）　83,305円（扶助費）

環　境　対　策　費　　経済環境課

1. 公害対策

(1) 騒音

町民への影響が懸念される騒音には交通騒音、工場騒音、建設作業騒音等があり、当町には名神高速道路、京都第二外環状道路、国道171号、国道478号、府道西京高槻線をはじめ、東海道新幹線、JR在来線、阪急電鉄などが縦横に走っている。このような交通騒音は広範囲に生活環境に影響を与えており、継続的な監視が必要である。

(2) 大気汚染

大気汚染の原因物質としてばい煙、粉じん、一酸化炭素、窒素酸化物及び粒子状物質等があり、当町では特に名神高速道路の通行車両が発生源である二酸化窒素等が課題であったが、自転車排出ガス規制強化等により、年々濃度は低下傾向にある。一方、近年新たに、PM2.5の対策が課題となってきた。

(3) 水質汚濁

町内の河川は、小泉川、小畑川、桂川を除き、いずれも自己流量は少ない。又、下水道の整備が年々進み、家庭雑排水の流入が減少し、有機性汚濁は減少しているものと思われる。

2. 公害苦情件数の推移

年度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	10箇年度合計	10箇年度平均
典型7公害	① 大気汚染	4	1	1	1	1	2	1	3	1	4	19	1.9
	② 水質汚濁	1	1	0	3	0	0	1	0	1	0	7	0.7
	③ 騒音	1	1	2	0	0	0	1	2	3	1	11	1.1
	④ 振動	0	1	1	0	0	0	2	2	0	0	6	0.6
	⑤ 悪臭	1	0	1	0	2	1	4	0	1	2	12	1.2
	⑥ 土壌汚染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	⑦ 地盤沈下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
典型7公害以外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.1
計		7	4	5	4	3	3	9	7	6	8	56	5.6

3．関係法令および府条例に基づく特定施設等届出状況

(1) 騒音関係

ア	騒音規制法に基づく特定施設設置事業所数	13
イ	騒音規制法に基づく特定施設数	494
ウ	京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設設置事業所数	18
エ	京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設数	769

(2) 振動関係

ア	振動規制法に基づく特定施設設置事業所数	13
イ	振動規制法に基づく特定施設数	328
ウ	京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設設置事業所数	18
エ	京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設数	374

4．調査測定実施状況

(1) 騒音関係

ア　府道西京高槻線

平成27年10月28日(水)～10月29日(木)	1地点	延べ24時間

イ　名神高速道路

平成27年11月10日(火)～11月11日(水)	1地点	延べ24時間
平成27年11月12日(木)～11月13日(金)	1地点	延べ24時間
平成27年11月16日(月)～11月27日(火)	1地点	延べ24時間
平成27年11月19日(木)～11月20日(金)	1地点	延べ24時間

ウ　環境騒音

平成27年10月26日(月)～10月30日(金)	9地点	

(2) 大気関係

二酸化窒素濃度分布簡易調査

平成27年6月1日(月)～6月3日(水)	70地点	延べ48時間

保　健　セ　ン　タ　ー　費

健　康　課

1. 母子保健事業

(1) 母子健康手帳

発　行　数
149

(2) マタニティ教室

開催回数	受講者数
12　回	60人

(3) 前期離乳教室

開催回数	受講者数
6　回	134人

(4) 後期離乳教室

開催回数	受講者数
6　回	129人

(5) 発達相談

開催回数	来所児数
44　回	63人

(6) 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業

4歳児　スクリーニング事業		集団観察			巡回支援			発達相談(再掲)	
対象者	実施者	実施園	実施回数	対象者	実施園	実施回数	支援者	開催回数	来所児数
126人	126人	3ヶ所	6　回	72人	3ヶ所	6　回	72人	23　回	63人

(7) 妊婦健康診査

平成21年度から1回の妊娠につき、計14回公費助成を開始する。平成22年1月1日から国の要綱改正に基づき「HTLV-1抗体検査」を追加する。
平成23年4月1日からクラミジア検査追加。

基本健診	健診回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目
	件数	121	123	122	116	117	116	116	118	109

10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
89	112	104	85	56	1,504

母子保健対策事業申請者数
21人

母子保健対策事業　638,470円　(扶助費)

追加健診	検査内容	血液検査①	血液検査②	血液検査③	血液検査④	免疫検査	B群溶血性レンサ球菌検査	HIV抗体価検査	HTLV-1抗体検査	子宮頸がん検診	クラミジア
	件数	122	119	126	103	121	108	123	123	116	130

超音波①	超音波②	超音波③	超音波④	計
121	121	128	109	1,670

妊婦健康診査　　10,297,390円(委託料)

(8) 乳幼児健診

区分 / 種別	実施回数	対象者数	受診児・者数	健診結果			受診率
				指導を要しない者	要指導	要治療及び要精密検査	
乳児前期健診	12 回	139人	139人	130人	9人	0人	100.0%
乳児後期健診	6 回	158人	153人	127人	26人	0人	96.8%
1歳6か月健診(内科)	6 回	155人	147人	88人	53人	6人	94.8%
1歳6か月健診(歯科)	6 回	156人	146人	145人	う歯保有児数 1人 り患率 0.7%	う歯総本数 4本	93.6%
3歳児健診(内科)	6 回	138人	125人	86人	25人	14人	90.6%
3歳児健診(歯科)	6 回	138人	125人	101人	う歯保有児数 24人 り患率 19.2%	う歯総本数 88本	90.6%

(9) 転入児相談

実施回数	把握数
4 回	32人

(10) あそびの広場(場所開放型)

実施回数	参加者数
34 回	342人

(11) あそびの広場(教室型)

実施回数	参加者数
11 回	568人

(12) すくすく広場

実施回数	来所者数
12 回	512人

(13) 相談

随時電話相談
250件

(14) 訪問指導 のべ人数

実施保健師数	妊婦	産婦	新生児(未熟児を除く)	未熟児	乳児	幼児	その他
4人	0人	134人	0人	12人	139人	2人	0人

(15) 不妊治療給付事業

一般不妊治療	男性不妊治療	不育治療
26件 (うち人工授精実施 11件)	0件	0件

平成26年10月より男性不妊治療および不育治療も対象となる。平成28年1月20日以降の男性不妊治療分は国の給付事業となる。

給付総額 886,137円(扶助費)

(16) 未熟児養育医療費

給付実人員	給付のべ件数	給付のべ日数
5	14	280

給付総額 951,014円(扶助費)

２. 成人病対策事業（老人保健関係含む）

平成20年度から保険者による健康診査に変更され、大山崎町国民健康保険加入者は「特定健康診査」に、後期高齢者医療保険加入者は「長寿健康診査」となる。
健康増進法に基づく健康診査は、生活保護被保護者等を対象に実施する。30歳代の健康診査は「さんさん健康診査」として集団方式のみ実施する。

(1)－1 長寿健康診査・健康増進法に基づく健康診査・特定保健指導

	実　施　日　数	健康増進法に基づく健康診査 受診者数	さんさん健康診査 (30歳代)	長寿健康診査 (人間ドック含む)		支出額
個別方式	7月～10月　委託医療機関	生活保護等　12人　その他　5人		対象者	1,855人	10,825,929円
集団方式	7月　3日間	生活保護等　1人　その他　0人	49人	受診者	1,068人 (57.6%)	
集団方式 結果説明会	9月　2日間	来所者数　33人　医師相談・栄養指導・保健指導を実施				

(1)－2 特定保健指導

積極的支援	判定者	37人	実施者	14人（実施率　37.8%）
動機付け支援	判定者	81人	実施者	19人（実施率　23.5%）

(2) 胃がん検診（40歳以上）

平成26年度から、午後実施日を1日設定（乳がん検診とドッキング）。

検診日数	受診者数	受　診　率　*1	要精密検査者	胃がん
4日(8台)	311人	7.0%	13人	2人

1,512,000円（委託料）

(3) 子宮がん検診（20歳以上）

平成17年度から2年に1回の受診となり、30歳以上から20歳以上に変更し誕生月検診の個別通知は廃止。平成27年度は西暦の偶数年生まれが対象。

無料クーポン券検診事業として平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」を実施。平成23年度から「がん検診推進事業」に名称変更。

平成26年度からは「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」、平成27年度から「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」「働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対象緊急支援事業」として実施。

受診者数		要精密検査者	受 診 率 *2	精密検査結果 (平成26年度)	
			27年度	要精密検査者	子宮がん
頸 が ん	443人	12人	27.2%	8人	0人
体 が ん	46人	0人	-	0人	0人

3,354,069円（委託料）

(再掲)新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業・働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業(対象者 346人　受診者数 46人　受診率 13.3%)

(4) 肺がん検診（40歳以上）

受診者数	受診率 ＊1	要精密検査者数	肺がん(疑い含む)
479人	10.8%	29人	5人

742,791円（委託料）

(5) 結核検診(65歳以上　肺がん検診と同時実施)

受　診　者	受　診　率	結核発見者数
351人	11.4%	0人

(6) 肝炎ウイルス検診

平成14年度から5ヵ年計画として開始する。国の実施延長に基づき平成20年度から対象を40歳のみに変更、個別方式のみとする。

	検査の種類	対象者数	受診人員	要精密検査	精密検査結果	
					C型肝炎	B型肝炎
個別方式	C肝及びB肝実施	251人	38人	0人	0人	0人
	C肝のみ		0人	—	—	—
	B肝のみ		0人	—	—	—

123,500円（委託料）

(7) 乳がん検診（40歳以上）

平成17年度から2年に1回の受診となり、対象者を30歳以上から40歳以上に変更し、マンモグラフィー検診を導入する。平成27年度は西暦の偶数年生まれが対象。

無料クーポン券検診事業として平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」を実施。平成23年度から「がん検診推進事業」に名称変更。

平成26年度からは「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」、平成27年度から「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」「働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業」として実施。

受診者数	異常なし	要精密検診者数	受　診　率 ＊3	精密検査結果	
			27年度	要精密検査者	乳がん
351人	326人	25人	25.4%	23人	1人

2,302,600円(委託料)

（再掲）新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業・働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業（対象者412人　受診者数75人　受診率18.2%）

(8) 大腸がん検診（40歳以上）

個別方式は、特定健康診査等と同時期に実施する。集団方式は、他のがん検診・特定健康診査等集団健康診査と同時に実施する。

受診者数			受　診　率　*1	要精密検査者	大腸がん
集団方式	344人	合計 1,379人	31.1%	129人	5人
個別方式	1,035人				

4,611,621円（委託料）

（再掲）がん検診推進事業（対象者　947人　　受診者数　131人　　受診率　13.8%）

(9) 前立腺がん検診（55歳以上の男性）

	日　数	受診者数	要精密検査者	がん発見者
集団方式	3日間	118人	15人	1人
個別方式	7/6～10/31	558人	52人	3人
計		676人	67人	4人

786,416円（委託料）

*1 胃がん・肺がん・大腸がん検診受診率の算出に用いる対象人口の算出式

40歳以上の総人口－（40歳以上の就業者数－40歳以上の農林水産業従事者数）＝4,432（人）

*2 子宮がん健診受診率の算出に用いる対象人口の算出式

20歳以上の女子総数－(20歳以上の女性就業者数－20歳以上農林水産業女性就業者)＝3,466（人）

*3 乳がん健診受診率の算出に用いる対象人口の算出式

40歳以上の女子総数－(40歳以上の女性就業者数－40歳以上農林水産業女性就業者)＝2,787（人）

※上記対象人口算出については、いずれも平成22年国勢調査結果数値を使用

(10) 胃がんリスク検診（60歳のみ）

平成26年度から個別方式で実施。

	対象者数	受診人員	受診率	要精密検査者	受診結果		
					A判定	B判定	C判定
個別方式	145人	19人	13.1%	6人	13	5	1

78,001円（委託料）

(11) 健康教育

開催回数	参加延人数
16　回	342人

(12) 健康相談

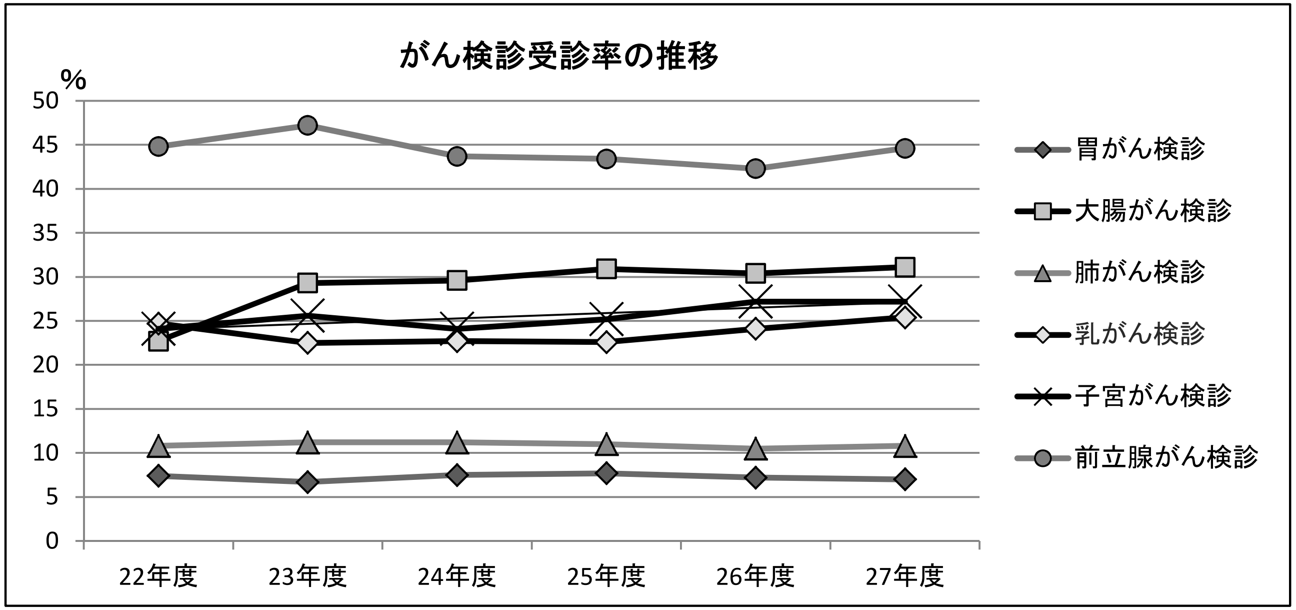
開催回数	参加延人員
55　回	198人

(13) 健康手帳

	発行者数
40～74歳	251

(14) 訪問指導

	要指導者	精神疾患	その他
のべ人員	74人	4人	0人



３. 健康づくり

(1) 歯の広場

参加人員　　83人 （内訳　成人　58人　　子ども　25人）

(2)「ほけんセンターだより」を毎月各世帯に配布

(3) 食生活改善推進員活動

	定　例　会	幹　事　会	普及活動	健康増進係との協力活動
回数	12回	17回	18回	11回
食改延人員	158人	—	58人	44人
参加住民数	—	—	253人	187人

ほけんセンターだより「たべものコーナー」掲載　年11回

平成28年3月末、会員の高齢化等により活動が困難になったため解散

(4) 栄養指導

集団栄養指導　　47回　　のべ指導者数　746人

個別栄養指導　　63回　　のべ指導者数　487人

(5) 骨密度測定（20歳以上の希望者）

受診者数	年齢別受診者数					保健指導	栄養指導
	20歳代	30歳代	40～64歳	65歳以上	合計		
203人	8人	33人	37人	125人	203人	87人	28人

４. 献血事業

京都府献血推進計画を踏まえ、京都府赤十字血液センターと連携して、地域住民及び企業の方々に対し、血液に関する正しい情報を提供し、正しい知識と献血の普及・啓発を行い、献血者の確保に努める。

日数	受付者数		採血者数		採血率		1日平均採血者数	
全血献血（200ml・400ml）	200ml	400ml	200ml	400ml	200ml	400ml	200ml	400ml
9.5日	24人	475人	16人	416人	66.7%	87.6%	0.6人	43.8人

５. 精神保健

平成14年度から精神保健業務の一部が市町村に移管され、平成15年度から24年度まで健康課健康増進係が所管する。

平成24年6月20日「障害者自立支援法」から「障害者の日常生活及び社会生活を統合的に支援するための法律（通称 障害者総合支援法）」と名称変更され、平成25年4月1日から施行されたことにともない、福祉課社会福祉係に移管する。相談・訪問指導等は継続して健康課健康増進係が所管する。

６. 医療との連携

昭和57年度に乙訓地域の日・祝日の医療の確保のため乙訓休日応急診療所が長岡京市に開所。また58年度には済生会京都府病院が長岡京市に開院。

59年度から公的病院として不採算部門への運営費補助を実施。住民ニーズに応える病院としての機能の充実のため、懇話会や保健衛生事務協議会と定期的に懇談会をもっている。平成2年度には、済生会京都府病院が国の共同利用施設整備事業モデル事業の指定を受ける。平成5年7月から済生会京都府病院が開放型病院として承認される。その他、病院群輪番制や乙訓医師会委託による外科の在宅当番医制等々、住民の医療の確保に努めている。

(1) 乙訓休日応急診療所利用状況

①総括

診療日数	71日
患者数	5,141人
1日当患者数	72.4人

②居住地別患者数

	患者数	構成比
大山崎町	447人	8.7%
向日市	1,170人	22.8%
長岡京市	2,485人	48.3%
京都市	860人	16.7%
その他	179人	3.5%
計	5,141人	100.0%

③年齢別患者数

	患者数	構成比
0～5歳	1,984人	38.6%
6～15歳	1,207人	23.5%
16歳以上	1,950人	37.9%
計	5,141人	100.0%

④病類別患者数

	患者数	構成比
呼吸器系	3,505人	68.2%
消化器系	918人	17.9%
循環器系	8人	0.1%
その他	710人	13.8%
計	5,141人	100.0%

施設使用料
293,000円(委託料)
運営費負担金
661,000円(負担金)

(2) 在宅外科当番医制事業の利用状況

診療日数	診療者数	年齢別				性別		住所別		
		0～6歳	7～15歳	16～64歳	65歳以上	男	女	向日市	長岡京市	大山崎町
71日	343人	63人	43人	148人	89人	163人	180人	98人	204人	41人
		18.4%	12.5%	43.1%	26.0%	47.5%	52.5%	28.6%	59.5%	11.9%

237,350円(委託料)

(3) 済生会京都府病院

○地域別患者来院状況(平成27年4月～28年3月)

大山崎町				全地域			
入院	外来	1日平均患者数		入院	外来	1日平均患者数	
		入院	外来			入院	外来
8,624人	14,348人	23.6人	59.0人	72,407人	126,465人	197.8人	520.4人
		(366日)	(243日)				

(4) 病院群輪番制

休日又は夜間に、休日急病診療所及び一般医療機関から、入院治療等を必要とする患者の受入れを行う目的で、京都市・乙訓地域を4地域に分割して地域ごとに当番医院を設置。休日・夜間の救急、急病に対応。

647,612円(負担金)

○住所地別患者状況

(単位:人)

区分	入院						外来						総合計
	内科	外科	小児科	脳外科	その他	小計	内科	外科	小児科	脳外科	その他	小計	
大山崎町	1	0	1	0	2	4	15	5	20	2	13	55	59
向日市	11	3	8	3	20	45	42	36	75	12	59	224	269
長岡京市	16	1	11	4	17	49	68	50	132	17	74	341	390
京都市	426	150	113	90	179	958	1,559	949	1,745	126	419	4,798	5,756
その他	77	24	8	23	33	165	229	133	137	47	75	621	786
合計	531	178	141	120	251	1,221	1,913	1,173	2,109	204	640	6,039	7,260

清　掃　総　務　費　　経済環境課

1. 清掃事務

公衆衛生の向上、生活環境の保全を図るため、ごみ減量、分別収集、犬の適正飼養等の啓発推進に努めた。

2. 乙訓環境衛生組合

乙訓環境衛生組合に対し、ごみ処理及びし尿処理に係る費用の分担金を支出した。

3. 塵芥収集

平成27年度において本町では、可燃物、不燃物ごみを含め、住民一人当たり年間約190kgのごみが排出されている。（平成27年10月1日の住基人口：15,527人）
可燃物ごみは週2回収集、資源ごみは減量化と再資源化を進め、埋立地の延命、財政負担の軽減といった相乗効果を期待し、昭和54年度より分別収集を実施している。
容器包装リサイクル法の施行により、乙訓二市一町では、乙訓環境衛生組合リサイクルプラザが平成10年度から稼動し、平成11年度からペットボトルの回収を実施している。
また、平成12年度末に乙訓環境衛生組合プラプラザが竣工したことにより、平成13年度からは、「その他プラスチック類」の分別収集を実施している。

(1) 可燃ごみ（一般家庭）

ア	委託収集	収集車	3台		
イ	年間総収集量	2,559 トン			

(2) 分別収集ごみ

ア	直営収集	収集車	3台		
イ	委託収集	収集車	1台		
ウ	年間総収集量	再資源化ごみ	350 トン	粗大ごみ	34 トン

(3) 粗大・臨時ごみ収集

一般家庭より出る粗大ごみ、または多量のごみを、申込みにより有料で収集した。（937件）

(4) 不法投棄対策

町内のごみの不法投棄箇所に、防止の立看板設置し、衛生思想の普及と指導に努め、委託したシルバー人材センターによるパトロールを実施し、ごみの回収を依頼した。

(5) 環境美化対策

環境美化推進員総会（H27.7.15 水曜日）を実施し、町内会(自治会)、住民の協力を得て清潔で美しい町づくりのために、クリーン作戦（H27.9.26 土曜日）を行った。

(6) ごみ減量対策

家庭用生ごみ減量化のために、生ごみ処理機器購入補助(1件分：合計2万円、1件当り上限2万円）を行った。

(7) 平成27年度可燃物・粗大ごみ・資源ごみ収集量　（単位:トン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
可燃ごみ	219.31	218.61	219.55	216.32	208.51	212.71	215.33	207.91	228.20	212.88	190.20	209.07	2,558.60
粗大ごみ	3.04	2.51	3.31	2.82	3.58	3.72	2.53	3.93	2.84	0.89	2.29	3.01	34.47
資源ごみ	28.808	30.750	27.710	28.165	32.374	25.980	30.941	26.950	30.539	33.210	27.231	27.320	349.978
計	251.158	251.870	250.570	247.305	244.464	242.410	248.801	238.790	261.579	246.980	219.721	239.400	2,943.048

(8) 資源ごみ分類別収集量　（単位:トン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カン	2.97	2.80	2.79	2.24	3.04	1.87	2.43	2.17	2.76	3.64	3.10	3.20	33.01
ビン	7.68	8.13	7.61	8.03	9.58	7.53	8.45	7.74	7.92	10.34	7.58	7.71	98.30
その他不燃物	9.39	11.37	9.11	8.44	9.09	8.93	10.94	9.17	11.87	10.57	8.58	9.49	116.95
ペットボトル	1.85	2.17	2.29	2.50	3.23	2.25	2.26	1.87	1.55	1.81	1.41	1.52	24.71
その他プラスチック	5.88	6.28	5.91	5.98	6.80	5.40	6.08	6.00	5.68	6.85	5.22	5.40	71.48
廃乾電池	0.638	0.000	0.000	0.655	0.634	0.000	0.681	0.000	0.659	0.000	0.691	0.000	3.958
廃蛍光灯	0.40	0.00	0.00	0.32	0.00	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.65	0.00	1.57
計	28.808	30.750	27.710	28.165	32.374	25.980	30.941	26.950	30.539	33.210	27.231	27.320	349.978

4. し尿処理

(1) し尿汲み取り

住民生活の衛生及び環境保全を図るため、業者委託によりし尿収集を行った。

ア　委託業者　1業者

イ　年間汲み取り件数　延べ戸数　279戸　（延べ人員　459人）

　計量制延べ件数　236件

ウ　年間総汲み取り量　161,970 ℓ

エ　平成27年度し尿汲み取り月別収集量

（単位:ℓ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般家庭	7,930	3,684	4,414	3,360	4,660	3,550	3,560	3,974	4,860	3,670	4,180	4,670	52,512
臨時・従量	7,020	10,836	8,856	6,750	4,050	9,180	9,540	6,966	10,710	4,770	12,510	18,270	109,458
計	14,950	14,520	13,270	10,110	8,710	12,730	13,100	10,940	15,570	8,440	16,690	22,940	161,970

(2) 浄化槽

ア　平成28年3月31日現在設置基数　25

イ　平成27年度浄化槽設置申請に伴う指導件数　0

ウ　平成27年度浄化槽汚泥収集量

（単位:ℓ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
浄化槽汚泥収集量	24,220	16,470	1,670	0	39,380	4,990	27,780	2,890	19,660	3,000	5,330	1,780	147,170

５. 畜犬登録及び狂犬病予防対策

(1) 狂犬病予防法に基づき、予防と蔓延を防ぐため実施した。

ア　登録及び予防注射実施期間　平成27年4月21日（火）～22日（水）（集合注射実施日）

イ　登録頭数　（年間）　812頭

ウ　予防注射　（年間）　461頭

(2) 不用犬の引き取り

有料で毎週火曜日（祝日、年末年始を除く）　9時から10時30分（引取場所:京都府乙訓保健所）

ア　引取り頭数（年間）　1頭

イ　料　金　成犬・成猫（生後91日以上）・・・1頭あたり2,000円、子犬・子猫（生後90日以下）・・・10頭まで2,000円

６. あき地除草対策

町条例に基づき、「あき地所有者」に対し、空き地の適正管理（雑草の除去）の指導を行った。（指導件数:11件）

労　　　　働　　　　費

・労働費

労　働　諸　費

経済環境課

１．大山崎町勤労者住宅融資制度

この制度は、大山崎町に居住している勤労者の住生活の向上を図るため、大山崎町が近畿労働金庫と協力し、住宅資金を低利かつ長期にわたり融資するものである。

年度末貸付残高	1件	2,503,245円
労働金庫預託金		25,000,000円

２．勤労者福祉

（一財）乙訓勤労者福祉サービスセンターが行う、中小企業では実施が困難な従業員の福祉事業に対し補助するものである。

管理運営負担金　　2,351,419円

農 林 水 産 業 費

・農業費
・林業費

農業委員会費　経済環境課

1. 農業委員会の構成

会長　並川 正和　　会長代理　西村 正雄　　他委員 6名　　計8名

【内訳 選挙委員 6名　選任委員 2名(町議会推薦 1名・JA推薦 1名) 】 26年7月改選

2. 農業委員会の事業実績

(1) 農業委員会総会の開催	12回
(2) 農地の権利移動、農地の転用等に関する審議	
(3) 京都府国有農地等管理処分事業事務	国有農地等管理 1件56㎡
(4) 農業政策等に関する審議	
(5) 土地と農地を守る運動	利用状況調査及び農地パトロールの実施　平成28年1月7日 委員8名 事務局3名 計11名
(6) 乙訓農業委員会協議会合同研修会	大山崎町立中央公民館 平成28年3月7日 委員8名 職員3名 計11名
(7) 乙訓農業大会	乙訓農林業功労者表彰に係る候補者の推薦　向日市 平成28年2月18日

○ 農地の権利移動･転用実績（平成27年4月～平成28年3月）

区分 (農地法)	内 容	田		畑		合計	
		件数	面積 ㎡	件数	面積 ㎡	件数	面積 ㎡
第3条	権利移動	0	0	0	0	0	0
第4条	住宅	2	3,097	1	1,173	3	4,270
	駐車場・資材置き場	1	165	0	0	1	165
	その他	0	0	0	0	0	0
	計	3	3,262	1	1,173	4	4,435
第5条	住宅	1	121	1	4,359	2	4,480
	駐車場・資材置き場	1	18	0	0	1	18
	その他	0	0	0	0	0	0
	計	2	139	1	4,359	3	4,498
第4条・5条合計		5	3,401	2	5,532	7	8,933
第18条	小作権の解約	0	0	0	0	0	0
その他諸証明		19 件					

農　業　総　務　費
農　業　振　興　費
農　　　地　　　費

経 済 環 境 課

1. 農業基盤整備(農業経営改善事業)

(1) 農業用水を確保し、農業経営の改善を図る　円明寺・下植野水利組合、天王山湧水水利組合

2. 水田農業経営確立対策

稲作農家の経営の安定や円滑な需要調整を図るため、生産者・生産団体の一層の主体的取組を基盤に、転作作物を含めた生産性の高い水田営農の確立をはかるとともに、生産調整対策水田面積の確実な達成をめざす。

農業再生協議会　委員: 18名　構成団体:　農家組合、農業委員会、農業協同組合

(1) 協議会の開催　平成28年2月17日

(2) 平成27年度転作等実績

生産調整目標面積	843a
生産調整実施面積	975a
達成率	115.7%

(3) 生産調整内訳

地区名	集落名	農家数(戸)	生産調整実施面積（㎡）	内訳 一般作物（㎡）	調整水田（㎡）	保全管理（㎡）	その他（㎡）
大山崎	大山崎	5	5,354	4,224	0	1,130	0
	円明寺	28	33,055	23,892	0	8,724	439
	山寺	20	29,058	15,473	0	12,845	740
	下植野	18	30,019	15,794	0	14,225	0
計		71	97,486	59,383	0	36,924	1,179

(4) 補助金

大山崎町補助金　4集落　1,194,131 円

3. 経営所得安定対策

(1) 加入者数

米の直接支払交付金 35名　水田活用の直接支払交付金 11名

4. いきいき農業まつり

町内農業団体と、住民が楽しんで参加できる交流の場を提供するとともに、「ふるさとおおやまざき」の産業を見つめ、より一層の理解と推進を図るため、「農林フェスタ」を開催した。

10月31日(土)　農林産物品評会

11月1日(日)　竹林ボランティア、農林産物品評会出品作物展示、販売、品評会入賞者の発表、いきいき朝市特別市。

5. 農業振興事業

(環境条件整備事業) 3団体

(特産物育成事業) 花き生産組合 1　筍生産組合 1　筍出荷組合 3　京山科ナス出荷組合 1

(病害虫防除事業) 稲作の病害虫防除を行い、産米の品質向上と生産の増大を図る。

京都中央農協大山崎支店　32戸

林　　　業　　　費　　経済環境課

1. 有害鳥獣捕獲対策事業

農林業の被害を防除するため、鳥獣保護及び狩猟に関する法律に基づき、有害鳥獣の捕獲を実施。

(1) 大山崎町有害鳥獣対策協議会

（有害鳥獣対策協議会の構成）	農家組合長　4名	乙訓猟友会　2名	
	京都林務事務所林務課　1名	京都府緑の指導員　1名	
	京都府中央農業協同組合　1名	経済環境課　1名	以上10名
（有害鳥獣捕獲の実施）	銃器によるイノシシ捕獲　2頭	捕獲檻によるイノシシ捕獲　1頭	
（鳥獣保護許可証の発行）	配電施設に対するカラス捕獲　121件	生活環境被害に対するアライグマ捕獲　2件	
	畑に対するイノシシ捕獲　45件		

(2) 京都乙訓地域野生鳥獣広域捕獲協議会

（京都乙訓地域野生鳥獣広域捕獲協議会の構成）		狩猟者関係団体（京都府猟友会乙訓支部猟友会他4団体）	
	農林関係団体（京都市森林組合他3団体）	行政関係団体（京都市・大山崎町他3団体）	以上14団体
（有害鳥獣捕獲の実施）	銃器によるイノシシ捕獲　6頭		

2. 天王山周辺森林整備事業

森林所有者・地域住民・事業者・ボランティア・行政などが力を寄せ合い、天王山を多様な機能を有する森林に整備していく。

① 町整備面積＝1.60ha　町竹林整面積＝1.89ha　合計　3.49ha

② 町カシノナガキクイムシ防除林材積＝33.0㎥

③ 作業道災害復旧事業　枠工　3.0基　L＝15.0m

④ 作業道路面整備事業　L＝1,380m

⑤ 作業道維持管理事業　L＝810m　伐採11本

商　　　　工　　　　費

・商工費

商　工　業　振　興　費　　経済環境課

1. 商工振興対策

(1) 商工業振興事業

大山崎町商工会が行う、町内の小規模事業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定を図るための事業に要する経費に関し、補助金を交付した。

補助金　　5,940,000 円

(2) 商工業指導環境推進事業

大山崎町商工会が実施する商工業者等の健康維持増進事業に要する経費に関し、補助金を交付した。

補助金　　450,000円

(3) 大山崎町魅力ある地域づくり支援事業

大山崎町商工会が、町の魅力向上並びに地域のコミュニティーの創出を図るために行うイベント等の開催に要する経費に関し、補助金を交付した。

補助金　　100,000円

(4) 中小企業者資金借入保証料助成制度

中小企業者が、京都府中小企業融資制度「小規模企業おうえん融資」「あんしん借換融資」を京都信用保証協会の保証を得て借り入れた場合、同協会徴収保証料の2分の1を助成した(ただし、「小規模企業おうえん融資」「あんしん借換融資」ともに、助成限度額は50,000円)。

	おうえん融資	あんしん借換融資	計
交付決定件数	1 件	2 件	3 件
交付決定金額	50,000 円	100,000 円	150,000 円

(5) 中小企業信用保険法に基づく認定

中小企業信用保険法第2条第5項に基づく「特定中小企業者」の認定書の発行を行った。

第5号認定(業種)　　1件

2. 地域住民生活等緊急支援のための交付金事業（平成26年度からの繰越）

(1) 地域消費喚起・生活支援型事業

町内における消費刺激の取組を支援し、地域経済を活性化するため、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援のための交付金（地域消費喚起・生活支援型）」を財源として、大山崎町商工会が実施するプレミアム付き商品券を発行する事業に要する経費に関し、補助金を交付した。

補助金　　14,737,000円

観　　光　　費　　政策総務課

1. 観光関連施設維持管理

観光施設（天王山遊歩道、休憩所、その他町管理の観光施設）の維持管理、清掃等整備を行った。

・関連施設等維持管理業務　　1,188,000円

2. 乙訓八幡広域観光連絡協議会

乙訓2市1町と八幡市にある豊かな自然と多くの歴史遺産などを活かした「観光」の取り組みを進めるため、年に数回の会議をもち、振興策を協議している。

平成27年度は、英語を中心とした多国語対応の「広域マップ」を10,000部発行したほか、タクシー会社へのプロモーションのための資料を作成した。

3. 阪急京都線沿線観光あるき

・パンフレットの作成

阪急京都線沿線の9市町が参加した実行委員会により、町歩きに便利な冊子を作成。各市町のページに町歩きの見所を紹介し、京都線全駅に配置した。

・ツアー、ガイドイベントの実施

大山崎ふるさとガイドの会等の協力により、次のとおり催しを実施した。

名称	日時	内容	参加人数	備考
天王山の春の恵みの収穫と大山崎の深い歴史に触れてみませんか	平成27年4月26日（日）	天王山周辺の寺社の案内と筍掘り体験	17	
天下分け目の天王山・山崎合戦の地を歩く	平成27年6月13日（土）	天王山周辺の山崎合戦にちなんだ史跡等を案内	19	
乙訓ミステリークイズラリー	平成28年3月19日（土）	乙訓2市1町の歴史スポットをミステリークイズラリー形式で探訪	157	京都府の「京都・西の観光推進協議会」の行事を兼ねて実施。

４. 観光イベントの実施

上記3.阪急観光あるきでの催しのほか、次のとおり観光イベントを実施した。

名称	日時	内容	参加人数	備考
大山崎魅力発見ツアー	平成27年4月18日（土）	待庵、聴竹居、宝積寺、アサヒビール大山崎山荘美術館を案内。	22	町商工会と町が実行委員会を構成して実施
サントリーウイスキー山崎テレビコマーシャルの舞台を訪ねて	平成27年6月6日（土）	サントリーウイスキー山崎のテレビコマーシャルに登場する場面を写真で撮影し、その後、サントリー山崎蒸溜所を見学。	70	島本町と共催
	平成27年10月3日（土）		71	

５. 観光ガイドマップ等の作成（地域住民生活等緊急支援のための交付金事業として）

るるぶ特別編集大山崎町3万部を作製。　3,294,000円

まちあるきマップ1万部、英語表記の観光ガイドマップ2万部を増刷。　278,640円

６.「勝負の聖地」づくりのためのロゴマーク、グッズ、ポスター作成（一部、地域住民生活等緊急支援のための交付金事業として）

「いざ天王山」のロゴマークを作成し、そのロゴマーク入りののぼり旗、エコバッグ、スポーツタオル等を作成した。また、勝負の聖地として町をPRするため、ポスターを作成した。

勝負の聖地ロゴマーク、各種グッズ作成委託料　873,720円

勝負の聖地ポスター3種印刷　334,800円

※平成26年度からの繰越

消　費　生　活　費

経　済　環　境　課

1. 消費生活行政推進事業

○消費生活相談

消費者保護の立場に立ち、消費生活のトラブル、苦情などの対策として相談窓口を設置。

毎月4回　第1～第4火曜日　13時30分～15時30分　　役場1階相談室

相談件数(電話相談も含む)　　　22件

土　　木　　費

・土木管理費
・道路橋りょう費
・都市計画費

土木総務費　建設課

1. 各種申請状況

(1) 道路占用掘削に関する申請状況

道路法第32条に基づき、道路工作物、物件又は施設を設け、継続して道路を使用する場合においては、道路管理者の許可を得なければならない。
平成27年度における申請件数は、次のとおりである。

年度	水道	下水道	その他・町	関西電力	大阪ガス	NTT等 通信関係	一般
平成27年度	24	9	8	6	27	25	11

(2) 道路に関する工事の申請状況

道路法第24条に基づき、道路管理者以外の者が、道路に関する工事又は、道路の維持を行う場合には、道路に関する工事の設計及び実施計画について道路管理者の承認を得なければならない。平成27年度における申請件数は、10件であった。

(3) 法定外公共物に関する申請状況

町有法定外公共物に工作物、物件又は施設を設け、継続して法定外公共物を使用しようとする場合は、町の許可を得なければならない。
平成27年度における申請件数は、16件であった。

(4) 町道及び法定外公共物に関する境界確定申請状況

土地所有者又は道路管理者が民有地と公共用地との境界を明らかにしようとする場合、境界確定願を町に申請しなければならない。
平成27年度における確定件数は、14件であった。

2. 委託料

工事名	契約種別	工事個所	金額(円)	工期	工事概要等
道路台帳更新業務委託	随意契約	大山崎町　地内	1,836,000	平成28年1月6日 平成28年3月31日	新設　0.310km 改良　1.086km
平成27年度土木設計積算システム保守業務委託	随意契約	大山崎町　地内	1,080,000	平成27年4月1日 平成28年3月31日	土木工事積算システム保守一式

雨水施設費　　上下水道課

堤内地の水害を防ぐため、雨水排水ポンプ場及び雨水幹線に係る事業を以下のとおり実施した。

1．事業の内容

(1) 雨水排水ポンプ場（大山崎・下植野）

①施設・設備の整備・更新等工事

②設備の維持管理　（主ポンプ設備、補機設備、電気設備、建築付帯設備、消防設備）

③異常出水時、洪水警報時の監視及び運転

(2) 雨水幹線の維持管理

①河川・水路の浚渫工事

②除草作業

2．委託料

委託名	契約種別	委託個所	金額（円）	委託期間	委託概要等
大山崎排水ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	随意	字大山崎地内	393,984	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	高圧電気設備・自家発電設備等の点検保安管理
下植野排水ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	随意	字下植野地内	280,968	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	高圧電気設備・自家発電設備等の点検保安管理
大山崎・下植野排水ポンプ場消防用設備保守点検業務委託	随意	字大山崎・ 字下植野地内	63,720	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	非常警報設備・誘導灯設備・消火器等の点検保守管理
雨水幹線除草業務委託	入札	大山崎町地内	1,196,640	平成27年4月15日 ～平成27年11月20日	年2回 除草工　2,039㎡（機械）・657㎡（人力）
雨水排水ポンプ場樋門他点検業務委託	随意	大山崎町地内	683,600	平成27年12月4日 ～平成28年1月29日	樋門点検整備　3箇所
下植野排水ポンプ場吐出水槽劣化調査	随意	字下植野地内	481,680	平成27年12月5日 ～平成28年2月15日	吐出槽劣化調査　一式

3. 工事請負費

工事名	契約種別	工事場所	金額(円)	工期	工事概要等
五位川・大井路水路・舟橋川浚渫工事	随意	字大山崎地内	864,000	平成27年5月16日 ～平成27年6月7日	開渠浚渫清掃 779㎡ 発生土 12㎡
鏡田地区大井路改良工事	随意	字大山崎地内	1,249,560	平成27年6月9日 ～平成27年6月20日	逆流防止弁設置工 1箇所 フェンス付きブロック塀工 21m
下植野排水ポンプ場3号ポンプ補機類整備工事	随意	字下植野地内	2,484,000	平成28年1月6日 ～平成28年3月28日	ディーゼルエンジンポンプ補機類整備 一式
大山崎排水ポンプ場5号ポンプ現場操作盤更新工事	随意	字大山崎地内	7,344,000	平成27年12月1日 ～平成28年3月23日	現場操作盤更新工事 1箇所

4. 需用費

・修繕料

工事名	契約種別	工事場所	金額(円)	工期	工事概要等
大山崎排水ポンプ場自家用発電機冷却水配管修繕	随意	大山崎町地内	447,120	平成28年3月3日 ～平成28年3月31日	自家用発電機冷却水配管修繕

5. 負担金・補助金

(1) 島本町山崎ポンプ場維持管理負担金 3,413,024 円

(2) 雨水貯留施設設置助成金 13件 405,000 円

道　路　維　持　費　　**建 設 課**

1. 委託料

工事名	契約種別	工事個所	金額（円）	工期	工事概要等
平成27年度街路樹維持管理業務委託	指名競争入札	大山崎町　地内	4,523,040	平成27年4月15日 平成28年2月29日	植木剪定(高木)　186本 植木剪定(低中木)　460本 寄植剪定　2,050㎡
平成27年度道路維持管理業務委託	指名競争入札	大山崎町　地内	4,287,600	平成27年4月15日 平成28年3月31日	道路維持作業(通常)　12日間 道路維持作業(緊急)　35日間 除草工　10,800㎡
東西線舗装設計業務委託	指名競争入札 (工事希望型)	字円明寺　地内	3,055,320	平成27年8月12日 平成28年3月18日	路線測量　一式 設計業務　一式 地質調査　一式
円明寺が丘団地側溝詳細設計業務委託	指名競争入札 (工事希望型)	字円明寺　地内	16,459,200	平成27年12月2日 平成28年3月25日	測量作業　一式 詳細設計業務　一式
下植野団地側溝詳細設計業務委託	指名競争入札 (工事希望型)	字下植野　地内	5,913,000	平成27年12月2日 平成28年3月25日	測量作業　一式 詳細設計業務　一式
天王山ハイキングコース災害復旧設計業務委託	随意契約	大山崎町　地内	1,348,920	平成27年10月29日 平成28年1月29日	災害復旧設計業務　一式

2. 工事請負費

工事名	契約種別	工事個所	金額（円）	工期	工事概要等
円明寺線第10号他植樹工事	指名競争入札 (工事希望型)	大山崎町 地内	4,865,400	平成27年6月11日 平成27年7月31日	高木植樹 24本
町道舗装修繕その1工事	指名競争入札 (工事希望型)	大山崎町 地内	11,819,520	平成27年8月21日 平成27年10月30日	アスファルト舗装 1,360㎡ コンクリート舗装 60㎡
円明寺線第32号支障木剪定工事	随意契約	字円明寺 地内	810,000	平成27年10月1日 平成27年10月31日	樹木剪定(サクラ) 43本 樹木剪定(雑木) 2本
下植野団地側溝改修その6工事	指名競争入札 (工事希望型)	字下植野 地内	12,886,560	平成28年1月19日 平成28年3月25日	側溝工 L=98.0m 集水桝 5箇所
梅ヶ畑側溝工事	随意契約	字下植野 地内	1,144,800	平成28年3月10日 平成28年3月31日	L型側溝 L=48.0m 集水桝 2箇所
道路施設修繕工事	随意契約	大山崎町 地内	637,200	平成28年2月16日 平成28年3月31日	カーブミラー設置(φ600) 1基 区画線 100m グレーチング蓋取替 3枚
町道側溝浚渫工事	随意契約	大山崎町 地内	437,400	平成28年3月10日 平成28年3月31日	側溝清掃工(蓋有) L=70.0m 側溝清掃工(蓋無) L=170.0m
道路施設修繕その2工事	随意契約	字円明寺 地内	1,166,400	平成28年3月10日 平成28年3月31日	グレーチング蓋設置 L=11.0m コンクリート打設 46.0㎡ 舗装修繕 32.0㎡

3. 需用費

工事名	契約種別	工事個所	金額（円）	工期	工事概要等
修繕料(町道緊急修繕等) 7件	---	大山崎町 地内	1,221,480	---	町道緊急修繕 7件

道路新設改良費　建設課

1. 委託料

工事名	契約種別	工事個所	金額（円）	工期	工事概要等
円明寺線第48号新設工事施工監理業務委託	指名競争入札（工事希望型）	字円明寺　地内	3,218,400	平成27年9月19日 平成28年3月25日	現場技術監理業務　36日間 業務打ち合わせ・協議　6日間
大山崎中学校通学路仮設再検討業務委託	随意契約	字円明寺　地内	833,760	平成27年9月28日 平成27年10月30日	仮設構造物再検討業務　一式

2. 工事請負費

工事名	契約種別	工事個所	金額（円）	工期	工事概要等
円明寺線第48号下部工他新設工事	指名競争入札（工事希望型）	字円明寺　地内	63,872,280 ※	平成27年9月19日 平成28年6月30日	橋りょう下部工　2箇所 基礎杭　8本 仮設工　一式

※うち平成27年度の支出は18,270,000円（前払金）

交通安全施設費　建設課

1. 工事請負費

工事名	契約種別	工事個所	金額（円）	工期	工事概要等
交通安全施設設置その1工事	指名競争入札（工事希望型）	大山崎町　地内	3,139,560	平成27年11月11日 平成28年1月29日	区画線工　L=740m カラー舗装工　96.0㎡ 自転車マーク設置　16箇所
防犯灯LED化更新工事	随意契約	大山崎町　地内	1,220,400	平成27年11月2日 平成27年12月22日	防犯灯修繕（10VA）39箇所 防犯灯修繕（40VA）　1箇所

都市計画総務費　建設課

1. 都市計画法による開発状況

都市計画法第29条による「開発行為の許可」の平成27年度処理状況（許可権者は府知事）

区　分	申　請	協　議　中	許　可	完　成	計画中止	備　考
件　数	6	0	6	6	0	

2. 都市計画法による建築許可処理状況

都市計画法第53条による建築許可の平成27年度処理状況

区　分	申　請	許　可	備　考
件　数	1	1	

3. 木造住宅耐震に関する状況

木造住宅耐震診断士派遣、木造住宅耐震改修事業に関する平成27年度の状況

区　分	耐震診断	耐震改修（簡易改修）	耐震改修（本格改修）	
件　数	5	2	2	

4. 委託料

業　務　委　託　名	契約種別	金　額（円）	業務委託期間	業　務　委　託　概　要
大山崎町都市計画総括図データ作成業務委託	指名競争入札	1,674,000	平成27年8月18日 ～平成28年3月25日	都市計画図デジタル化データ作成（1/10,000）　1式

5. 繰出金

繰　出　先	金　額（円）	備　考
下水道事業特別会計	90,000,000	
水道事業会計	17,000,000	

公　　園　　費　　建 設 課

地域住民の憩いの場として利用されている都市公園、一般公園及び桂川河川敷公園の維持管理については業者委託により実施している。
なお、桂川河川敷公園の運営・管理については、大山崎町教育委員会・生涯学習課で行っている。

1．委託管理の内容

(1)桂川河川敷公園

軟式野球場（1面）・いこいの広場（芝生）陸上トラック（1周200m）・テニスコート（4面）等の施設管理及び樹木・芝生等の維持管理。

(2)都市公園及び一般公園

ブランコ・滑り台、砂場等の遊具施設の維持管理。樹木の剪定・草刈及び消毒等。

(3)天王山夢ほたる公園

樹木、遊具、広場等の管理、園内清掃、トイレ清掃及び施開錠工

(4)公園遊具保守点検

町内48公園の遊具及び施設の保守点検

2．委託料

業務委託名	契約種別	金　額（円）	業務委託期間	業　務　委　託　概　要
桂川河川敷公園維持管理業務委託	指名競争入札	5,335,200	平成27年4月15日 ～平成28年3月31日	桂川河川敷公園の樹木管理、芝管理、野球場整備、テニスコート整備、園内清掃、草刈、災害時等緊急管理
都市公園・一般公園維持管理業務委託	指名競争入札	6,387,120	平成27年4月15日 ～平成28年3月31日	樹木管理（剪定、薬品防除、枝処分）、除草、園内清掃、修繕（砂場の砂補充、遊具点検修理）、枯木伐採処分
天王山夢ほたる公園等維持管理業務委託	指名競争入札	2,073,600	平成27年7月1日 ～平成28年3月31日	天王山夢ほたる公園等の樹木管理、遊具、広場管理、園内清掃、トイレ清掃及び施開錠他
公園遊具保守点検業務委託	指名競争入札	1,188,000	平成27年8月4日 ～平成27年11月18日	町内48公園の遊具・施設等の保守点検

３. 工事請負費

工　事　名　等	契約種別	工事箇所	金　額（円）	工　　期	工　事　概　要
大山崎JCT接続部公園((仮称)夢ほたる公園)整備工事	指名競争入札	大山崎町内	46,652,760 ※	平成26年12月25日 ～平成27年5月22日	造成工　1式　　植栽工　1式　　給排水工　1式 電気設備工　1式　　園路広場整備工　1式 遊戯施設整備工　1式　　サービス施設整備工　1式 多目的トイレ等設置工　1式
公園整備その1工事	指名競争入札	大山崎町内	2,634,120	平成27年9月1日 ～平成27年10月6日	健康遊具設置　4基　　　健康サイン設置　4基
公園整備その2工事	随意契約	大山崎町内	1,170,000	平成27年8月4日 ～平成27年9月4日	名神高架下多目的広場 ガードレール設置　延長　82m
桂川河川敷公園テニスコート復旧工事	随意契約	大山崎町内	920,160	平成27年9月12日 ～平成27年12月7日	テニスコート復旧工　1式
公園整備その4工事	随意契約	大山崎町内	621,324	平成27年11月11日 ～平成28年1月13日	天王山夢ほたる公園 皿型側溝設置延長　25.5m 暗渠排水管布設延長　8m
鏡田北公園公園灯更新工事	随意契約	大山崎町内	540,000	平成27年11月12日 ～平成28年1月22日	公園灯撤去及び設置　　　1基
公園整備その6工事	随意契約	大山崎町内	885,600	平成27年12月7日 ～平成28年1月12日	殿山公園 シーソー撤去及び設置　1基 スツール設置　3基

※平成26年度支出(前払金)11,320,000円を含む

消　　　防　　　費

・消防費

常 備 消 防 費　　**政 策 総 務 課**

（1）乙訓消防組合

乙訓消防組合に対し、分担金を負担した。　　321,928,545 円

非 常 備 消 防 費　　**政 策 総 務 課**

(1) 消防団は郷土愛護の精神に基づき、あらゆる災害に対処するため、団長以下一致団結し、防火防災活動を行った。

事　業　名	実施年月日	参加者数	場　所
初級団員教養訓練	H27.5.17	39 人	大山崎消防署駐車場
大山崎町水防訓練	H27.6.7	46 人	桂川右岸大山崎水防倉庫前
ポンプ運用強化訓練	H27.5.17、6.7、7.5　3日間	26 人	大山崎消防署駐車場
団本部計画訓練	H27.7.5	39 人	大山崎町立中央公民館
台風11号接近に伴う警戒	H27.7.17～18　2日間	46 人	大山崎町管内
普通救命講習受講	H27. 8.2、11.8　2日間	32 人	大山崎消防署
幹部教養訓練	H27.9.20	27 人	大山崎消防署駐車場
活性化事業	H27.9.20	27 人	ホテルエミナース
一市二町林野火災消防訓練	H27.10.4	27 人	小倉神社
秋の火災予防運動に伴う広報パトロール	H27.11.9～14　6日間	延べ24人	大山崎町管内
第29回京都府消防大会	H27.11.15	24 人	国立京都国際会館
年末特別警戒	H27.12.25～31　7日間	延べ167人	大山崎町管内（各分団詰所）
大山崎町消防出初式	H28.1.10	50人	大山崎町体育館
大山崎町総合防災訓練	H28.1.17	34 人	大山崎町立大山崎小学校
春の火災予防運動に伴う広報パトロール	H28.3.1～6　6日間	延べ24人	大山崎町管内
乙訓二市一町総合消防訓練	H28.3.6	10人	パナソニックセミコンダクターソリューションズ株式会社

(2) 消防団は火災予防にも積極的に取り組むとともに、府立消防学校に団員を派遣し、各種の教育を実施した。

また、研修のため管外へも団員を派遣し、情報収集や見聞を広め、団員の資質向上に努めた。

○京都府立消防学校派遣研修			
消防団専科教育警防科	1日	3人	京都府立消防学校
消防団専科教育初級幹部科	1日	2人	京都府立消防学校
消防団幹部教育指揮幹部科現場指揮課程	1日	3人	京都府立消防学校
○消防団幹部管外研修	2日	6人	東京都・静岡県
○京都府消防協会乙訓支部管外視察研修	2日	3人	高知県

(3) その他

消防団は、分団ごとに毎月自主訓練を行っているほか、消防車両を常時出動可能な状態にしておくため機関点検等を行うなど、万一の災害に備えている。

消防施設費　政策総務課

(1) 消防団詰所(第2分団)工事監理業務委託・建設費・各種検査費　32,109,760円

(2) 第2分団山寺器具庫現状回復　54,000円

(3) 水道事業特別会計負担金　3,420,000円

消火栓等維持費　公設水利の維持管理費用

消火栓	231箇所	285箇所×1,000円×12ヶ月
防火水そう	54箇所	

水防費　政策総務課

(1) 水防出動に備え、水防活動に必要な資器材を購入した。

水防活動用資材(単管、クランプ類、災害対応用・訓練用砂、垂木他)　170,364円

(2) 桂川・小畑川水防事務組合

京都市・長岡京市・大山崎町で構成する水防事務組合の負担金　280,000円

水防事務組合水防訓練

訓練日:H27.5.10

場　所:淀川右岸淀大橋下流河川敷

〈資料1〉 火災概要(過去3年間)

区分		平成25年	平成26年	平成27年	昨年との比較増(減▲)
火災件数	計	5	4	6	2
	建　物	2	2	3	1
	車　両	1	1	1	0
	林　野	0	1	0	▲1
	そ　の　他	2	0	2	2
建物焼損床面積(㎡)		6	0	0	0
建物焼損表面積(㎡)		0	1	3	2
林野焼損面積(a)		0	2	0	▲2
焼損棟数	全　焼	0	0	0	0
	半　焼	0	0	0	0
	部　分　焼	1	0	1	1
	ぼ　や	1	2	2	0
り災人員		2	4	4	0
り災世帯	全　損	0	0	0	0
	半　損	0	0	0	0
	小　損	1	1	1	0

※大山崎町管内分　　　　(乙訓消防組合統計より)

区分 ＼ 年別		平成25年	平成26年	平成27年	昨年との比較増(減▲)
死傷者	死　者	0	0	0	0
	負　傷　者	1	0	0	0
損　害　額　(千円)		91	39	1,756	1,717
主な火災原因	た　ば　こ	1	0	0	0
	こ　ん　ろ	1	0	1	1
	火　入　れ	0	0	0	0
	た　き　火	0	1	0	▲1
	火　あ　そ　び	0	1	1	0
	こ　た　つ	0	0	0	0
	電　気　機　器	0	0	1	1
	配　線　器　具	0	0	0	0
	放火・放火の疑い	0	1	0	▲1
	そ　の　他	3	1	3	2
	不　明	0	0	0	0
	計	5	4	6	2

※大山崎町管内分　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（乙訓消防組合統計より）

〈資料2〉 救急活動概要(過去3年間)

区分＼年別		平成25年	平成26年	平成27年	昨年との比較増(減▲)
出動件数		988	1,044	1,096	52
取扱件数		926	972	1,025	53
事故別	交通事故	125	133	129	▲4
	急病	579	605	657	52
	一般	169	176	175	▲1
	その他	115	130	135	5
救護人員		937	984	1,039	55

事故別の出動状況をみると急病が657件と最も多く、全体の約 60%を占めた。　(乙訓消防組合統計より)

大山崎消防署が出動した件数で、町外への出動を含む。

〈資料3〉 消防団の出動状況(平成27年度中)

区分＼種別		計	災害出動 火災	災害出動 うち林野	災害出動 捜索活動	災害出動 風水害等の災害	演習・訓練	広報活動	研修・会議	機関点検	特別警戒	その他
消防団	出動回数	165	0	0	0	1	47	12	29	36	7	33
	出動延人員	1310	0	0	0	46	432	48	127	252	233	175

消防団員は、火災、その他の災害による被害を最小限にとどめるため、専門知識の習得、技術の練磨を重ねた。

災　害　対　策　費

政 策 総 務 課

1. 災害警戒本部設置状況

各種気象警報等の発表に伴い、災害警戒本部を計2回設置した。

○大雨警報発表によるもの:平成27年7月17日(金)

設置日	事象	備考
平成27年7月17日 (金)	午後02時41分　大雨警報発表　災害警戒本部設置 午後08時50分　土砂災害警戒情報発表	午後09時25分　天王山山麓の1,200世帯2,900名を対象に避難準備情報発表 ふるさとセンター、第二大山崎小学校に避難所を開設 午後10時45分　天王山山麓の1,200世帯2,900名を対象に避難勧告発令
平成27年7月18日 (土)	午前09時05分　土砂災害警戒情報解除 午前09時45分　大雨警報解除　災害警戒本部閉鎖	午前04時20分　下植野地区、円明寺松田の753世帯1,818名を対象に避難準備情報発表 大山崎中学校に避難所を開設 ふるさとセンターには、最大で14世帯22名が避難 第二大山崎小学校には、最大で7世帯20名が避難 大山崎中学校には、最大で16世帯31名が避難 午前06時45分　下植野地区、円明寺松田に発表した避難準備情報を解除 午前09時05分　天王山山麓に発令した避難勧告を解除

・24時間降水量278mm（長岡京）
・天王山ハイキングコースの一部で倒木や斜面の崩れが発生

○台風接近によるもの(警報発表無し):平成27年9月9日(水)

2. 防災パトロール

大山崎町地域防災計画に基づき、梅雨期とそれに続く台風襲来期を迎えるにあたり、防災関係機関の協力を得て、災害時に危険が予想される箇所の総点検を実施し、防災上必要な対策を検討し、万全を期すことを目的に実施した。

○実施日:平成27年5月28日(木)　　○参加者数:29名

○パトロール箇所:小泉川防災ステーション、下植野排水ポンプ場

3. 自主防災組織の支援

○自主防災組織の活動を支援するため、自主防災活動補助金を支出した。
・自主防災活動補助金:198,344円(計8団体)
・コミュニティ助成事業補助金:1,673,803円(計8団体)

4. 防災訓練の実施

町職員の災害対応力を向上させ、関係機関との連携を強化するとともに、住民の自主防災活動を促進することにより、地域の防災力を高めることを目的として、総合防災訓練を実施した。

○ 日 時 : 平成28年1月17日(日)

○ 場 所 : 大山崎小学校

○想定状況: 大規模地震及びそれに伴う火災発生

○参加機関: 町、大山崎消防署、大山崎町消防団、対象区域自治会・町内会・自主防災組織 (住民参加500名)

○ 内 容 : 災害対策本部の運営訓練、地域住民の避難行動訓練、地域住民参加型の避難所運営訓練(福祉コーナー等の設置、仮設トイレ等の設置、炊き出し)、消防署・消防団による災害救助訓練、防災展示など

5. 非常用電源の確保

避難所における非常用電源を確保するため、大山崎小学校及び第二大山崎小学校に太陽光パネルと蓄電池を整備した。

6. 防災資機材等の整備

備蓄用の飲料水、食料及び非常用毛布を調達、避難所に配備した。

7. 防災啓発の実施

○出前講座: 防災に関する出前講座を計5回実施し、延べ110名の方が受講した。

○ 広 報 : 4月号から12回にわたり「広報おおやまざき」に防災記事を掲載し、住民の防災意識の高揚を図った。

○ 展 示 : 平成27年6月1日(月)～30日(火)、役場町民ロビーにおいて「被災地(宮城県石巻市)写真展」を実施した。

教　育　費

- 教育総務費
- 小学校費
- 中学校費
- 社会教育費
- 保健体育費

教　育　委　員　会　費　　学 校 教 育 課

1. 教育委員会の状況

教育委員会は、定例会12回、臨時会4回を開催し、当面する教育問題を検討・協議した。主な内容は、下記のとおりである。

4月定例	（第30号議案）	大山崎町社会教育委員の委嘱について
	（第31号議案）	大山崎町社会教育委員の委嘱について
4月臨時	（第32号議案）	大山崎町教育委員会委員の辞職について
5月定例	（第33号議案）	大山崎町教育委員会事務局組織規則の一部改正について
6月定例	（第34号議案）	大山崎町教育委員会公印規程の一部改正について
7月定例		各諸報告事項について
8月定例	（第35号議案）	平成28年度中学校使用教科用図書の採択について
9月定例		各諸報告事項について
10月定例		各諸報告事項について
11月定例		各諸報告事項について
12月臨時		大山崎小学校不審電話事象について
12月定例		各諸報告事項について
1月定例	（第1号議案）	大山崎町就学指導委員会規則の一部改正について
	（第2号議案）	大山崎町歴史資料館の管理及び運営に関する規則の一部改正について
2月定例	（第3号議案）	就学援助規則の一部改正について
	（第4号議案）	第2期大山崎町教育振興基本計画（大山崎町教育大綱）の策定について
	（第5号議案）	平成28年度小学校使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について
	（第6号議案）	平成28年度中学校使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について
2月臨時	（第7号議案）	教職員管理職の人事異動について
3月臨時	（第8号議案）	大山崎町教育委員会事務局職員の任免について
3月定例	（第9号議案）	大山崎町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について
	（第10号議案）	大山崎町社会教育委員会議運営規則の一部改正について
	（第11号議案）	大山崎町社会教育委員会議傍聴規則の制定について

3月定例	（第12号議案）	平成28年度学校・社会教育の指導の重点を定めることについて
	（第13号議案）	平成28年度小学校使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について
	（第14号議案）	大山崎町社会教育委員の委嘱について
	（第15号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第16号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第17号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第18号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第19号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第20号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第21号議案）	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	（第22号議案）	大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	（第23号議案）	大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	（第24号議案）	大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	（第25号議案）	大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	（第26号議案）	大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	（第27号議案）	大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第28号議案）	大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第29号議案）	大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第30号議案）	大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第31号議案）	大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第32号議案）	大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第33号議案）	大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第34号議案）	大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第35号議案）	大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	（第36号議案）	大山崎町立大山崎中学校評議員の委嘱について
	（第37号議案）	大山崎町立大山崎中学校評議員の委嘱について
	（第38号議案）	大山崎町立大山崎中学校評議員の委嘱について

以上のとおり、1年間を通じ教育諸事業及び諸問題について意欲的に検討・協議し、本町の教育の進展に大きく寄与した。

事　務　局　費

学 校 教 育 課

1. 就学指導委員会の状況

就学指導委員会は、年3回の総会とそれに向けて各部会を定例的に開催し、心身に障がいのある児童・生徒及び就学前児童に対し、障がいの実態に応じた適切な就学・進学ができるよう審議と検討を行った。また、京都府特別支援教育体制推進事業等に伴う巡回相談等に本町特別支援教育コーディネーター、担当指導主事は、委員として相談・支援をした。

6月	第1回就学指導委員会総会（委員委嘱、所属部(就学前・在学・特別支援教育推進)の役員決定、全体事業計画の策定、平成26年度の経過と審議結果及び平成27年度学校体制及び通級指導教室体制の報告、指導資料様式の確認、各部会で事業計画の策定）
7月	市町村就学指導・教育相談研究協議会出席（就学指導委員、特別支援教育コーディネーター、担当指導主事）
8月	就学前部会の実施、教育相談、資料収集、巡回相談等への相談支援
9月	教育相談、資料収集、対象幼児の保育参観と懇談の実施、各部会（就学前、在学、特別支援教育推進）の実施
10月	各部会（就学前・在学・特別支援教育推進）の実施、第2回就学指導委員会総会（就学・進路指導状況等の報告、対象幼児・児童・生徒等の審議・見解の確認）
11月	各部会（就学前・在学・特別支援教育推進）の実施
12月	各部会（就学前・在学)の実施　 第1回就学指導委員会研修会の実施
2月	各部会の実施、第3回就学指導委員会総会（就学・進路指導状況の最終報告・確認、教育長への答申内容の確認、平成27年度事業まとめ及び平成28年度申し送り事項の確認、平成28年度に向けて大山崎町教育支援委員会への名称変更と規則改正の確認）
3月	教育長へ平成27年度審議結果を答申

幼 児 教 育 振 興 費　　学 校 教 育 課

1. 幼児教育振興事業

幼児教育振興のために、保護者及び私立幼稚園に対し、次の補助を行った。

(1) 私立幼稚園就園奨励費補助金(国庫1/3以内)

(172人)　　24,190,800円 (うち国庫補助金 7,038,000円(国の定める基準に準ずる))

	満 3 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	計
対象園児数	12人	52人	49人	59人	172人

(2) 私立幼稚園児教材費補助金(町単費)

(178人)　　7,476,000円　　(満3歳児～5歳児　年額 42,000円補助)

(3) 私立幼稚園設備費補助金(町単費)

(1園)　　108,000円

(4) 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金(町単費)

(大山崎町支部1園)　　65,000円

(5)第3子以降保育料無償化事業(国庫1/2、府補助金1/2)

(13人)　　1,808,400円　　(国庫補助金 904,200円、京都府補助金 904,000円)

学　校　管　理　費　　学校教育課

1. 学校別・学年別・児童生徒数・学級数及び職名別教職員数

（平成27年5月1日現在）

区分	学校名	学級数			児童・生徒数									教員数									職員数								
		単式学級	複式学級	特別支援学級	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計			校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	計			事務職員		学校栄養職員		養護職員	その他	計		
											男	女	計							男	女	計	負担法による者	その他の者	負担法による者	その他の者			男	女	計
小学校	大山崎小学校	21		3	103	98	119	110	103	96	327	302	629	1	1	29	1		12	15	29	44	1			1				2	2
	第二大山崎小学校	12		2	38	40	50	54	44	43	117	152	269	1	1	18	1	1	4	10	16	26	1							1	1
	小学校計	33	0	5	141	138	169	164	147	139	444	454	898	2	2	47	2	1	16	25	45	70	2			1				3	3
中学校	大山崎中学校	12		2	123	126	123				204	168	372	1	1	22	1		6	20	11	31	1						1		1
	中学校計	12	0	2	123	126	123	0	0	0	204	168	372	1	1	22	1		6	20	11	31	1	0	0	0	0	0	1		1

２. 学校施設整備事業

工　　　　事　　　　名	工　事　場　所	金額（円）	工　　事　　の　　概　　要
大山崎小学校北校舎1･2階トイレ改修工事	字円明寺小字百々地内	29,700,000	北校舎1、2階のトイレ改修工事
大山崎小学校北校舎屋上屋根防水補修工事	字円明寺小字百々地内	270,000	北校舎屋上防水層の補修工事
第二大山崎小学校外部鉄骨階段塗装改修工事	字円明寺小字西法寺地内	2,006,640	鉄骨階段の塗装改修工事
第二大山崎小学校給食室改修工事	字円明寺小字西法寺地内	3,675,240	給食室の床面、壁面の改修工事
第二大山崎小学校ガス配管改修工事	字円明寺小字西法寺地内	3,778,920	ガス引込管の改修工事
第二大山崎小学校空調設置工事	字円明寺小字西法寺地内	1,497,960	少人数教室への空調設置工事
第二大山崎小学校シャッター改修工事	字円明寺小字西法寺地内	259,200	校舎シャッターの改修工事

教　育　振　興　費

学 校 教 育 課

1. 就学援助の状況

(1) 要保護及び準要保護児童・生徒援助

（目　　的）　経済的理由によって就学困難と認められる児童又は生徒の保護者に対して必要な援助を行う。

（認定人員）

	大山崎小	第二大山崎小	大山崎中
準要保護	34人	23人	41人
要保護	7人	3人	0人

（援助の内容）

	小学校	中学校
学用品費等	1,209,295円	2,104,260円
医療費	23,776円	0円
給食費	2,351,118円	0円
計	3,584,189円	2,104,260円

5,688,449円 歳出 （内、要保護分 37,325円）

（国庫補助金）　補助率＝援助対象経費の1/2以内 （要保護分のみ）　18,000円 歳入

(2) 特別支援教育就学奨励

（目　　的）　特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ経費の一部を支給して特別支援教育の普及奨励を図る。

（支給人員）

大山崎小	第二大山崎小	大山崎中
3人	3人	2人

（支給の内容）

	小学校	中学校
学用品費等	47,170円	63,400円
給食費	132,714円	0円
計	179,884円	63,400円

243,284円 歳出

（国庫補助金）　補助率＝援助対象経費の1/2以内　121,000円 歳入

社会教育総務費　　生涯学習課

1. 社会教育の状況

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
社会教育委員会議	第1回 町社会教育委員会議	①平成27・28年度大山崎町社会教育委員委嘱 ②議題 ◇平成26年度社会教育委員会議関係事業報告について ◇平成26年度生涯学習課関係事業報告について ◇平成27年度社会教育委員会議関係事業計画(案)について ◇平成27年度生涯学習課関係事業計画(案)について ③報告事項 ◇大山崎町役場組織の改正 ◇平成27年度生涯学習課関連主要事業予定 ◇平成27年度学校教育・社会教育指導の重点 ◇平成26年度大山崎町社会教育関係団体補助金交付実績	5月20日	社会教育委員9名	
	第2回 町社会教育委員会議	①議題 ◇平成27年度社会教育委員会議関係事業報告について ◇平成27年度生涯学習課関係事業報告について ◇社会教育委員会義の傍聴及び議事録の公開について ②報告事項 ◇学童施設建替えについて ◇歴史資料館エントランスのリニューアルについて ◇文化のつどいについて ◇大山崎町第4次総合計画について	9月30日		
	第3回 町社会教育委員会議	①議題 ◇平成27年度社会教育委員会義関係事業報告について ◇平成27年度生涯学習課関係事業報告について ◇社会教育委員会義の傍聴及び議事録の公開について ◇平成28年度予算編成方針について ②報告事項 ◇平成27年度第2回大山崎町総合教育会議について	12月17日		
	第4回 町社会教育委員会議	①議題 ◇平成27年度社会教育委員会義関係事業報告について ◇平成27年度生涯学習課関係事業報告について ◇大山崎町社会教育委員運営規則の一部改正について	3月7日		

種　類	事　業　名	内　容	期　日	対　象	備　考
社会教育推進事業	社会教育関係団体等交流会	①町教育委員会「指導の重点」の説明 ②町教育委員会の平成27年度主要事業の説明 ③各団体の交流・協議について ④講演:「魅力あるむらづくり」～道の駅を拠点としたむらづくりビジョン～ 講師:南山城村むらづくり推進課　課長　森本　健次　氏	6月27日	社会教育関係団体等指導者31名	
青少年健全育成事業	防災体験教室	◇　第1回活動「防災キャンプ・結団式」 ○　防災授業「命を助けるために」、「災害を知り、伝える」 ○　夕食(非常食)、読書、朝食(非常食) ○　マンホールトイレ設置実習 ◇　第2回活動「秋の社会見学」 ○『大地震両川口津波記石碑』・大阪市立阿倍野防災センター見学 ◇　第3回活動「消防署体験」 ○　消防署・消防車両見学 ○　心肺蘇生法・放水訓練 ○　はしご車乗車体験 ◇　第4回活動「調理実習・解団式」 ○　災害時における非常食調理実習	8月5日・6日、10月24日、12月20日、3月25日	小学校4年生～中学校3年生	
	親子映画会	◇　大山崎町ふるさとガイドの会による電子紙芝居 「天王山のカエル」・「閻魔さまと極楽・地獄」 ◇　上映「STAND　BY　ME　ドラえもん」	11月15日	118名	
	放課後子供教室推進事業	◇　大山崎町ときめきチャレンジ推進事業 「ウキウキアフリカ大作戦」、「キラキラ光る まーるい灯籠」、「チアリーディング」、「黒もじストラップとヨシ笛、椿の葉っぱ笛をつくろう」、「おやつをつくろう～野菜でつくる三色団子～」、「ビニール凧に絵を描こう」、「体験！押し花アート」、「竹の手ぼうきづくり」、「チャレンジ・ザ・ゲーム」	6月20日、7月11日、9月26日、10月17日、11月14日、12月12日、1月23日、3月5日	参加者計　196名	
		◇　学校開放事業 町立小学校のグラウンド・体育館を活用して、町シルバー人材センターの保安員に管理委託して実施。	学校の長期休暇除く学校行事のない土曜日の午前中に実施 (実績:計31日)	参加者計　427名	

種　類	事　業　名	内　　　　容	期 日	対　　象	備 考
人権教育	人 権 教 育 研 修 会	演題:「子どもの人権が尊重される共生社会に向けて」 講師:京都府家庭支援総合センター　所長　青木　賀代子　氏	8月19日	町内在住・在勤者 (参加者80名)	
		演題:「『適切に守られる』ことと『適切に育てられる』こと～児童虐待防止も含めて子どもの人権を考える～」 講師:京都学園大学人文学部　教授　川畑　　隆　氏	12月9日	町内在住・在勤者 (参加者 73名)	
成人教育	第 63 回 成 人 式	◇　式典 ◇　新成人による誓いのことば ◇　第2部　新成人による企画	1月11日	新成人 (出席者 80名)	
補助事業	社 会 教 育 関 係 団 体 育 成 補 助 事 業	社会教育関係団体6団体に育成補助金を交付、各会の運営及び事業に指導助言。 ・大山崎町少年補導委員会 ・大山崎町青少年健全育成協議会 ・大山崎町文化協会 ・大山崎ふるさとガイドの会 ・大山崎町PTA連絡協議会 ・"社会を明るくする運動"大山崎地区推進委員会		左記6団体	

公　　民　　館　　費

生 涯 学 習 課

1. 公民館の実施事業

種　　類	事 業 名	内　　容	期　　日	対　　象
公民館大会	第63回近畿公民館大会（京都大会）	大会テーマ「公民館活動の活性化が地域の明日をつなぐ」 〜今求められる公民館の役割とは〜-	11月19日 11月20日	公民館職員等
子ども体験事業	お琴入門講座	日本の音楽シーンを代表する音色をもつ楽器であり、雅な楽器である琴（箏）の音色を皆で奏でてみましょう。	5月23日 5月24日	小中学生
	ジャグリング体験教室	親子でお手玉をマスター！プロのジャグラーが丁寧に教えてくれると大人気のジャグリング教室	7月29日 8月5日	
	子ども陶芸教室	陶芸を体験することにより、創造性を高め、物作りの楽しさと喜びを体験、世代間の交流を深める	7月23日 7月30日 8月6日	
	みんなで楽しく遊ぼう身近な科学遊び	・環境の話：地球温暖化、自然エネルギー、省エネやごみ減量などエコな生活のお話。 ・シャボン玉遊び：道具や作り方を変えるといろいろなシャボン玉ができます。 ・火力発電の実験も体験します。	8月19日	
	トールペインティング教室	思い出に残る世界に一つだけの作品をみんなでつくろう「フラッグカーランド」〜旗の部屋かざりをつくろう〜	8月21日	
	ブックカバー作り教室	手作りカバーで本を大切に　ブックカバー作り教室	9月12日	
	電池づくり教室	世界にひとつしかない電池を作ってみよう！日立マクセル（京都）では、子供たちの科学への意識を高めるため、出前講座「電池手づくり教室」を開催しています。従業員の方の説明で電池づくりや実験などを体験できます。	11月30日	
成人向き事業	干支絵付け体験教室	素焼き土鈴（来年の干支「さる」）に絵の具で絵付けをします。 作り手により表情がいろいろ！お子様から大人まで楽しめます。	12月12日	一般住民
	自力整体講座	〜家庭でできる腰痛体操〜 「自力整体」とは、元鍼灸師が考案した肩こり・腰痛・ひざ痛・頭痛など体の不調を自分で治す方法です。経路流し体験や腰痛体操を一緒にやってみませんか。	10月21日	
	竹かごづくり教室	〜こんな竹かご、できたら素敵！〜 一見、難しそうだけど、やってみれば意外に簡単。重なる波を思わせる曲線が美しい、四海波かごを編んでみませんか。そのまま小物入れにもいいし、竹のおとしを入れて花生けにしたりと、いろいろに楽しめます。	10月24日	

成人向き事業	笑いヨガ講座	笑いヨガは「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた運動法です。 笑いが健康によいことは知られていますが、コミニュケーションの潤滑油として人間関係を豊かにしてくれます。笑って、気分爽快、元気になりましょう。	1月16日	一般住民
	ピザづくり教室	家庭でできる本格的ピザを作りましょう。生地を作るところから始めて、身近な野菜をトッピングして焼き上げます。合わせて、ピザソースも作ります。また、パンプキンのポタージュも作ります。	1月30日	
	草木染め教室	タラノキやいがぐりを使って、丹後ちりめんの生地を染めてみませんか。草木ならではの深みのあるふくさを自分で染めてみましょう。	2月20日	
	パーソナルカラー講座	おしゃれしている人を見かけても、ピンとこない。そのような経験ありませんか。それは、似合っていないのです。「好きな色」と、「似合う色」は違います。 自分に似合った色は、自分を艶やかに、元気に、若々しく、魅力をアップさせてくれます。それが「パーソナルカラー」です。	3月5日	
共催事業	中央公民館図書事業～「人形劇とブックフェア」	人形劇演目＝「かちかち山」・ブックフェア＝よく読まれている本や読み聞かせにお勧めの本などをご紹介します。	4月25日	
	助け愛隊「サポーター養成講座」	介護予防や健康に関心をもち、地域で介護予防活動などのボランティア活動に取り組みたい人を養成します。	6月27日他	
サークル 活動育成支援	育成支援事業	公民館サークル・社会教育関係団体の活動を育成・支援する	4月～3月	関係者
		公民館サークル連絡協議会の総会の開催他	4月4日	関係者
		「第16回公サ連まつり」の開催	6月13日～14日	一般住民
		平成28年度サークル登録説明会	12月5日	関係者

(1) 公民館利用状況　(単位:人)

	本館（開館日数　308日）						別館（開館日数　308日）						合計
	ホール	実習室	ゆめほっぺ	会議室	講座室	本館和室	談話室	大研修室	第1研修室	第2研修室	別館和室	料理講習室	計	
午前	4,696	1,724	5,700	889	330	1,525	294	2,624	681	1,048	802	915	21,228	54,192
午後	3,485	1,205	5,117	1,105	583	1,102	668	2,422	3,184	1,930	346	673	21,820	
夜間	1,987	713		1,035	1,129	651	611	1,482	3,011	296	206	23	11,144	

※「ゆめほっぺ」(子育て支援センターとして、保育交流スペースを提供しています)

(2) 図書室開設の状況

○蔵書数

総　数		34,256冊
内訳	一般書	21,771冊
	児童書	12,485冊

○年間受入図書内訳

総　数		1,141冊
内 訳	一般書	851冊
	児童書	290冊

○除籍図書

総　数		32冊
内 訳	一般書	22冊
	児童書	10冊

○利用状況

予約受入件数	5,036冊
相互貸借件数	2,068冊

	総　数	一 日 平 均
開室日数(日)	288	
登録者数(人)	360	
延べ貸出者数(人)	21,124	73
貸出冊数(冊)	70,300	244

留守家庭児童会育成費

生 涯 学 習 課

町内在住の小学校・支援学校に在籍する小学1年生～小学4年生までの児童（支援を要する児童にあっては1年生～6年生）の保護者が就労等のため、その児童の家庭内保育ができない場合に保育を行っている。

(1) 児童数および施設概要

留守家庭児童会名	児童数										指導員数	施設	開設年月日
	1年		2年		3年		4年		合計				
留守家庭児童会（なかよしクラブ1・2）	18名	15名	11名	7名	8名	19名	7名	4名	44名	45名	4(0)名	木造瓦　165.00㎡	昭和52年4月
留守家庭児童会（でっかいクラブ1・2）	8名	12名	11名	8名	8名	12名	10名	8名	37名	40名	4(0)名	軽量鉄骨　185.63㎡	昭和52年4月
留守家庭児童会（ともだちクラブ）	7名		4名		15名		9名		35名		3(1)名	軽量鉄骨　64.80㎡	平成22年4月
合計	60名		41名		62名		38名		201名		11(1)名		

開設日数:288日　※なかよしクラブ1は左枠・なかよしクラブ2は右枠、でっかいクラブ1は左枠・でっかいクラブ2は右枠に記入　（平成28年3月末日現在）

※（ ）は週30時間以内勤務の臨時指導員数の内書

(2) 年度別留守家庭児童会運営経費　（単位:円）

		平成26年度決算	平成27年度決算
年間所要経費決算額	A	53,332,184	127,032,864
投資的経費	B	0	68,671,800
経常経費（A－B）	C	53,332,184	58,361,064
国府補助金	D	18,963,000	19,204,000
保護者協力金	E	11,596,550	12,165,750
一般財源（C－D－E）	F	22,772,634	26,991,314
比率　%	F／C	42.7%	46.2%
児童一人当月額　経常経費	C／G	22,075	24,156
児童一人当月額　保護者協力金	E／G	4,800	5,035
児童一人当月額　国府補助金	D／G	7,849	7,949
児童一人当月額　一般財源	F／G	9,426	11,172
年間延べ入会児童数	G	2,452	2,416
人件費等（指導員人件費）	H	48,643,023	53,905,031
比率　%	H／C	91.2%	92.4%

文化財保護費　生涯学習課

1. 文化財保護の状況

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
文化事業	乙訓文化芸術祭	長岡京市・向日市・大山崎町内8中学校の吹奏楽部演奏発表会	平成27年5月2日	一般住民1,000名	乙訓文化芸術祭実行委員会、乙訓地方中学校校長会主催
	民俗芸能鑑賞の夕べ	嵯峨大念仏狂言（国指定重要無形民俗文化財） 演目「愛宕詣」 講演「嵯峨大念仏狂言と愛宕山」 嵯峨大念仏狂言写真展	平成27年9月26日	一般住民約160名	大山崎町教育委員会、大山崎町文化協会主催
普及啓発事業	ポスター展示	文化のつどい 第74次遺跡確認調査(百々遺跡）の成果をポスター展示した。	平成27年11月1日	一般住民	大山崎町立中央公民館
	大山崎中学校職場体験活動	埋蔵文化財出土遺物整理の体験作業を行った。	平成27年11月12日～13日	大山崎中学校2年生4名	文化財整理室
	エントランスルーム展示	「古代のまじないの遺物」展示を行った。	平成27年11月20日～11月29日	一般住民	大山崎町歴史資料館
	スライドでみる乙訓の発掘	鳥居前古墳の調査成果を報告した。	平成28年3月13日	一般住民約126名	乙訓文化財事務連絡協議会主催
補助金事業（受入）	国宝重要文化財等保存整備費補助金	鳥居前古墳の空中写真撮影および埴輪の抜き取り、埋戻し作業を行った。 鳥居前古墳出土甲冑と鳥居前古墳出土鉄製品の接合・復元業務委託を行った。	平成27年4月9日～平成28年3月31日	鳥居前古墳	
	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金				
	史跡大山崎瓦窯跡　歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業	不用な土砂除去を実施した。 地形測量を行い、基本計画の策定、地盤造成工事に伴う実施設計を行った。	平成27年4月9日～平成28年3月31日	史跡大山崎瓦窯跡	

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
補助金事業 （受入）	京都府みらい戦略一括交付金	史跡大山崎瓦窯跡史跡整備事業	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日	史跡大山崎瓦窯跡	
補助金事業 （交付）	大山崎町指定文化財宝積寺石造五重塔(現九重)保存修理	宝積寺石造五重塔(現九重)（町指定文化財）の保存修理事業に伴い町文化財補助金を交付した。	平成27年4月20日 ～平成28年3月31日	宗教法人　宝積寺	
文化財調査事業 （国庫補助）	鳥居前古墳	空中写真撮影及び、埋戻し作業を行った。 後円部の円筒埴輪2本の樹立状況を調査し、取り上げ作業を行った。	平成27年12月22日 ～平成28年3月17日	約4,000㎡	
文化財調査事業 （原因者）	長岡京跡 右京第1116次調査	小字鳥居前における宅地造成に伴って実施した。遺構の存在は確認されなかったが、長岡京期の遺物が若干量出土した。	平成27年7月27日～7月30日、平成28年2月23日～2月29日	198㎡	
	第74次遺跡確認調査 （百々遺跡）	小字松原における老人福祉施設建設に伴って実施した。 平安時代の遺構面を検出し、平安時代を中心とする遺物が出土した。	平成27年8月3日～10月22日	405㎡	
	山城国府跡第74次調査 （大山崎遺跡群）	小字藤井畑における共同住宅建設に伴って実施した。近代の土地利用を確認するとともに、古代から現代までの堆積状況を確認した。	平成27年9月7日～10月9日	100㎡	
	長岡京跡 右京第1122次調査	小字横林における共同住宅建設に伴って実施した。耕作地造成による切土・削平によって、遺構面は確認できなかった。	平成27年10月6日 ～10月16日	100㎡	
	長岡京跡 右京第1129次調査	小字鳥居前における宅地造成に伴って実施した。 遺構・遺物は確認できなかった。	平成28年2月9日～2月17日	56㎡	
	長岡京跡 右京第1132次調査	小字西法寺における共同住宅建設に伴って実施した。古代の遺物が若干量出土した。	平成28年3月7日～3月16日	100㎡	

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
委員会	史跡大山崎瓦窯跡史跡整備委員会	整備事業に係る平成27年度事業の概要説明及び平成28年度の事業計画を説明し、専門的立場からの指導・助言を得た。	平成27年12月2日 平成28年2月26日	史跡大山崎瓦窯跡史跡整備委員9名、助言京都府教育庁2名、乙訓教育局1名、事務局5名（計17名）	
	大山崎町文化財保護審議会	文化財保護に関する事業報告および事業計画について説明し、専門的立場からの指導・助言を得た。	平成28年2月10日	委員5名、事務局6名（計11名）	
事務事業	乙訓地域の首長墓群の国指定史跡に向けてと、活用計画について協議	「(仮称)「乙訓古墳群」保存活用検討会」に出席。 鳥居前古墳の国史跡の指定と、活用計画について協議を行った。	平成27年6月30日	鳥居前古墳	
	鳥居前古墳の国史跡の指定事務	「乙訓古墳群」として国指定史跡の意見具申を文化庁に行った。 『乙訓古墳群調査報告書』が京都府教育委員会から刊行された。 国から史跡の告示がなされた。	平成27年7月27日 平成27年10月30日 平成28年3月1日	鳥居前古墳	
	埋蔵文化財発掘の届出	95件の届出を受理。 発掘調査6件、工事立会11件、慎重工事78件の指示を行った。	年度内	文化財保護法第93条に該当する土木工事	

資　料　館　費

生涯学習課

1. 歴史資料館事業状況

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
春季小企画展	「蘭花譜―原画作成の頃」	『蘭花譜』原画が作成された昭和前期の頃の大山崎の写真を、原画とともに展示した。	5月1日～31日	1,342名	資料館展示室
夏季小企画展	小企画展 第17回平和のいしずえ展	戦前、戦中の資料を取り扱い、平和の尊さを考える。今回は川崎安之助氏、末五郎氏関係の戦前・戦中の資料を展示した。	8月4日～23日	315名	資料館研修室
連続講演会	連続講演会 「『離宮』の考古学」	第1回 「瓦からみた山崎駅・河陽離宮―平安京と京外離宮―」 古閑正浩氏(大山崎町教育委員会)	8月22日	95名	ふるさとセンター3階ホール
		第2回 「後鳥羽上皇の離宮―水無瀬離宮跡の発掘調査―」 木村友紀氏(島本町教育委員会)	9月27日	106名	
		第3回 「『明月記』からみた水無瀬離宮」 福島克彦(当館)	11月3日	114名	
秋季企画展	第23回企画展 「河陽離宮と水無瀬離宮」	9世紀前半における嵯峨天皇の河陽離宮と、13世紀前半の後鳥羽天皇による水無瀬離宮の近年の発掘調査成果を紹介し、大山崎・島本との関わりを取り上げた。考古資料のほか、「後鳥羽天皇画像」「後鳥羽天皇宸翰御手印置文」などを展示した。	10月24日～11月29日	1,772名	資料館展示室
	歴史講演会	第1回 「桓武の弟・崇道天皇からシダラ神の行進まで―地震と天皇と大山崎―」 保立道久氏(東京大学名誉教授)	11月15日	120名	ふるさとセンター3階ホール
		第2回 「後鳥羽天皇と鎌倉幕府」 野口実氏(京都女子大学教授)	11月22日	143名	

種　　類	事　　業　　名	内　　容	期　　日	対　象	備　考
秋季企画展	現地見学会	「河陽離宮・水無瀬離宮の跡地を訪ねる」離宮八幡宮～歴史資料館～水無瀬神宮～広瀬国木原遺跡～西浦門前遺跡～島本町歴史文化資料館	11月28日	35名	現地
	ふるさとガイドのための講習会	第23回企画展の内容と説明の方法について大山崎ふるさとガイドとともに学習した。福島 克彦(当館)	10月29日	35名	資料館研修室
週5日制事業(文化を未来に伝える次世代育み事業)	第12回子ども歴史クラブ 「詩で学ぶ大山崎の風景!」	古代の大山崎周辺を詠った『文華秀麗集』の漢詩を学ぶ。紙漉き、紙芝居、習字から当時の人々の大山崎の自然への思い入れを考えた。	6月20日・27日	10名	ふるさとセンター3階ホール
歴史教室(文化を未来に伝える次世代育み事業)	第17回夏休み子ども歴史教室 「古代の瓦をつくろう!」	大山崎では、古代の瓦窯跡が発掘されている。古代瓦の製法を学び、その模型を制作した。	7月23日・24日	26名	ふるさとセンター3階ホール
	子ども向き啓発事業展示会	子ども歴史教室等で作成した模型や作業風景の写真を展示した。	11月1日		大山崎中央公民館別館2階
歴史街道推進協議会関連事業	歴史街道リレートーク 「西国街道–町・めぐり歩き」	西国街道沿いの博物館・資料館施設が連携してリレーウォークを8回に分けて実施する。キックオフイベントでは、各施設の学芸員が一堂に会し、リレートークを実施した。	キックオフイベント 9月26日	164名	西宮市役所東館
	西国街道リレーウォーク(第2回　大山崎編) 「街道集落大山崎と西国街道を歩く」	江戸時代の古地図を見つつ、かつての前近代の大山崎の都市空間をたどりつつ、西国街道を歩いた。	10月17日	45名	現地
小企画展	小企画展「伊勢講の古文書」	かつて、村や町では、お伊勢参りをするために、定期的に金銭を出しあう人間関係があった。伊勢講の古文書から、人々のつながりを紹介した。	平成28年3月1日 ～3月21日	542名	資料館研修室
古文書講座	古文書講座 「伊勢講の古文書を読む」	『小林家文書』を読解し、江戸時代の伊勢参りと円明寺村の伊勢講について学んだ。	平成28年3月3日	9名	ふるさとセンター3階ホール
地域学習展示交流会	第15回地域学習展示交流会	町内小中学校の総合的学習の成果を展示した。	平成28年3月23日 ～4月10日	580名	資料館研修室

2. 資料館入館者の状況

（単位：日、人）

年　月	開館日数	有　料	無　料				合　計	備　考
		大　人	視　察	小・中	招　待	計		
平成27年4月	25	670	2	35	3	40	710	
5月	26	1,168	30	142	2	174	1,342	小企画展「蘭花譜−原画作成の頃」 5月1日～31日
6月	25	704	9	23	0	32	736	子ども歴史クラブ「詩で学ぶ大山崎の風景」 6月20日・27日 夏休み子ども歴史教室「古代の瓦をつくろう!」 7月23日・24日
7月	27	541	11	67	5	83	624	
8月	26	356	33	42	2	77	433	平和のいしずえ展　8月5日～24日 連続講演会「『離宮』の考古学」 8月22日・9月27日・11月3日 西国街道リレーウォーク(第2回　大山崎編) 10月17日 第23回企画展 『河陽離宮と水無瀬離宮』 10月24日～11月29日 歴史講演会2回　11月15日・22日 現地見学会　11月28日
9月	25	698	46	24	0	70	768	
10月	23	987	26	35	5	66	1,053	
11月	24	1,126	44	30	21	95	1,221	
12月	19	353	8	13	0	21	374	
平成28年1月	24	359	8	7	6	21	380	
2月	23	490	10	136	8	154	644	
3月	27	838	9	93	17	119	957	古文書講座「伊勢講の古文書を読む」3月3日 小企画展「伊勢講の古文書」』3月1日～21日 地域学習展示交流会3月23日～4月10日
合　計	294	8,290	236	647	69	952	9,242	

保健体育総務費　　生涯学習課

種類	事業名	内容	実施日	対象	備考
施設・用具開放事業	施設開放	小学校及び中学校の体育施設を各種スポーツ活動等に開放	年間	町住民	1,035件(21,420名)
		桂川河川敷公園野球場及びテニスコート・陸上競技場の開放	年間	町住民・町外	196件(6,736名)
		岩崎運動広場テニスコートの開放	年間	町住民	203件(1,558名)
	用具開放	各種用具を地域等に貸出	年間	町住民	
ナイター施設開放事業	スポーツ開放	大山崎小学校のナイター施設を、開放規則により開放	年間	町住民(登録団体)	
指導者養成	各種審判講習会	審判技術の習得を図るため開催			
		バレーボール審判講習会	3月13日	町住民	町体育館(40名)
委託事業	第54回町民体育祭	第54回町民体育祭	10月11日	町住民	約3,000名
		プログラム検討委員会	6月19日	検討委員	13名
		全係説明会	7月24日	全役員	66名
		授賞係打合せ	8月26日	授賞係	8名
		プログラム編成委員会	8月28日	地区代表者	44名
		審判員打合せ	9月1日	審判員	22名
		各係責任者打合せ会	10月8日	責任者	17名
		準備係打合せ	10月6日	準備係	12名
	体育大会	グラウンドゴルフ・ソフトボール・ソフトバレーボール	年間	町住民	
		総会	5月13日	役員・委員	34名
		定例地区運営委員会	年間6回	運営委員	
		定例スポーツ団体運営委員会	年間4回	運営委員	
		グラウンドゴルフ委員会	10月2日	グラウンドゴルフ委員	31名
		グラウンドゴルフ大会　試合:町内16地区対抗戦		町住民	雨天中止
		ソフトボール委員会	7月31日	ソフトボール委員	26名
		ソフトボール大会　試合:町内16地区対抗戦		町住民	雨天中止
		ソフトバレーボール委員会	5月27日	ソフトバレーボール委員	28名
		ソフトバレーボール大会　試合:町内16地区対抗戦	6月28日	町住民	148名
		ニュースポーツの集い	11月7日	町住民	41名

種　類	事　業　名	内　容		実施日	対　象	備　考
委託事業	各種大会等	ダブルス卓球大会		11月6日	町住民	16名
		第30回おはようゲートボール大会		5月10日	町住民	12名
委託事業	京都府民総合体育大会(市町村対抗競技大会)	卓球バレー大会		10月18日	代表者	10名
		バドミントン大会		11月8日	代表者	7名
		軟式野球大会		10月25日	代表者	15名
		サッカー大会		11月7日	代表者	16名
		駅伝競走大会		2月13日・14日	代表者	20名
		バレーボール大会(女子)		10月31日	代表者	15名
		ソフトバレーボール大会		11月25日	代表者	8名
		バスケットボール大会		8月30日	代表者	10名
		ボウリング大会		11月15日	代表者	6名
		グラウンドゴルフ大会		11月25日	代表者	8名
		総合閉会式		3月6日	代表者	6名
	乙訓地区体育協会連絡協議会	理事会		7月9日　10月22日 3月18日	理　　事	
		指導者研修会		11月28日	指　導　者	34名
	スポーツ少年団	加盟団体　8団体　252名(団員195名、指導者57名)				
		本部委員会		6月12日　7月29日 9月16日	本部委員	町体育館
		町スポーツ少年団交流大会		12月6日	団　　員	大山崎町体育館(144名)
スポーツ推進事業	スポーツ推進委員協議会	定例協議会		毎　月	推進委員	
		各種行事への指導・助言		年　間	推進委員	
		京都府スポーツ推進委員協議会	研究大会	6月28日	推進委員	京都市東部文化会館他
			評議委員会	年　間	推進委員	

種　類	事　業　名	内	容	実 施 日	対　象	備　考
スポーツ推進事業	スポーツ推進委員協議会	乙訓スポーツ推進委員連絡協議会	総　会	5月29日	推　進　委　員	ホテルセントノーム京都
			評　議　委　員　会	5月19日　9月18日 3月22日	推　進　委　員	乙訓教育局
			研　修　会	8月2日	推　進　委　員	大山崎町体育館
				10月29日	推　進　委　員	向陽小学校グラウンド
			交　流　会	11月19日	推　進　委　員	大山崎町体育館
				3月6日	推　進　委　員	京都エミナース
		近畿スポーツ推進委員協議会	研　究　大　会	2月5日	推　進　委　員	兵庫県姫路市
総合型地域スポーツクラブ育成事業（わくわくクラブおおやまざき）	スポーツ教室	バドミントン		年間5回	小・中学生	30名
		ドッジボール		年間5回	小・中学生	13名
		サッカー		年間5回	小・中学生	9名
		バレーボール		年間5回	小・中学生	17名
		バスケットボール		年間5回	小・中学生	10名
		卓球		年間5回	小・中学生	14名
		ソフトテニス		年間10回	小・中学生、成人	14名
		フェンシング		年間10回	小・中学生	17名
		新体操		年間7回	3歳～小・中	6名
		ソフトボール		年間10回	小・中学生	3名
		剣道		年間10回	小・中学生	1名
		ソフトバレーボール		年間10回	町住民(成人)	11名
	イベント	春のハイキング（大山崎町、島本町周辺）		4月26日	町住民	20名
		カヌー教室(京都府京丹波町和知)		8月8日・9日	町住民	51名
		秋のバスツアー（淡路島）		11月29日	町住民	46名
		クリスマスイベント		12月23日	町住民	157名
		スキー・スノボ教室（スイス村）		2月6日・7日	町住民	35名
		設立9周年記念イベント		2月27日	町住民	65名
		サタデーナイト		土曜日（年間17回）	町住民	647名

体　育　館　費

生涯学習課

1. 平成27年度大山崎町体育館利用状況

月　別	利用団体数(延べ)	利用人数
4 月	139	3,261
5 月	180	4,092
6 月	176	3,583
7 月	179	4,733
8 月	109	4,033
9 月	138	4,359
10 月	167	5,010
11 月	162	4,631
12 月	128	5,813
1 月	154	4,351
2 月	144	3,656
3 月	173	4,018
合　計	1,849	51,540
平　均	154	4,295

（単位 ： 件・人）

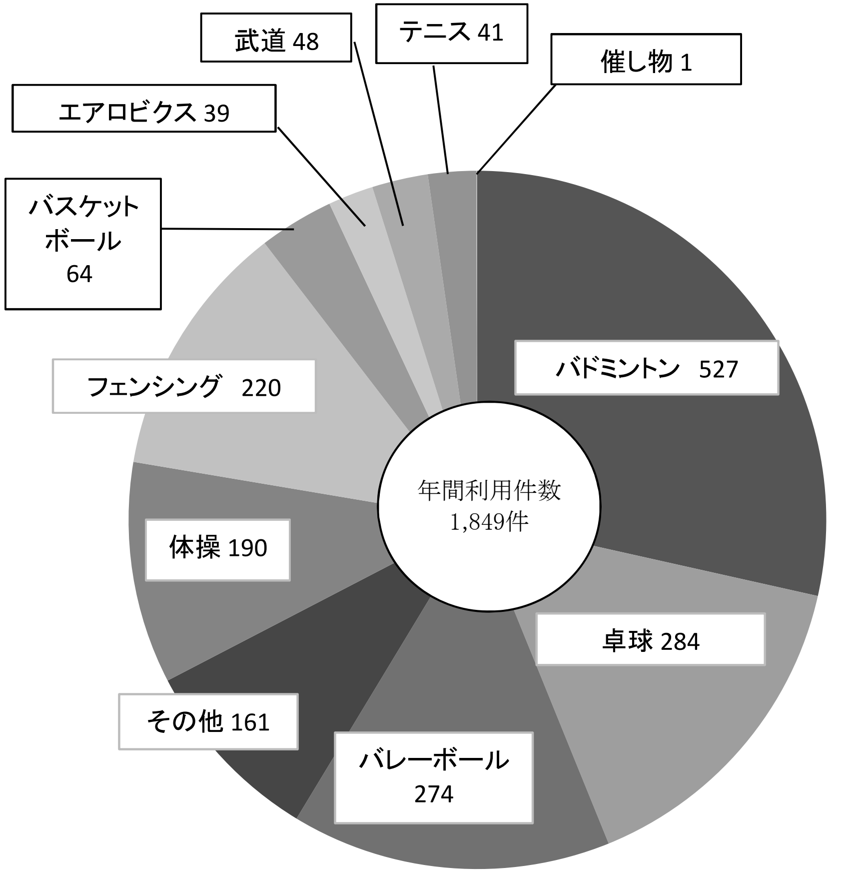
２. 平成27年度体育館月別利用率表

月	開館日数	大体育室A			大体育室B			小体育室			体育館(全面)			研修室			相談室		
		使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%
4月	25	58	32	55.2	92	63	68.5	100	72	72.0	250	167	66.8	100	27	27.0	100	14	14.0
5月	27	108	73	67.6	108	78	72.2	108	78	72.2	324	229	70.7	108	20	18.5	108	21	19.4
6月	25	100	66	66.0	100	71	71.0	100	83	83.0	300	220	73.3	100	26	26.0	100	17	17.0
7月	27	108	87	80.6	108	81	75.0	108	90	83.3	324	258	79.6	108	32	29.6	108	25	23.1
8月	27	108	96	88.9	108	92	85.2	108	95	88.0	324	283	87.3	108	78	72.2	108	38	35.2
9月	24	96	69	71.9	96	68	70.8	96	89	92.7	288	226	78.5	96	39	40.6	96	31	32.3
10月	27	108	83	76.9	108	82	75.9	108	91	84.3	324	256	79.0	108	58	53.7	108	29	26.9
11月	26	104	80	76.9	104	81	77.9	104	82	78.8	312	243	77.9	104	32	30.8	104	29	27.9
12月	22	88	63	71.6	88	72	81.8	88	87	98.9	264	222	84.1	88	36	40.9	88	32	36.4
1月	23	92	68	73.9	92	70	76.1	92	79	85.9	276	217	78.6	92	20	21.7	92	26	28.3
2月	23	92	70	76.1	92	66	71.7	92	78	84.8	276	214	77.5	92	26	28.3	92	22	23.9
3月	25	100	73	73.0	100	74	74.0	100	85	85.0	300	232	77.3	100	22	22.0	100	30	30.0
計	301	1,162	860	74.0	1,196	898	75.0	1,204	1,009	83.8	3,562	2,767	77.6	1,204	416	34.6	1,204	314	26.1

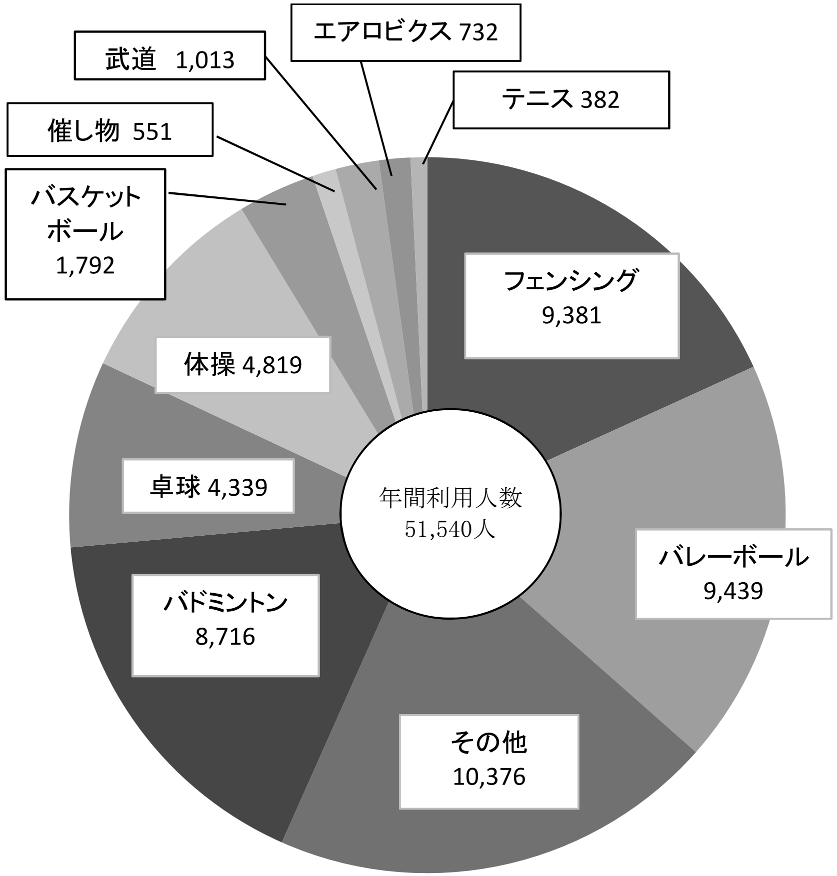
天井工事のため、大体育室Aが平成27年4月1日～15日の間、大体育室Bが同14日・15日の間、使用不可。

３. 種目別利用状況

（単位：件）



（単位：人）



公　　　債　　　費

・公債費

元　　　　　金
利　　　　　子

政 策 総 務 課

1. 地方債現在高の状況

(1) 事業別　　(単位：千円)

区　分	26年度末 現在高　A	27年度 発行額　B	27年度償還額			27年度末現在高 A＋B－C
			元金　C	利子	計	
1　公共事業等債	158,241	17,100	22,971	2,045	25,016	152,370
2　災害復旧事業債	0	1,300	0	0	0	1,300
3　(旧)緊急防災・減災事業債	55,730	0	7,684	307	7,991	48,046
4　教育・福祉施設等整備事業債	204,011	34,000	16,147	2,267	18,414	221,864
うち学校教育施設等整備事業債	187,995	0	15,453	2,093	17,546	172,542
うち社会福祉施設整備事業債	5,313	28,800	292	89	381	33,821
うち一般廃棄物処理事業債	0	5,200	0	4	4	5,200
うち一般補助施設整備等事業債	10,703	0	402	81	483	10,301
5　一般単独事業債	477,354	129,900	73,708	12,370	86,078	533,546
うち地域活性化事業債	3,084	33,700	1,536	47	1,583	35,248
うち防災対策事業債	33,253	9,800	3,392	241	3,633	39,661
うち地方道路等整備事業債	5,264	54,600	1,890	85	1,975	57,974
うち緊急防災・減災事業債	0	31,800	0	0	0	31,800
6　行政改革推進債	17,150	0	8,570	264	8,834	8,580
7　厚生福祉施設整備事業債	660	0	127	13	140	533
8　退職手当債	82,908	0	29,984	1,211	31,195	52,924
9　財源対策債	61,222	13,500	1,470	396	1,866	73,252
10　減収補てん債	471,103	108,300	50,334	5,940	56,274	529,069
11　減税補てん債	164,521	0	23,301	1,632	24,933	141,220
12　臨時税収補てん債	21,645	0	7,072	398	7,470	14,573
13　臨時財政対策債	3,249,944	305,600	178,031	30,116	208,147	3,377,513
14　府貸付金	57,825	8,400	8,140	283	8,423	58,085
合　計	5,022,314	618,100	427,539	57,242	484,781	5,212,875

※「27年度発行額B」欄と「27年度償還額・元金C」欄から、それぞれ借換債83,300千円を除いています。　　(地方財政状況調査をもとに作成)

(2) 借入先別　（単位：千円）

区　分	26年度末現在高 A	27年度発行額 B	27年度償還額			27年度末現在高 A＋B－C
			元金 C	利子	計	
1 政府資金	2,579,797	138,600	219,777	31,223	251,000	2,498,620
(ア) 財政融資資金	2,394,991	138,600	195,651	27,025	222,676	2,337,940
うち旧資金運用部資金	326,829		72,947	9,431	82,378	253,882
(イ) 旧郵政公社資金	184,806		24,126	4,198	28,324	160,680
2 地方公共団体金融機構資金	1,175,465	299,900	38,546	9,875	48,421	1,436,819
うち旧公営企業金融公庫資金	4,652		629	81	710	4,023
3 市中銀行	1,094,269	53,300	145,535	14,603	160,138	1,002,034
4 市町村職員共済組合	104,416	0	10,301	1,133	11,434	94,115
5 市町村振興協会	10,542	117,900	5,240	126	5,366	123,202
6 府貸付金	57,825	8,400	8,140	282	8,422	58,085
合　計	5,022,314	618,100	427,539	57,242	484,781	5,212,875

※「27年度発行額B」欄と「27年度償還額・元金C」欄から、それぞれ借換債83,300千円を除いています。

(3) 利率別　（単位：千円）

0.5%以下	1.0%以下	1.5%以下	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下	3.5%以下	4.0%以下	4.5%以下	5.0%以下	5.5%以下	6.0%以下	6.5%以下	合　計
1,391,955	2,257,227	540,384	702,468	79,155	0	93,810	131,099	16,777	0	0	0	0	5,212,875

２. 平成27年度借入債の状況

地方債名等			借入額（千円）	借入先（資金名）	借入利率
公共事業等債	(円明寺線第48号新設工事)	(4,600千円)	4,600	地方公共団体金融機構	0.10%
地方道路等整備事業債	(円明寺線第48号新設工事(継単))	(54,600千円)	9,700	地方公共団体金融機構	0.10%
	(町道改修工事)		10,600	地方公共団体金融機構	0.10%
	(町道補修設計)		2,700	地方公共団体金融機構	0.10%
	(側溝改修工事及び設計)		31,600	地方公共団体金融機構	0.10%
社会福祉施設等整備事業債	(学童保育施設新築工事)	(28,800千円)	28,800	市町村振興協会	0.00%
地域活性化事業債	(一山小トイレバリアフリー化工事)	(33,700千円)	27,900	市町村振興協会	0.00%
	(防犯灯ＬＥＤ化工事)		1,500	市町村振興協会	0.00%
	(町道植樹緑化工事)		4,300	市町村振興協会	0.00%
防災対策事業債	(排水ポンプ場改良工事)	(9,800千円)	9,800	地方公共団体金融機構	0.10%
緊急防災・減災事業債	(消防団第２分団詰所新築工事)	(31,800千円)	31,400	地方公共団体金融機構	0.10%
			400	京都銀行	0.60%
災害復旧事業債（現年）	(天王山ハイキングコース復旧工事設計)	(1,300千円)	1,300	財政融資資金	0.10%
臨時財政対策債		(305,600千円)	137,300	財政融資資金	0.30%
			168,300	地方公共団体金融機構	0.30%
減収補てん債	(５条分)	(108,300千円)	5,600	市町村振興協会	0.00%
	(特例分)		49,800	市町村振興協会	0.00%
			52,900	京都銀行	0.60%
府貸付金	(二山小大規模改修工事)	(8,400千円)	8,400	京都府市町村未来づくり資金	0.05%
公共事業等債（繰越）	(天王山夢ほたる公園整備工事)	(26,000千円)	26,000	地方公共団体金融機構	0.20%
一般廃棄物処理事業債(繰越)	(清掃車更新)	(5,200千円)	5,200	地方公共団体金融機構	0.10%
合計			618,100		

※借換債83,300千円を除いています。

３. 一時借入金の状況

なし